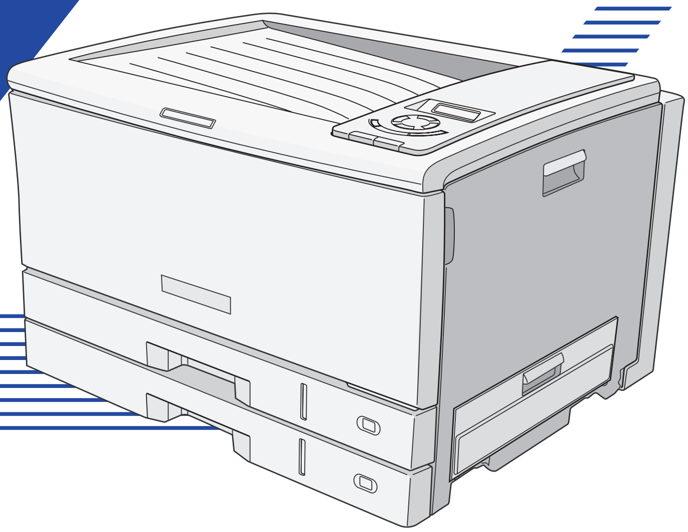
SPEEDIA

N3000シリーズ

かんたん操作マニュアル

プリンタの基本的な取扱操作方法やトラブルの解決方法が記載されています。
本書に記載されていない詳しい説明がCD-ROM内に収録されていますので、
併せてご覧ください。



プリンタをご使用になる前に必ずお読みください。
また、ご使用中もお手元に置いてご活用ください。

CASIO

安全上のご注意

製品を設置・ご使用になる前に必ずお読みください。

このたびは、SPEEDIA N3000シリーズをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この「取扱説明書」は、SPEEDIA N3000シリーズを安全に正しくご使用いただくためにプリンタの正しい使いかた・点検・不具合が起きたときの処置のしかたなどについて説明したものです。プリンタをご使用の前に必ずお読みください。ご使用中もお手元に置いてご活用ください。

本書の適用機種：SPEEDIA N3500
SPEEDIA N3000

注意表示について

本製品は内部に高温・高電圧部品を使用しています。お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、本書では、製品の取り扱いを誤ったときに生じる危害や損害の大きさと切迫の程度ごとに、次のような注意表示をしています。

⚠ **警告**　この注意表示が付いた注意文を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことがあります。

⚠ **注意**　この注意表示が付いた注意文を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うまたは、財産に損害を与えることがあります。

絵表示について

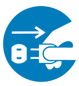
本書にはさらに次のような絵表示をしています。



△記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。
左の例は、高電圧部分につき注意が必要なことを意味します。



⃠記号は「してはいけないこと」を意味しています。
左の例は、分解禁止を意味します。



●記号は「しなければならないこと」を意味しています。
左の例は、電源プラグをコンセントから抜かなければならないことを意味します。

⚠警 告

＜電源に関する警告＞

AC100V、50/60Hz、15A以上の専用コンセント以外には接続しないでください。火災・感電の恐れがあります。

電源プラグやコンセントおよび、プリンタ側の差し込み口（インレット）に付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、発熱や火災の原因になることがあります。清掃は乾いた布で行い、洗剤は使用しないでください。

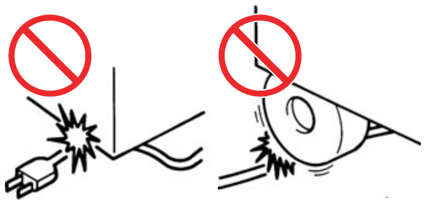
アース線を第３種接地工事をしたアース端子に接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災・感電の恐れがあります。アース接続ができない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。
- ガス管（引火や爆発の恐れがあります。）
- 電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れて危険です。）
- 水道管（配管の途中がプラスチックなどになっていることが多いため、アースの役割を果たしません。）

タコ足配線や電源コードの継ぎ足し（容量不足の延長コード）は使用しないでください。
また、コンピュータなどの補助コンセントには接続しないでください。火災・感電の恐れがあります。



電源コードを傷つけたり、破損したり、加工しないでください。また、重たいものをのせたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると、電源コードを傷め、火災・感電の恐れがあります。
電源コードに傷や亀裂が付いたときは、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店に連絡し、新しい電源コードに交換してください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の恐れがあります。

プリンタの電源スイッチをONにしたままプラグを抜き差ししないでください。プラグが変質し、火災の原因になることがあります。

⚠警 告

＜製品の取り扱いに関する警告＞

製品の上に水の入った容器（コップ・花瓶・植木鉢など）や金属物（クリップ・ホチキスの針など）を置かないでください。
こぼれたり、製品の中に入った場合、火災・感電の恐れがあります。万一製品の中に異物が入った場合は、すぐに電源スイッチをOFFにして、電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店にご連絡ください。



万一製品から煙が出ている、変な臭いや異音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。このようなときは、すぐに電源スイッチをOFF にして、電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店にご連絡ください。お客様による修理や注油は危険ですので絶対にしないでください。

製品を分解・改造しないでください。火災・感電の恐れがあります。製品の調整・点検の際は、お買い求めの販売店にご連絡ください。



⚠ 注 意

＜電源に関する注意＞

アース線は必ず、電源プラグをコンセントに差し込む前に取り付けてください。また、アース線を取り外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから取り外してください。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っぱらないでください。電源コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。

電源コードは付属のもの以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の製品に使用しないでください。発熱や火災の原因になることがあります。

本製品を移動するときや、お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や、電源コードが傷ついて火災の原因になることがあります。

連休などで、本製品を長期間ご使用にならないときは、安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

コンピュータと同じコンセントを使用すると、コンピュータの画面がちらついたり、誤動作によりコンピュータのデータが消えることがあります。プリンタの電源コードをコンピュータと別の専用コンセントに差し替えてください。

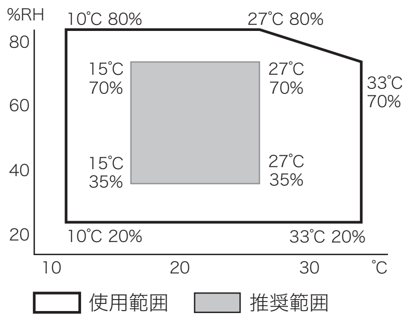
データ受信中（データ・ランプ点滅中）に電源スイッチを OFF にしないでください。ハードディスク（オプション）にデータ書き込み中の場合、ハードディスクに異常が発生し、記録されているデータがすべて消える場合があります。

⚠注 意

＜設置場所に関する注意＞

湿気やホコリの多い場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因になることがあります。
プリンタ本体は床から35cm以上離して設置してください。

安全のため温度や湿度が図で示す「使用範囲」の場所でご使用ください。
また、プリンタの最高の性能を発揮するためには「推奨範囲」でのご使用をおすすめします。



ストーブやヒーターなどの発熱器具の近くや、温風・輻射熱が直接当たる場所、揮発性可燃物（強燃性スプレーなど）やカーテンなどの燃えやすいものに近い場所には設置しないでください。火災の原因になることがあります。

狭い部屋で長時間使用するときは、換気にご注意ください。プリンタの排気が直接人に当たらないように設置してください。気分が悪くなることがあります。また、カーテンや衣類などに長期間排気が当たらないようにしてください。汚れ（シミ）が付くことがあります。

製品の通風口をふさがないでください。通風口をふさいだまま使用すると、製品内部の温度が上昇して、火災の原因になる恐れがあります。

キャスター付きの台に設置するときは、必ずキャスター止めをしてください。動いたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

大切な家具などの上に設置しないでください。長時間同じ場所に設置しておくと、製品のゴム足が設置した場所に付着して汚すことがあります。

テレビやラジオの近くに設置しないでください。受信障害の原因になることがあります。

⚠注 意

＜製品の取り扱いに関する注意＞

定着ユニットは高温になりますので手を触れないでください。やけどの原因になります。

詰まった用紙を取り除いたり、消耗品を交換するときなどはプリンタの突起部に触れてけがをしないようにご注意ください。

詰まった用紙を取り除くときは、内部に紙片が残らないようにすべて取り除いてください。紙片が残ったまま使用すると火災の原因になることがあります。
なお、用紙が定着ユニットの内部に残って取り除けないときには無理に取らないで、ただちに電源スイッチをOFFにして、お買い求めの販売店にご連絡ください。

製品内部の電極や金属部品に手を触れないでください。感電の恐れがあります。製品のお手入れは、必ず電源スイッチをOFFにしてから行ってください。

布のカバーなどを掛ける場合は、電源スイッチをOFFにした後、製品の内部が十分冷えきってから掛けてください。製品の内部が熱いうちに掛けると、火災の原因になることがあります。

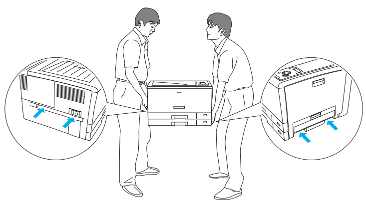
トナーは人体に無害ですが、トナーが手や皮膚についたときはすぐに洗ってください。万一トナーが目に入ったときは、すぐに水道の水で目に入ったトナーを洗い流し、眼科医の診療を受けてください。

消耗品の交換の際は、トナーで周囲が汚れないように紙などを敷いて行ってください。トナーが衣服に付いたときは、ぬらさずに掃除機で吸い取ってください。

ドラムセット、転写ベルトユニット、定着ユニットなどを着脱する際は、落としてけがをしないようご注意ください。

＜持ち運び・廃棄に関する注意＞

製品を持ち上げる際は、必ず２人以上で作業してください。製品の重量は消耗品やオプションなしでも約45kg あります。拡張ペーパフィーダ（オプション）をご使用の際は、本体から取り外して別々に運んでください。無理な姿勢で持ち上げて腰を痛めないようご注意ください。図のように製品の取っ手をしっかりと持って、水平に持ち上げてください。取っ手以外の場所に手をかけたり、傾けて持ち上げるとプリンタの破損および落下によるけがの恐れがあります。



使用済みの消耗品は焼却しないでください。一部可燃性の部材を使用しているため、火災・やけど・ガスの発生などで思わぬ事故の原因になることがあります。カシオ計算機では、お客様でご使用済みとなりましたドラムセット・トナーセット・定着ユニット・転写ベルトユニット・廃トナーボックスを、地球環境保全と資源の有効活用の為に無料で回収しております。詳しくは同梱の案内書をご覧ください。ご自身で廃棄する場合は、必ず地域の条例や自治体の指示に従ってください。

かんたん操作マニュアル目次

本体編

操作パネル編

索引

諸注意事項

保証について

プリンタ本体に同梱の「お客様登録カード」に必要事項をご記入の上、投函してください。着信しだいお客様の登録手続きを行い、保証書をお送りいたします。

付録9. 保証について(144ページ)

＊ 本装置は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によって異なります。本装置および関連消耗品などをこれらの規制に違反して諸外国に持ち込むと罰則が課されることがあります。

瞬時電圧低下耐力について

本装置は落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

高調波規制について

この装置は、「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

国際エネルギースタープログラムについて

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー 化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ、複写機、スキャナ、複合機のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク（ロゴ）は参加各国の間で統一されています。

印刷内容に関するご注意

- 通貨・有価証券などを不正に印刷することは、法律により禁止されています。
- 本プリンタには、不正な印刷に使用されたプリンタを特定する機能が搭載されています。

ご 注 意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。

(2) 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
最新版の説明書が弊社ホームページからダウンロードできる場合がありますのでご活用ください。説明書の改訂に伴い、参照先のページがズレる場合があります。あらかじめご了承ください。

(3) 本書に記載されなかった最新の情報がプリンタドライバのヘルプもしくはテキストファイル（README.TXT など）に記載されることがあります。その他最新の製品情報やプリンタドライバのダウンロードサービスをインターネットでご提供しております。
http://casio.jp/ppr/

(4) 本書の内容は万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。

(5) 運用した結果の影響につきましては、(4) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

(6) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、当社指定のもの以外の第三者による修理・改造および、当社純正品以外のオプションまたは消耗品を使用したことなどに起因して生じた障害および、トラブルなどにつきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。

(7) 「PC-PR201H」「201H」は日本電気株式会社の登録商標です。

(8) 「ESC/P」、「ESC/Page」は、セイコーエプソン株式会社の商標です。

(9) 「Microsoft」「Windows」は米国Microsoft corporationの米国ならびに他の国における登録商標です。

(10) 「Adobe」はAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

(11) 本プリンタは、GPL/LGPL の適用ソフトウェアを使用しています。本製品に同梱されているCD-ROMのメニュー画面より「ライセンス」をクリックしてご確認ください。

(12) 「FeliCa」は、ソニー株式会社の登録商標です。

(13) 「MIFARE」、「I-CODE」は、Royal Phillips Electronics N.V.の登録商標です。

(14) その他の社名、商品名およびソフトウェア名は、一般に各社の商標または登録商標です。

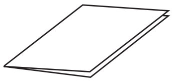
取扱説明書の種類と内容

N3500取扱説明書の概要

取扱説明書の種類と内容

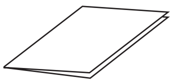
本プリンタには以下のマニュアルが同梱されています。

設置手順書　ハード編



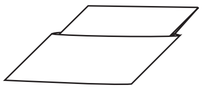
プリンタを設置する前にお読みください。
プリンタの設置方法が記載されています。

設置手順書　ソフト編



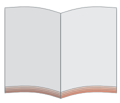
プリンタを設置する前にお読みください。
プリンタのドライバのインストール方法などコンピュータ側のセットアップ方法が記載されています。

クイックガイド



プリンタに貼り付けてご利用ください。
消耗品の交換・用紙の補給・紙詰まりの処置方法など日常的な取扱方法を抜粋した小冊子です。
プリンタをご使用になる皆様にお読みいただきたい部分のみを抜粋してあります。

かんたん操作マニュアル



プリンタのかんたんな取扱方法やトラブル解決方法などを調べるときにお読みください。
プリンタの基本的な取扱操作方法やトラブルの解決方法が記載されています。

ＰＤＦマニュアル

プリンタの詳しい説明を調べるときにお読みください。
プリンタに同梱されている印刷マニュアルに記載されていない、プリンタドライバの機能、プリンタ設定メニューの詳細、ネットワーク設定、SPEEDIAマネージャ、Report Holderなどの各種ソフトウェアの説明がPDF形式でCD-ROM内に収録されています。
また、プリンタに同梱されている印刷マニュアルもPDF形式で収録されています。
PDFマニュアルは参照先をクリックするだけで該当ページが開いたり、調べたい項目を検索機能で探したりできますのでご活用ください。

＜PDFマニュアルの内容＞

アイコンをクリックすると各マニュアルが表示されます。

設置手順書　ハード編
設置手順書　ソフト編
プリンタに同梱されている設置手順書のPDFデータです。

クイックガイド
プリンタに同梱されているクイックガイドのPDFデータです。

かんたん操作マニュアル
プリンタに同梱されているかんたん操作マニュアルのPDFデータです。

ハードウェアマニュアル　本体編
消耗品の交換、用紙の補給、オプションの取付、トラブルの解決方法など、プリンタの機械的な操作方法について記載されています。

ハードウェアマニュアル　操作パネル編
プリンタの操作パネルで設定できる各種機能について記載されています。

ハードウェアマニュアル　Web設定編
プリンタの操作パネルでできる設定のほとんどと、アクセス権設定やスケジュール設定などをコンピュータ側からWebブラウザを利用して設定する方法について記載されています。

ハードウェアマニュアル　ネットワーク編
プリンタに内蔵しているネットワークボードのサポートプロトコルや詳細設定について記載されています。

ソフトウェアマニュアル　セットアップ編
コンピュータにプリンタドライバや、各種ソフトウェアをセットアップする方法が記載されています。

ソフトウェアマニュアル
プリンタドライバ編
プリンタドライバの各種機能の説明と設定方法について記載されています。

SPEEDIAマネージャ　マニュアル
SPEEDIAマネージャのセットアップ方法と操作方法について記載されています。

REPORT HOLDER for SPEEDIA
ソフトウェアマニュアル
REPORT HOLDERのセットアップ方法と操作方法について記載されています。

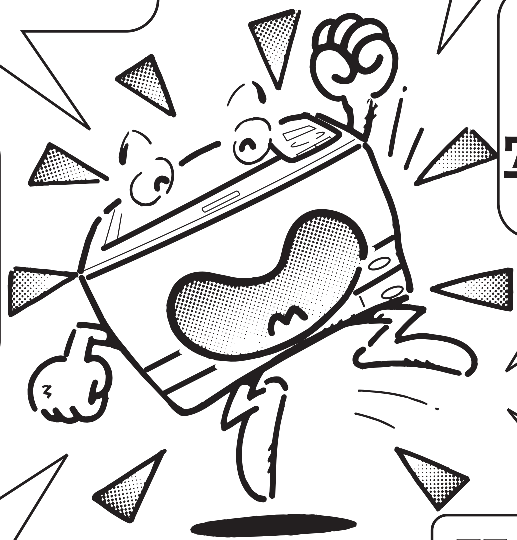
プリンタ活用ガイド
プリンタの様々な機能を活用していただくための手順をまとめました。

特長

カラープリンタなのに
モノクロプリンタ並みの
コンパクト設計

N3500は
カラー印刷が1分間に24枚(A4横)、
モノクロ印刷が1分間に30枚(A4横)
N3000は
カラー印刷が1分間に16枚(A4横)、
モノクロ印刷が1分間に30枚(A4横)
できて
速い

用紙補給や消耗品交換が正面から
できて、万一の紙詰まりも
サイドカバーを開けるだけで
取り除ける
かんたん操作



自動レジストレーション
調整と自動濃度調節で
いつでも
写真高画質

最大216g／m^2の
厚紙に印刷ができる
厚紙対応

両面印刷機能やトナーセーブ
機能とスリープモード時
約10Wの低消費電力で
経済的

標準でネットワークに接続でき、
Web設定でプリンタの設定を変更できる
ネットワーク対応プリンタ

・コピーガード印刷
・親展印刷
・ユーザ権限設定など
セキュリティ機能充実

本書中のマークと表記について

マークについて

本書では、以下のマークによってご注意いただきたい重要事項や、取り扱い上の補足説明を記載しています。
マークの付いている記述は、必ずお読みください。

注意　この記載に従わずに誤った取り扱いをすると、プリンタが故障することが想定される内容を記載しています。

ポイント　取り扱い上の補足説明や、ご確認いただきたいことを記載しています。

関連した内容の参照先を示しています。

この色の項目をクリックすると、該当するページを参照できます。(元の画面に戻りたいときはAcrobat ReaderまたはAdobe Readerの「前の画面」ボタンをクリックします。)

表記について

本書では、コンピュータのオペレーティングシステムを以下のように省略して記載する場合があります。

＜正式名称＞

Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition 日本語版
Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2003 日本語版
Microsoft® Windows Vista™ Operating System 日本語版

＜省略記載＞

Windows 98
Windows 2000
Windows Me
Windows XP
Windows Server 2003
Windows Vista
総称する場合は「Windows」と記載する場合があります。
併記する場合は「Windows 98/2000/Me/XP/Server2003/Vista」のように「Windows」を省略する場合があります。

Windowsの画面について

本書に掲載のWindows画面表示は、特に指定がない限りWindows XP 環境で、N3500の画面を例に説明しています。OS環境やプリンタの機種により画面デザインは異なります。あらかじめご了承ください。

プリンタ各部の名称と働き

＜正面＞

メイン排紙部
印刷された用紙が印刷面を下にして（フェイスダウン）出てきます。

排紙補助トレイ
印刷された用紙が不揃いになって落下するときに起こします。印刷された用紙が取りやすくなりますので、普段も起こしてご使用ください。

☞ 5.7 その他のトラブル（110ページ）

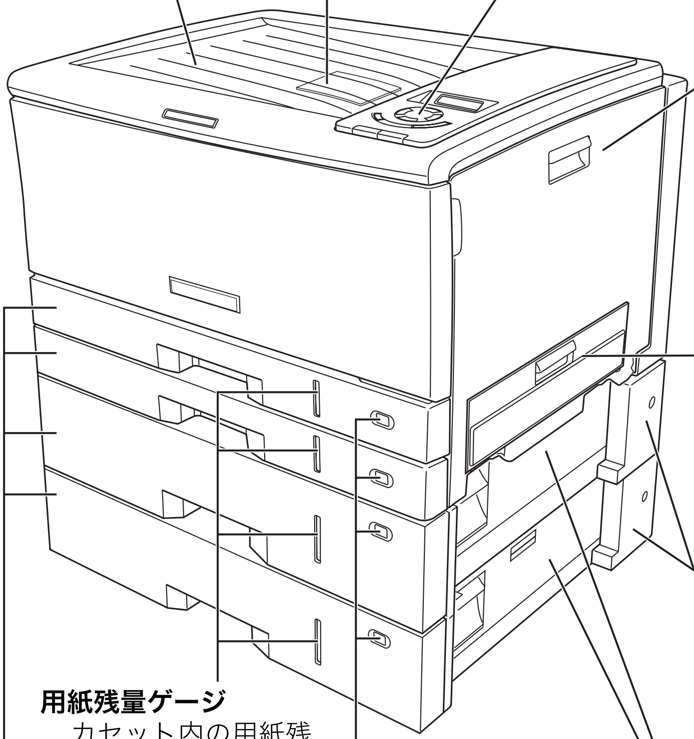
操作パネル
プリンタの状態を表示したり、機能を設定するときに使用します。

☞ ハードウェアマニュアル 操作パネル編

サイドカバー
紙詰まりのときや定着ユニット、転写ロールを交換するときに開けます。

☞ 3. 紙詰まりの処置方法（55 ページ）

☞ 6. 定期交換部品について（112 ページ）



手差しトレイ
用紙を1枚ずつ手で差し込んで印刷するときに開けます。

☞ 2.3 手差し給紙の方法（40 ページ）

拡張ペーパフィーダ（オプション）
ペーパカセットを追加装着するための給紙ユニットです。

☞ 4. オプションについて（65 ページ）

用紙残量ゲージ
カセット内の用紙残量が表示されます。

用紙サイズダイヤル
カセットにセットした用紙のサイズに合わせます。

☞ ペーパカセットのサイズ変更方法（拡張ペーパフィーダ）（38ページ）

給紙ガイド
拡張ペーパフィーダから印刷中に紙詰まりしたときに開けます。

☞ 2.3 手差し給紙の方法（40 ページ）

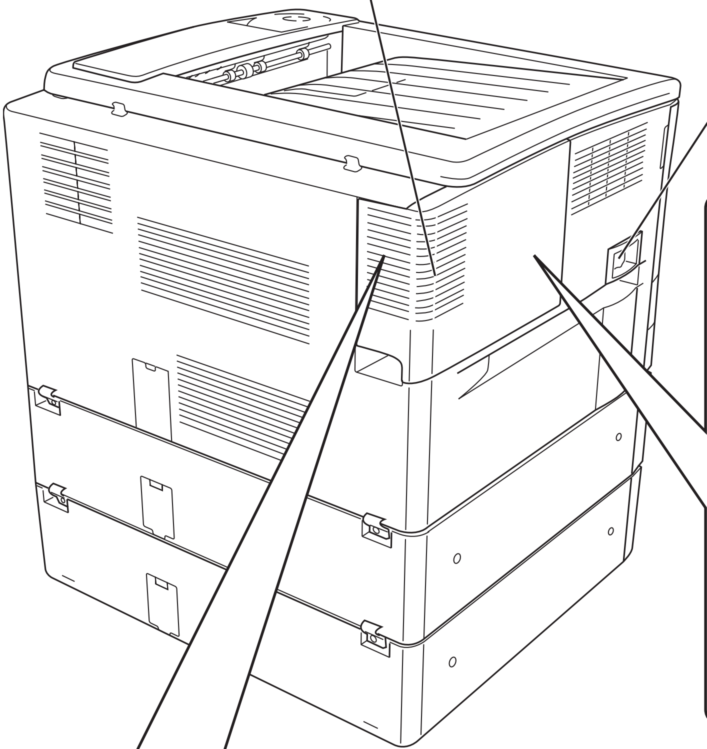
ペーパカセット
A3、B4、A4、B5、A5、不定形サイズの用紙がセットできます。

☞ 2.2 ペーパカセットからの給紙（34ページ）

<背面>

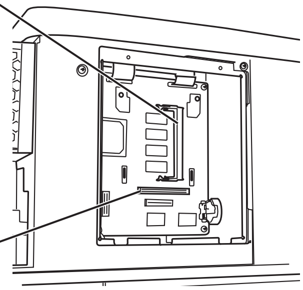
電装カバー
内部に電源コード、USBケーブル、LANケーブルの差し込み口と増設メモリ、ハードディスク取り付け部があります。

☞ 設置手順書（ハード編）
☞ 4.3 増設メモリモジュールの取り付け（72ページ）
☞ 4.4 ハードディスクユニットの取り付け（74ページ）

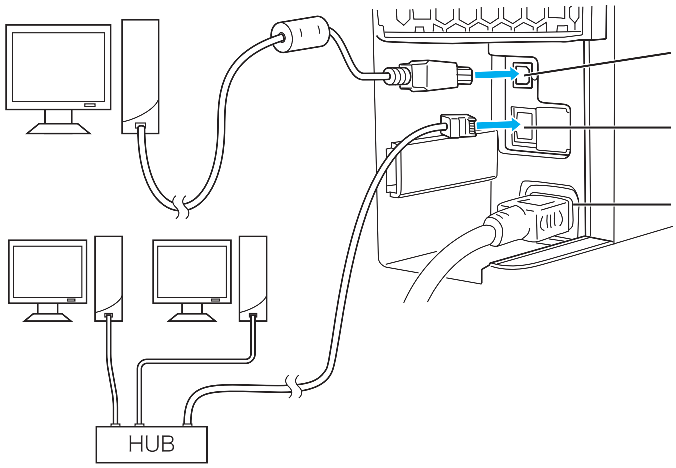


電源スイッチ
「|」側を押すと電源ON
「0」側を押すと電源OFF

増設メモリソケット
増設メモリ（オプション）を接続します。



ハードディスクコネクタ
ハードディスク (オプション)を接続します。



USBコネクタ(USB2.0)
USBケーブルを接続します。

LANコネクタ(100/10Base)
LANケーブルを接続します。

電源コネクタ
電源コードを接続します。

＜内部＞

ドラムセット
左から順にブラック、シアン、マゼンタ、イエローの4色を差し込みます。

☞ 1.3 ドラムセットの交換方法（23ページ）

ヘッドクリーナ
印刷に白スジが発生したときに使用します。

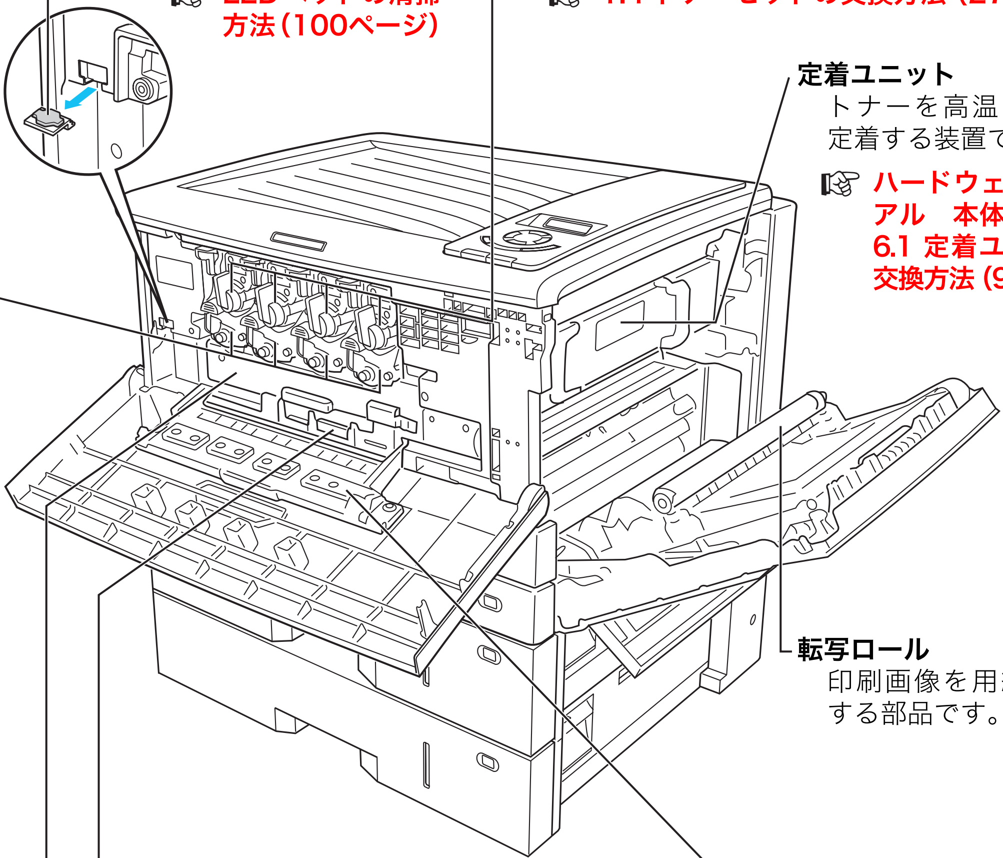
☞ LEDヘッドの清掃方法（100ページ）

トナーセット
左から順にブラック、シアン、マゼンタ、イエローの4色を差し込みます。

☞ 1.4 トナーセットの交換方法（27ページ）

定着ユニット
トナーを高温で用紙に定着する装置です。

☞ ハードウェアマニュアル　本体編 6.1 定着ユニットの交換方法（91ページ）



転写ロール
印刷画像を用紙に転写する部品です。

廃トナーボックス
不要となったトナーや紙粉汚れを回収して貯めておく箱です。

☞ 1.5 廃トナーボックスの交換方法（30 ページ）

内部カバー
ドラムセット、転写ベルト、廃トナーボックスを固定しているカバーです。

転写ベルトユニット
感光ドラムで生成したトナー画像を用紙に一括転写して印刷画像を形成する装置です。

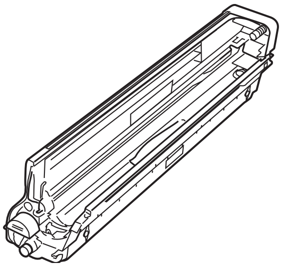
☞ ハードウェアマニュアル　本体編　6.2 転写ベルトユニットの交換方法（93ページ）

本体編

1. 消耗品の交換方法

1.1 消耗品について

●ドラムセット



色別にブラック、イエロー、マゼンタ、シアンの4種類があります。

	ドラムセット※1	ドラムトナーセット※2
ブラック	N30-DSK	N30-DTSK-G
イエロー	N30-DSY	N30-DTSY-G
マゼンタ	N30-DSM	N30-DTSM-G
シアン	N30-DSC	N30-DTSC-G

交換目安

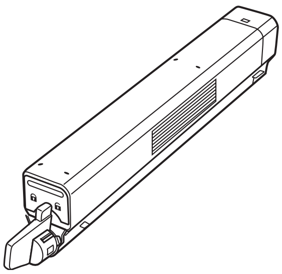
N3500に使用時	N3000に使用時
約40,000枚	約30,000枚

条件：A4・レターサイズ・連続プリント
22℃、60％環境下にて

※1 ドラムセット1本のみ

※2 ドラムセットと回収協力トナーセット（標準トナー）が各々 1本ずつ入っています。

●トナーセット



	回収協力トナー※3		トナーセット※4	
	標準トナー	ハーフトナー	標準トナー	ハーフトナー
ブラック	N30-TSK-G	N30-TSK-GE	N30-TSK-N	N30-TSK-NE
イエロー	N30-TSY-G	N30-TSY-GE	N30-TSY-N	N30-TSY-NE
マゼンタ	N30-TSM-G	N30-TSM-GE	N30-TSM-N	N30-TSM-NE
シアン	N30-TSC-G	N30-TSC-GE	N30-TSC-N	N30-TSC-NE

交換目安

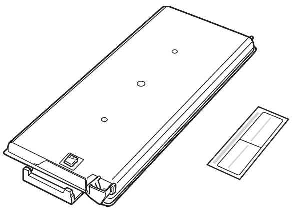
	N3500に使用時	N3000に使用時
標準トナー	約6,500枚	約5,800枚
ハーフトナー	約3,500枚	約3,000枚

条件：平均印字率各色5％、A4・レターサイズ
連続プリント・22℃、60％環境下にて

※3「回収協力トナーセット」はカシオ計算機株式会社が所有権を保有し、使用許諾契約に基づきお客様に一定期間使用権を許諾する消耗品です。
使用済みの「回収協力トナーセット」は消耗品に同梱の案内書をご覧いただき、必ずカシオにご返却ください。（無料）

※4 使用済みの「トナーセット」は、ご自身で廃棄するかカシオにお送りいただくか（無料）をご都合に合わせて選ぶことができる消耗品です。
ご自身で廃棄する場合は、必ず地域の条例や自治体の指示に従ってください。カシオにお送りいただく場合は同梱の案内書をご覧ください。

●廃トナーボックス



転写ベルト上に付着している不要になったトナーや、紙粉などの汚れを回収するプラスチックケースです。

交換目安：約40,000枚

条件：平均印字率各色 5%（合計 20%）、
A4・レターサイズ、連続プリント・22℃、60%環境下にて

※ 消耗品の交換目安は各条件でプリントした場合です。各条件以外でプリントした場合は、交換目安より早く交換時期になることがあります。

⚠ 注 意

- トナーは人体に無害ですが、手や皮膚についたときはすぐに洗ってください。万一トナーが目に入ったときは、すぐに水道の水で目に入ったトナーを洗い流し、眼科医の診療を受けてください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。
- 交換の際は、トナーで周囲が汚れないように紙などを敷いてから行ってください。トナーが衣服に付いたときは、ぬらさずに掃除機で吸い取ってください。

取り扱い上のご注意

- ドラムセットの感光体ドラム（茶色の筒）に触れないでください。キズや汚れが付くと、画像が汚れたり黒スジが印刷されるようになります。この場合、新しい消耗品に交換しないと直りませんのでご注意ください。
- 室内の灯りの下でも、ドラムセットを5分以上放置しないでください。
- ドラムセットをプリンタから取り外した場合、強い光に当てないよう厚い布などに包んでください。
- 寒い所から暖かい所に移動した場合は、1時間以上室温に慣らしてから使用してください。
- ドラムセットのトナー補給口にホコリやゴミ（ステープルの針、クリップなど）が入らないよう取り扱いにご注意ください。
- 立てたり傾けて、中のトナーが片寄らないようにしてください。
- 分解や改造はしないでください。
- 開封後、1年以上経過すると印刷品質劣化が生じる場合があります。開封後は、なるべく1年以内にご使用ください

消耗品保管上のご注意

- ご使用になるまで開封しないでください。
- 直射日光を避け、標準梱包状態にて温度0～35℃、湿度20～90%の結露しない場所に保管してください。
- 立てたり傾けて保管しないでください。

注意 消耗品はカシオ純正品をご使用ください。純正品以外のご使用は、印字品質の低下だけでなくプリンタ本体の故障の原因となります。プリンタ本来の性能を十分発揮し快適な出力環境でご使用いただくためにカシオ純正の消耗品をご使用ください。

1.2 使用済みの消耗品について

⚠ 注 意

使用済みのドラムセット、トナーセット、廃トナーボックスは焼却しないでください。一部可燃性の部材を使用しているため、火災・やけど・ガスの発生など、思わぬ事故の原因になることがあります。

＜使用済み消耗品の無償回収について＞

カシオ計算機は、お客様でご使用済みとなりましたドラムセット・トナーセット・廃トナーボックスを、地球環境保全と資源の有効活用のために無料にて回収しております。
弊社の環境保全活動にご協力賜りたくご案内申し上げます。

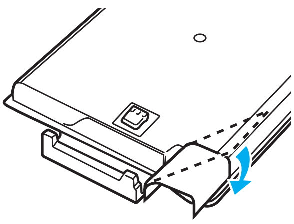
＜回収のお申し込み方法＞

ご使用済みのカシオ製ドラムセット・トナーセット・廃トナーボックス回収のご用命は、消耗品に同梱の「消耗品ユニット回収申込書」に必要事項をご記入の上ファクシミリでお送りいただくか、弊社ホームページにてお申し込みください。
後日、宅配業者が回収にお伺いいたします。（費用は弊社にて負担させていただきます）
回収申込ファクシミリ番号、回収申込ホームページなど、詳細は新しい消耗品に同梱の案内書をご覧ください。

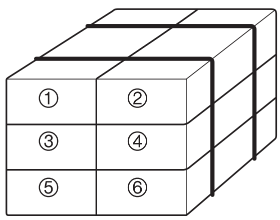
＜まとめ回収のお願い＞

回収時の資源エネルギー消費削減のため、本数をまとめた回収にご協力ください。
お手数ですが、ご使用済みのドラムセット・トナーセット・廃トナーボックスは、新しい商品が入っていたポリ袋と梱包箱を再利用して梱包し、宅配業者にお渡しください。

- 特に廃トナーボックスは、中のトナーがこぼれないようにトナーの入り口を同封されている密封シールでふさぎ、ポリ袋に入れて梱包してください。



- 環境への負荷を極力低減するために、図のように4〜6個をまとめて、ガムテープなどでしばっていただきますようお願い致します。



ポイント　やむを得ず使用済み消耗品を処分されるときは、必ず地域の条例や自治体の指示に従ってください。

1.3 ドラムセットの交換方法

```
ト゛ラム　コウカンヨコク　KCMY
```

決定 または ジョブ取消 ボタンを押す

```
ト゛ラム　コウカンシ゛キ　KCMY
```

```
ト゛ラム　コウカン　　　　KCMY
```

K ：ブラック　M ：マゼンタ
C ：シアン　Y ：イエロー

メッセージランプが点滅し、図のようなメッセージが表示されてプリンタが停止しているときは、ドラム交換時期が近いことを示しています。新しいドラムセットを準備してください。

決定 または ジョブ取消 ボタンを押すとメッセージランプが消灯に変わり、図のメッセージが表示されて印刷を再開します。

再びメッセージランプが点滅し、図のメッセージが表示されてプリンタが停止しているときは、ドラムセットの交換時期です。

注意 「ドラム　コウカンジキ」表示中は、ドラムセットが寿命になっても、トナーを使い終わるまで「ドラム　コウカン」になりません。
このため「ドラム　コウカン」になる前に、ドラムの消耗による印刷汚れやカスレが発生する場合があります。

次の手順に従って新しいドラムセットに交換してください。

ポイント 決定 または ジョブ取消 ボタンを押すと、「ドラム　コウカンジキ」に変わり 印刷を再開しますが、フロントカバーの開閉や電源スイッチをONにすると再び印刷が停止しますので、早めにドラムセットを交換してください。

ポイント 一度プリンタに取り付けたドラムセットは、新品同様でもエラーは解除されません。また、交換時期も延長されませんので、一度使用したドラムセットは途中で交換せずに最後までご使用ください。

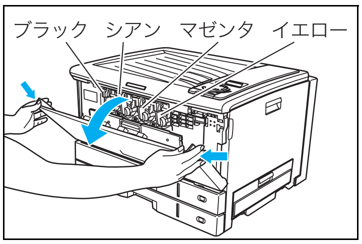
ポイント 交換の際は、トナーで周囲が汚れないように紙などを敷いてから行ってください。

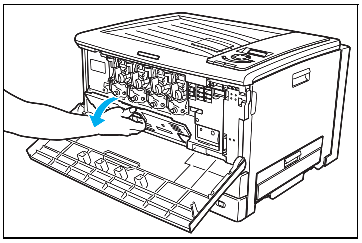
1. どの色のドラムセットが交換時期か確認します。図の例はシアンのドラムセットが交換時期です。

(表示例)

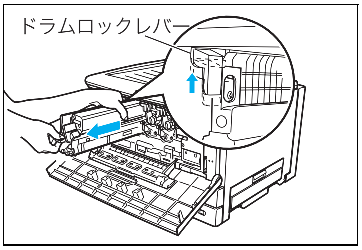
```
ト゛ラム　コウカン　　　　C
```

2. フロントカバーを開けます。
左から順にブラック、シアン、マゼンタ、イエローのドラムセットがセットされています。





3. 内部カバーを開けます。



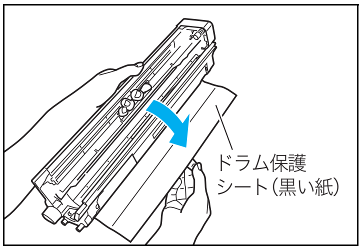
4. 使用済みのドラムセットのロックレバーを上に押し上げながら、ドラムセットとトナーセットを一緒に取り外します。

ポイント　図のように左手でロックレバーを持ち上げながら、右手で半分ほどドラムセットを引き出したところで、左手をドラムセットに持ち替えて取り外します。

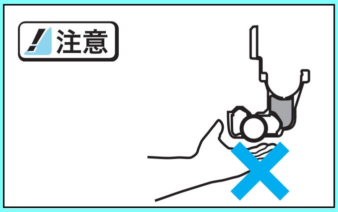
注 意

ドラムセット着脱時に落としてけがをしないようご注意ください。

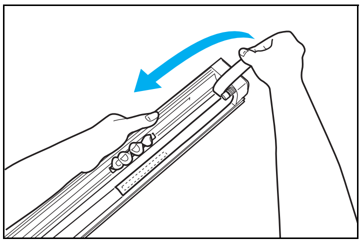
ドラムセットの取り付け



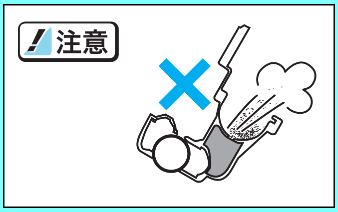
5. 新しいドラムセットを箱から取り出し、ドラム保護シート（黒い紙）を剥がします。



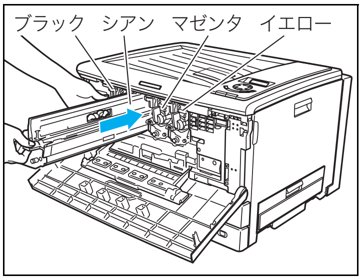
ドラムセットの感光体（茶色の筒）に触れたり、キズを付けないようご注意ください。



6. ドラムセットの取っ手を持ち、トナーシールテープを剥がします。

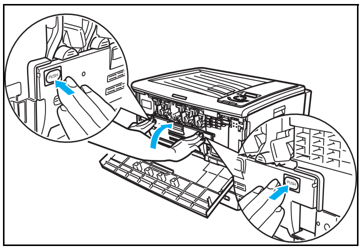


トナーシールテープを剥がした後は、トナーがこぼれますので、ドラムセットを傾けないでください。



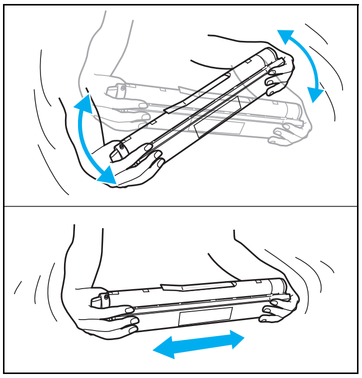
7. ドラムセットをプリンタに差し込みます。

ポイント　4色全てのドラムセットが、奥までしっかり差し込まれていることを確認してください。

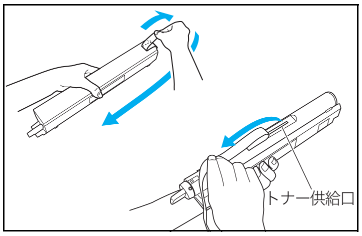


8. 内部カバーの「PUSH」部分を両手で押して、カチッと音がするまでしっかり閉めます。

トナーセットの取り付け

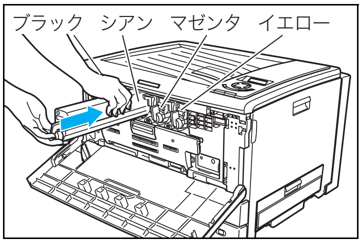


9. 新しいトナーセットを箱から取り出し、図のように上下左右に数回振り、中のトナーを均一にならします。

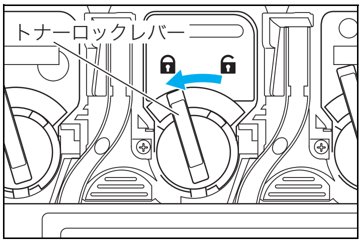


10. トナーシールテープを剥がします。

注意　トナー供給口からトナーがこぼれる場合がありますのでご注意ください。

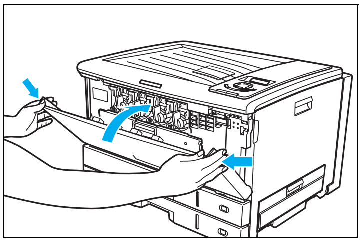


11. トナーセットをプリンタに差し込みます。



12. トナーロックレバーを左に回してロックします。

> ポイント トナーロックレバーが固くて回らないときは、色が合っているか確認して、トナーセットを奥までしっかり差し込み直してください。



13. フロントカバーを閉めて、パネル表示のドラム交換メッセージが消えれば完了です。

> ポイント ドラムセット交換後は、エージングのためしばらくモーターが回転します。
> エージングが終了するまでしばらくお待ちください。

14. 使用済みのドラムセットは、分割せずに合体したまま新しいドラムセットが入っていたポリ袋に入れ、梱包箱に入れてご返却ください。

カシオ計算機はご使用済みの消耗品を無料で回収しております。詳しくは消耗品に同梱の案内書をご覧ください。

1.4 トナーセットの交換方法

トナー　コウカンヨコク　KCMY

↓ 決定 または ジョブ取消 ボタンを押す

メッセージランプが点滅し、図のようなメッセージが表示されてプリンタが停止しているときは、トナーが残り少なくなったことを示しています。新しいトナーセットを準備してください。

トナー　コウカンジ゛キ　KCMY

↓

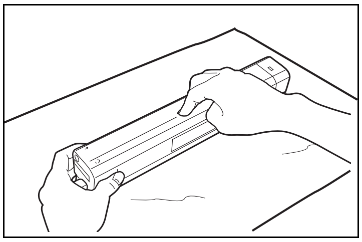
決定 または ジョブ取消 ボタンを押すとメッセージランプが消灯に変わり、図のメッセージが表示されて印刷を再開します。

トナー　コウカン　　　KCMY

再びメッセージランプが点滅し、図のメッセージが表示されてプリンタが停止しているときは、トナーセットの交換時期です。

K ：ブラック　M ：マゼンタ
C ：シアン　Y ：イエロー

ポイント 「トナー　コウカン」表示時に、プリンタが停止したときトナーセットを取り出して上から軽くたたくともう少しプリントできることがあります。
トナーがこぼれますので、紙を敷いて作業をしてください。



次の手順に従って新しいトナーセットに交換してください。

注意 「トナー　コウカンジ゛キ」の表示中は、用紙サイズや印刷面積（印字率）によって、途中でトナーがなくなり印刷がかすれる場合があります。
そのまま印刷を続けると、ドラムセットが劣化する恐れがありますので新しいトナーセットに交換してください。

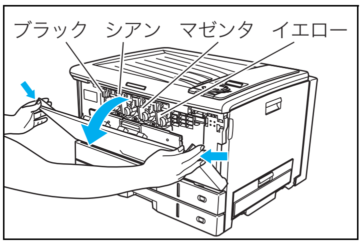
ポイント 「トナー　コウカンジ゛キ」の表示中は、トナー補給のためにモーターが回転したまましばらく印刷を中断する場合があります。トナー補給が終わると印刷を再開しますので、しばらくお待ちください。

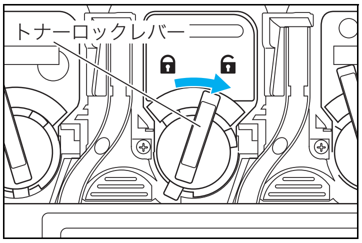
1. どの色のトナーセットが交換時期か確認します。図の例はシアンのトナーセットが交換時期です。

（表示例）

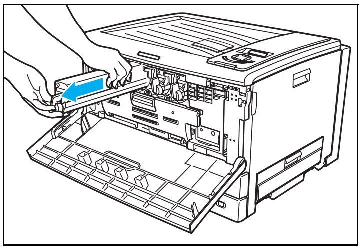
トナー　コウカン　　　C

2. フロントカバーを開けます。
左から順にブラック、シアン、マゼンタ、イエローのトナーセットがセットされています。

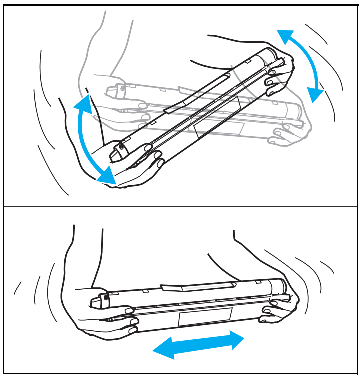




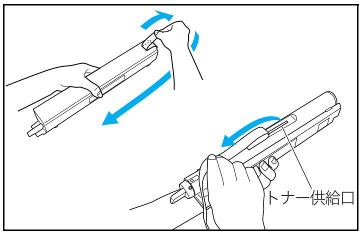
3. 使用済みのトナーセットのロックレバーを右に回してロックを解除します。



4. 使用済みのトナーセットを取り出します。

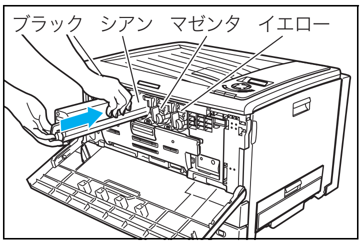


5. 新しいトナーセットを箱から取り出し、図のように上下左右に数回振り、中のトナーを均一にならします。

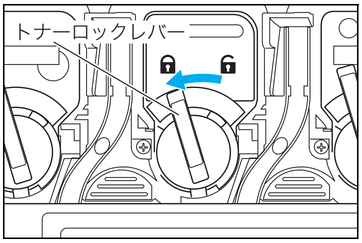


6. トナーシールテープを剥がします。

> **注意** トナー供給口からトナーがこぼれる場合がありますのでご注意ください。

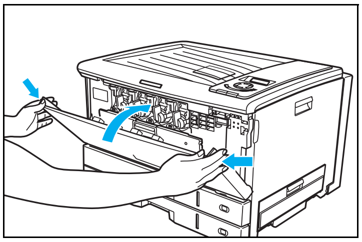


7. トナーセットをプリンタに差し込みます。



8. トナーロックレバーを左に回してロックします。

ポイント トナーロックレバーが固くて回らないときは、色が合っているか確認して、トナーセットを奥までしっかり差し込み直してください。



9. フロントカバーを閉めて、パネル表示のトナー交換メッセージが消えれば完了です。

ポイント トナーセット交換後は、エージングのためしばらくモーターが回転します。
エージングが終了するまでしばらくお待ちください。

10. 使用済みのトナーセットは、新しいトナーセットが入っていたポリ袋に入れ、梱包箱に入れてご返却ください。

カシオ計算機はご使用済みの消耗品を無料で回収しております。詳しくは消耗品に同梱の案内書をご覧ください。

1.5 廃トナーボックスの交換方法

ハイトナー Box　コウカンヨコク

メッセージランプが点滅し、図のようなメッセージが表示されてプリンタが停止しているときは、廃トナーボックスの交換時期が近づいたことを示しています。新しい廃トナーボックスを準備してください。

↓ [決定] または [ジョブ取消] ボタンを押す

ハイトナー Box　コウカンジ゛キ

[決定] または [ジョブ取消] ボタン押すとメッセージランプが消灯に変わり、図のメッセージが表示されて印刷を再開します。

↓

ハイトナー Box　コウカン

再びメッセージランプが点滅し、図のメッセージが表示されてプリンタが停止しているときは、廃トナーボックスの交換時期です。新しい廃トナーボックスに交換してください。

↓ [ジョブ取消] ボタンを押す

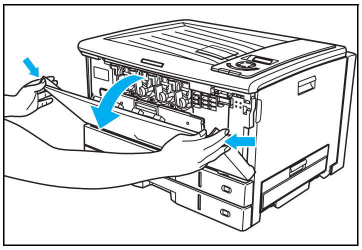
ハイトナー Box　コウカン

[ジョブ取消] ボタンを押して、印刷ジョブを取り消してください。廃トナーボックスを交換するまで印刷できません。以降の手順で新しい廃トナーボックスに交換してください。

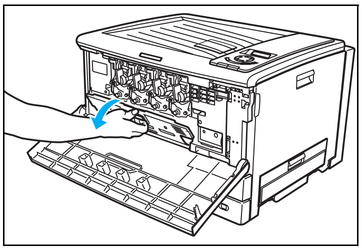
⚠ 注 意

使用済の廃トナーボックスは焼却しないでください。一部可燃性の部材を使用しているため、火災・やけど・ガスの発生など、思わぬ事故の原因になることがあります。

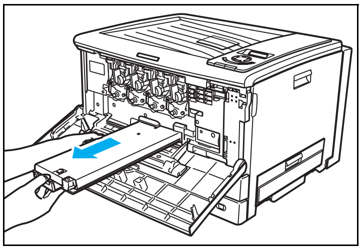
- トナーは人体に無害ですが、手や皮膚についたときはすぐに洗ってください。万一トナーが目に入ったときは、すぐに水道の水で目に入ったトナーを洗い流し、眼科医の診療を受けてください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。
- 交換の際は、トナーで周囲が汚れないように紙などを敷いてから行ってください。トナーが衣服に付いたときは、ぬらさずに掃除機で吸い取ってください。



1. フロントカバーを開けます。

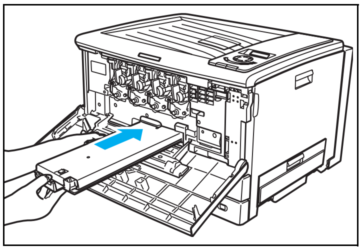


2. 内部カバーを開けます。

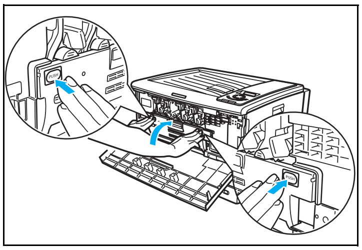


3. 使用済みの廃トナーボックスを引き抜きます。

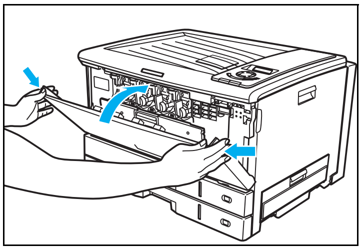
> **注意** 廃トナーをこぼさないようにご注意ください。



4. 新しい廃トナーボックスを奥までしっかり差し込みます。



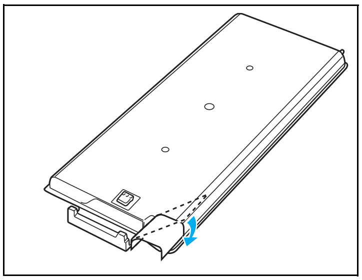
5. 内部カバーの「PUSH」部分を両手で押して、カチッと音がするまでしっかり閉めます。



6. フロントカバーを閉めます。

7. 操作パネルのボタン操作で廃トナーボックスの交換表示をリセットします。

パネル表示	ボタン操作
ハイトナー Ｂｏｘ　コウカン	① 決定 ボタンを押して廃トナーボックス交換メッセージをキャンセルします。
キノウ　セッテイ ▼　ユーティリティ　▶	② 未印字データが無い状態で オンライン ボタンを押して機能設定メニューを表示します。
[ユーティリティ ▼▲　コウカンブ゛ヒンカンリ　▶	③ ▶ボタンを１回、▼ボタンを２回押して交換部品管理を選びます。
≪コウカンブ゛ヒンカンリ　≫ ▲　ハイトナー Ｂｏｘ　コウカン	④ ▶ボタンを1回、▼ボタンを2回押して「ハイトナー Boxコウカン」を選んで 決定 ボタンを押します。
インサツ　デ゛キマス	⑤ オンライン ボタンを押して廃トナーボックス交換予告のメッセージが消えればリセット完了です。



8. 使用済みの廃トナーボックスは、中のトナーがこぼれないようにトナーの入り口を同梱されている密封シールでふさぎ、新しい廃トナーボックスが入っていたポリ袋に入れ梱包箱に入れてご返却ください。

カシオ計算機ではご使用済みの消耗品を無料で回収しております。詳しくは消耗品に同梱の案内書をご覧ください。

2. 用紙の補給

2.1 用紙と給紙方法について

本プリンタは一般にページプリンタ用、乾式コピー機用として販売されている普通紙（上質紙と再生紙）および特殊紙（官製はがき、封筒、ラベル紙、OHPシート、厚紙、不定型紙、長尺紙）を下記の給紙方法で使用できます。

給紙装置	用紙の種類（紙種）	用紙サイズ	紙の厚さ（坪量）	容　量（重ねてセットできる用紙の高さ）
本体上段(CPF1)カセット および 手差し給紙[*1]	普通紙	A3縦、B4縦、A4縦／横、B5横、A5横 不定形 { 幅　90〜297mm 長さ148〜432mm	64〜100g/m^2	本体上段カセット： 150枚(64g/m^2) (高さ15mm以下)
	厚紙[*2]		101〜216g/m^2	
	長尺紙	297×600mm、297×900mm、297×1200mm	64〜216g/m^2	1枚(手差しのみ可能)
	官製はがき	100×148mm、200×148mm[*3]		30枚(官製はがき)
	封筒	長形3号 (120×235mm) 長形4号 (90×205mm) 洋形1号 (120×176mm)		10枚(指定紙)
	ラベル紙	A4		30枚(指定紙)
	OHPシート	A4		50枚(指定紙)
本体下段(CPF2)カセット および 拡張ペーパフィーダ (CPF3〜4)	普通紙	A3縦、B4縦、A4縦／横、B5横、A5横 不定形 { 幅　210〜297mm 長さ148〜432mm	64〜100g/m^2	本体上段カセット： 250枚(64g/m^2) (高さ25mm以下) 拡張ペーパフィーダ： 550枚(75g/m^2) (高さ 55mm以下(普通紙) 45mm以下(厚紙))
	厚紙[*2]		101〜157g/m^2	

＊1 手差し給紙は、用紙を 1 枚ずつ手でささえながらプリンタに差し込んで印刷する方法です。

＊2 129g/m^2 以上の厚紙は給紙方向に対して横目の用紙をご使用ください。☞ **5.4 紙詰まりのトラブル（92ページ）**

＊3 往復はがきは折れ目のない物をご使用ください。

ポイント プリンタで快適な印刷をするには用紙の選定が重要です。お手持ちのコピー用紙をご使用になる前に必ず☞ **付録2. 用紙について（131ページ）**をご覧ください。

ポイント 上記のサイズや厚さの用紙でも紙質などにより紙詰まりが多発したり、画質が低下することがあります。大量の用紙をお買い求めになるときは、事前に十分テスト印刷を行い、トラブルが発生しないことをご確認ください。

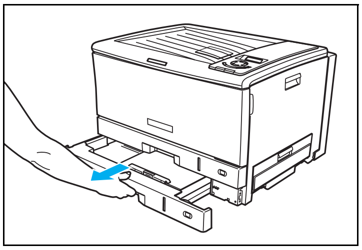
2.2 ペーパカセットからの給紙

（表示例）

```
ヨウシ　ホキュウ　　Ａ ４
　　　　ＣＰＦ2
```

本体カセット（下段）に A4 サイズの用紙がなくなったことを表示しています。

※ 以下の手順は本体カセット（下段）に用紙を補給する手順ですが、本体カセット（上段）やオプションの拡張ペーパフィーダも同様の手順です。

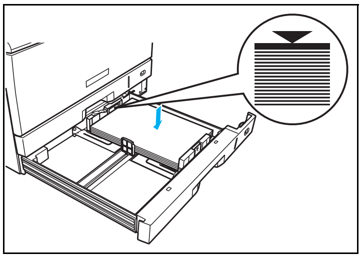


1. ペーパカセットをプリンタから引き出します。

ポイント 印刷中はペーパカセットを引き抜かないでください。

ポイント 通常はペーパカセットをプリンタから取り外さないでください。

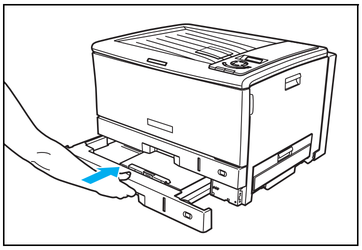
ポイント 用紙サイズを変更するときは、☞ ペーパカセットのサイズ変更方法（本体カセット）（35 ページ）を参照してください。



2. 用紙をそろえ、印刷する面を上向きにしてカセットに入れます。

ポイント 用紙が横ガイドの▼マークより下になるように、入れすぎた用紙を取り出してください。セットできる用紙の量はカセットの種類や用紙の厚さによって違いますのでご注意ください。

ポイント 用紙の継ぎ足しによる段差ができないように用紙をそろえてください。



3. ペーパカセットを奥までゆっくり差し込むと、残りの印刷を再開します。

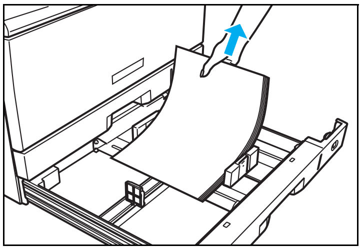
ポイント 勢いよく押し込むと中の用紙がずれて、斜め送りや紙詰まりの原因になります。

注意 他のプリンタや複写機で印刷した用紙はセットしないでください。紙詰まりや故障の原因になります。

用紙

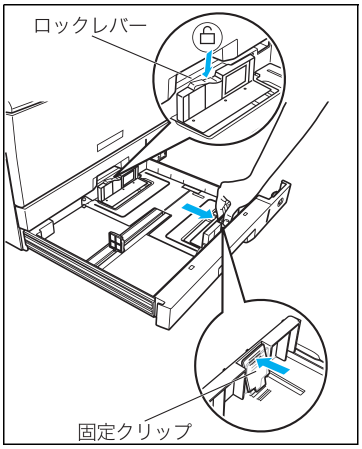
ペーパカセットのサイズ変更方法（本体カセット）

ペーパカセットのガイド板を、用紙サイズに合わせて移動させることにより、7 種類（A3 縦、B4縦、A4縦/横、B5横、A5横、不定形）のサイズに変更できます。

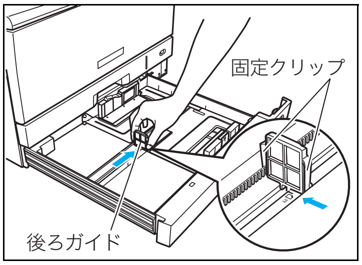


1. ペーパカセットを引き出し、用紙を取り出します。

ポイント 印刷中はペーパカセットを引き抜かないでください。

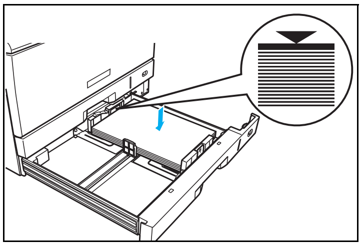


2. 奥側のロックレバーの解除（🔓）側を押し、手前側の固定クリップをつまみながら、用紙が入る幅に移動します



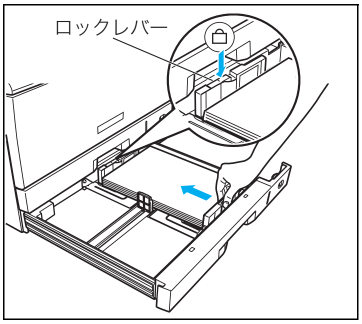
3. 後ろガイド横の固定クリップをつまみながら、セットする用紙サイズの位置に固定します。

ポイント クリップのツメがカセットの溝に固定されていることを確認してください。

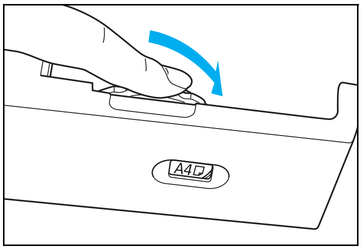


4. 用紙をそろえ、印刷する面を上向きにしてカセットに入れます。

ポイント 用紙が横ガイドの▼マークより下になるように、入れすぎた用紙を取り出してください。



5. 手前側の固定クリップをつまみながら、用紙に軽く当たる位置に調節し、ロックレバーのロック（🔒）側を押して固定します。

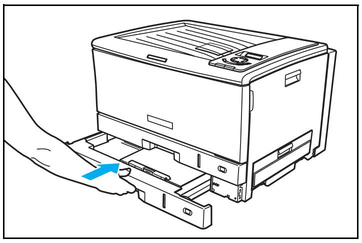


6. 用紙サイズダイヤルをセットした用紙サイズに合わせます。

> ポイント　A4 サイズの用紙を手順 5 の図の向きにセットしたときは「A4」に合わせます。
> 縦送り方向にセットしたときは「A4R」に合わせます。

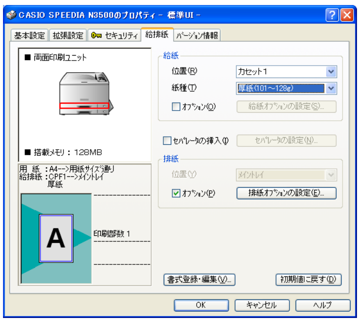
> ポイント　セットした用紙と用紙サイズダイヤルが合っていないと、用紙から印刷がはみ出したり、紙詰まりの原因になります。

> ポイント　不定形サイズの用紙をセットしたときはダイヤルを「Free」に合わせます。
> 詳しくは☞不定形サイズの用紙（49ページ）をご覧ください。



7. ペーパカセットをプリンタの奥までゆっくり差し込みます。

> ポイント　勢いよく押し込むと中の用紙がずれて、斜め送りや紙詰まりの原因になります。



8. セットした用紙の給紙口と紙種を、プリンタドライバで設定してプリンタにデータを送ります。

カセット１（本体上段カセット）に厚紙をセットした場合の例です。「紙種」の初期設定は「パネル設定通り」になっています。

☞ ソフトウェアマニュアル　プリンタドライバ編
4.4 給排紙（16ページ）

ポイント プリンタドライバの設定は、操作パネルの設定よりも優先します。 一時的に特定の用紙をセットしてご使用になる場合は、操作パネルで「カミシュ」を設定しなくても、プリンタドライバの「紙種」を「厚紙」に設定して印刷することができます。

ポイント 常に決まった給紙口に特定の用紙をセットしてご使用になる場合は、プリンタの操作パネルで「紙種」を設定しておくと、プリンタドライバの設定は「パネル設定通り」のまま変更する必要はありません。

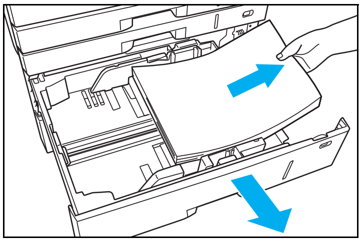
☞ **ハードウェアマニュアル　操作パネル編　2.4 メニュー項目一覧　4)用紙設定メニュー 紙種（32ページ）**

(表示例)CPF1に厚紙をセットした場合

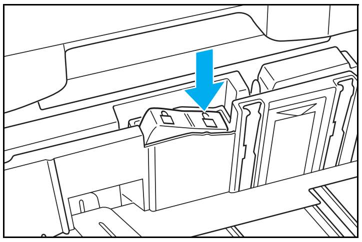
```
≪ＣＰＦ1カミシュ        ≫
▼▲     ＊アツガ゛ミ
```

「機能設定」→「用紙設定」→「紙種」→「CPF1紙種」

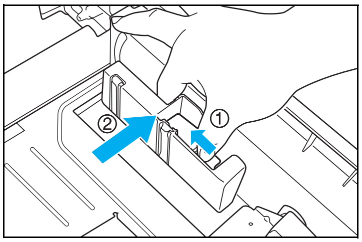
ペーパカセットのサイズ変更方法（拡張ペーパフィーダ）



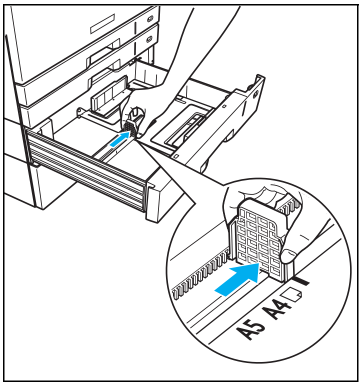
1. ペーパカセットを引き出し、用紙を取り出します。



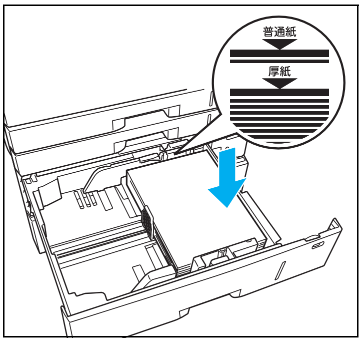
2. 奥側のロックレバーの解除（🔓）側を押します。



3. 横ガイドのレバーをつまみながら（←①）一番外側に移動します。（←②）



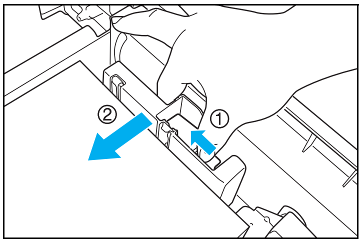
4. 後ろガイド横の固定クリップをつまみながら、セットする用紙サイズの位置に固定します。



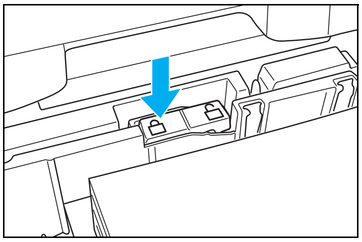
5. 用紙をそろえ、印刷する面を上向きにしてカセットに入れます。

ポイント 用紙が横ガイドの▼マークより下になるように、入れすぎた用紙を取り出してください。

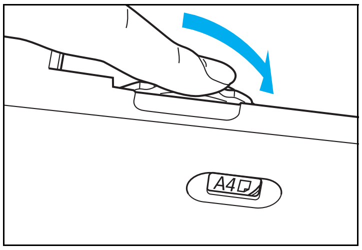
ポイント 厚紙はセットできる用紙の量が少ないのでご注意ください。



6. 横ガイドのレバーをつまみながら（←①）用紙にぴったり押し当てます。（← ②）



7. ロックレバーの（🔒）側を押して固定します。

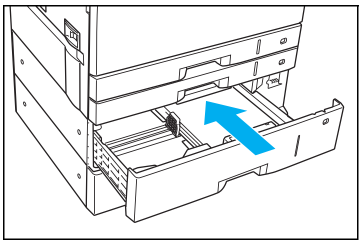


8. 用紙サイズダイヤルをセットした用紙サイズに合わせます。

ポイント Ａ４サイズの用紙を手順５の図の向きにセットしたときは「Ａ４□」に合わせます。
縦送り方向にセットしたときは「Ａ４Ｒ」に合わせます。

ポイント セットした用紙と用紙サイズダイヤルが合っていないと、用紙から印刷がはみ出したり、紙詰まりの原因になります。

ポイント 不定形サイズの用紙をセットしたときはダイヤルを「Free」に合わせます。
詳しくは☞ 不定形サイズの用紙（49ページ）をご覧ください。

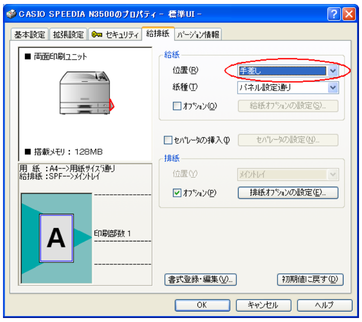


9. ペーパカセットを奥までゆっくり差し込みます。

ポイント 勢いよく押し込むと中の用紙がずれて、斜め送りや紙詰まりの原因になります。

ポイント ペーパカセットにセットした用紙の厚さによって、プリンタドライバの「紙種」を設定してください。
☞ 付録3. 紙種別給紙口一覧表（138ページ）

2.3 手差し給紙の方法



1. 手差しで印刷するときは、プリンタドライバの「給排紙」タブ画面で「給紙」の「位置」を「手差し」に設定してプリンタにデータを送ります。

「ファイル」→「印刷」→「N3500 ドライバ」→「プロパティ」→「給排紙」タブ画面

※プリンタドライバの設定画面の表示方法はWindowsのOSにより異なります。

ポイント 手差しトレイにセットする用紙の厚さによって、プリンタドライバの「紙種」を設定してください。

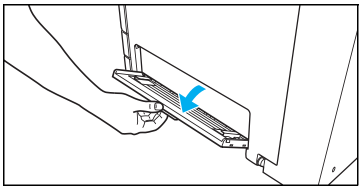
付録3. 紙種別給紙口一覧表（138ページ）

（表示例）

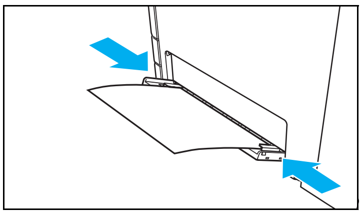
テサシトレイ　ニ　　Ａ4
ヨウシヲ　セット　シテクダ゛サイ

2. プリンタのパネル表示が図のようになったら、以下の手順で手差し給紙口に用紙を1枚ずつ差し込みます。

ポイント 図の表示になる前に用紙を差し込むと紙詰まりの原因になります。必ず表示が出てから用紙を差し込んでください。

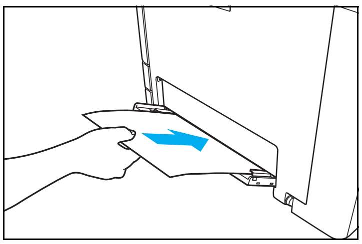


3. 手差しトレイを開けます。



4. 印刷する面を下向きに用紙をセットし、横ガイドを用紙に軽く当たる位置に調整します。

ポイント 横ガイドと用紙の間にすき間があると、斜め送りや紙詰まりの原因になります。



5. 用紙を奥に突き当たるまでゆっくり差し込むと、プリンタが用紙を引き込んで印刷を開始します。

2.4 特殊紙の印刷方法

OHP シート、ラベル紙、厚紙、官製はがき、封筒などの特殊紙は手差しトレイ、または本体上段カセット（CPF1）にセットして印刷します。

ポイント 特殊紙の印刷品質は普通紙より悪くなることがあり、紙詰まりや白抜けも発生しやすくなります。本プリンタに適さない特殊紙も多くありますので、弊社推奨紙のご使用をおすすめします。

付録2. 用紙について（131ページ）

ポイント 用紙を大量に購入するときは、必ず事前に印刷テストを行い、本プリンタに使用できるかご確認ください。

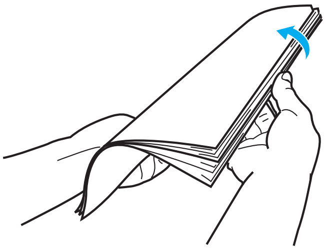
ポイント 特殊紙に両面印刷はできませんのでご注意ください。

ポイント OHPシート、官製はがき、封筒は、印刷できる用紙の面や向きが決まっています。付録4. 用紙のセット方向と設定一覧表（139ページ）それ以外の向きにセットすると画像トラブルやシワが発生しやすくなります。

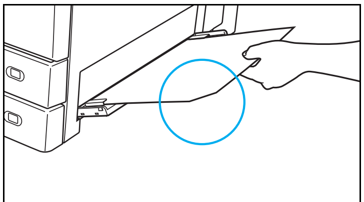
ポイント ご使用のアプリケーションによって、印刷の位置や向きが合わない場合があります。必ず同じサイズの普通紙で試し印刷を行ってください。合わない場合は、プリンタドライバのリバース印字機能（印刷の向きを180゜回転する）を使って修正してください。（給排紙タブ画面の「排紙」→「オプション」で設定）

OHP シート

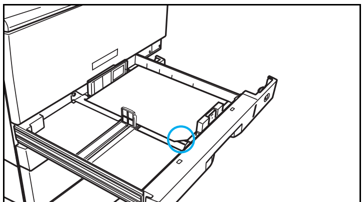
- カシオ製のOHPシート（N-OHPS）、または住友3M製のOHPシート（CG-3720）をご使用ください。その他の OHP シートを使用すると、紙詰まりしやすくなったり、投影画像の発色が悪くなる場合があります。
- OHPシートは図のように数回さばき、貼り付きを完全になくしてからセットしてください。



- カシオ製の OHP シート（N-OHPS）には裏／表があります。角が欠けている部分を図の向きにセットして表面に印刷します。



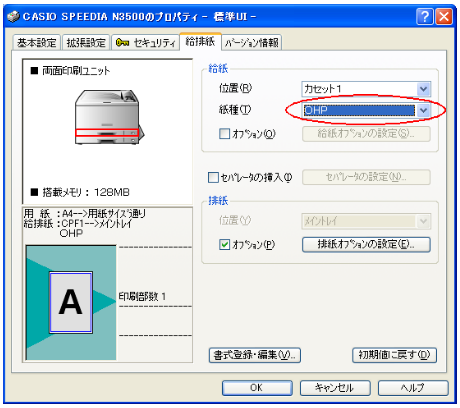
印刷する面を下向きにセット



印刷する面を上向きにセット

※ 住友3M製の OHP シート（CG-3720）には裏／表がありませんのでどちら向きにもセットできます。

● OHPシートに印刷するときは「紙種」を「OHP」に設定します。
(OHPモードの印刷速度は10枚／分（カラー）になります)



アプリケーションの「ファイル」メニュー「印刷」から「SPEEDIA N3500」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックして「給排紙」タブ画面を表示。(アプリケーションにより一部異なる場合があります。)

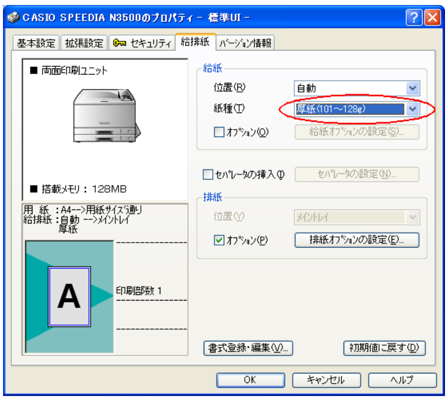
● OHPシートの貼り付き防止に、印刷時にシートの間に普通紙をはさみ込むことができます。「セパレータの挿入」をチェックして「セパレータの設定」ボタンをクリックし、「1ページごとにセパレータを挿入する」をチェックして印刷します。

ラベル紙

● ラベル紙はカールしていないものをご使用ください。
紙詰まりの原因になります。
● ラベル紙はOHPシートと同様にさばいてからセットしてください。
● 指でこすると印刷が落ちるような厚手のラベル紙に印刷するときは「ラベル紙（厚手）」で印刷してください。

厚紙

● 101～128g/m^{2}以上の厚紙に印刷するときは「紙種」を「厚紙」モードに、129～216g/m^{2}の厚紙に印刷するときは「ごく厚紙」モードに設定します。「普通紙」モードのまま印刷すると、白地の部分が汚れたり、指でこすると印刷がかすれることがあります。(「厚紙」「ごく厚紙」モードの印刷速度は「普通紙」より遅くなります。)



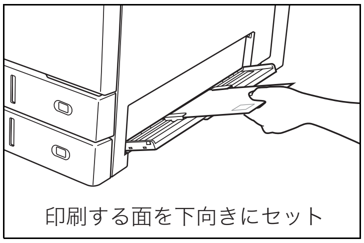
アプリケーションの「ファイル」メニュー「印刷」から「SPEEDIA N3500」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックして「給排紙」タブ画面を表示。(アプリケーションにより一部異なる場合があります。)

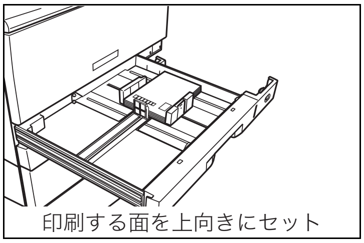
ポイント
カラー印刷時に、ご使用になる用紙の紙質や印字率などによっては、101～128g/m^{2}の厚紙を「厚紙」モードで印刷しても、印刷画像を指でこすると印刷が落ちることがあります。このようなときは、「ごく厚紙」モードに設定してください。

官製はがき

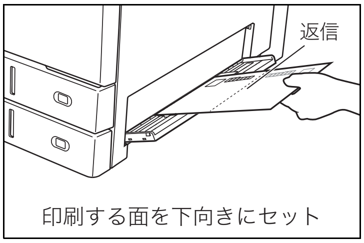
1. 官製はがきに印刷するときは図の向きにセットします。

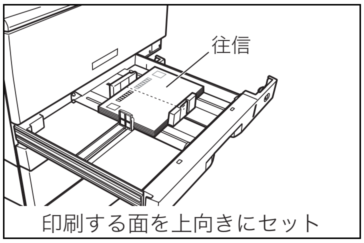
<通常はがき>



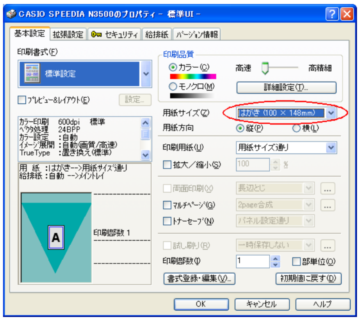


<往復はがき>



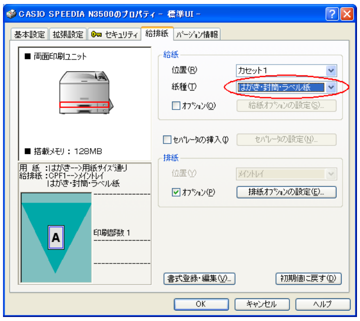


2. 「用紙サイズ」を「はがき(100×148mm)」に設定します。



アプリケーションの「ファイル」メニュー「印刷」から「SPEEDIA N3500」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックして「基本設定」タブ画面を表示。
(アプリケーションにより一部異なる場合があります。)

3. 「給排紙」タブ画面で「紙種」を「はがき・封筒・ラベル紙」モードに設定します。

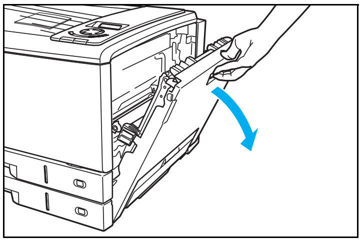


- 往復はがきは中央に折り目が入っていないものをご使用ください。
- 官製はがきに印刷する前に同じサイズの用紙で試し印刷して、印刷位置などを確認してください。

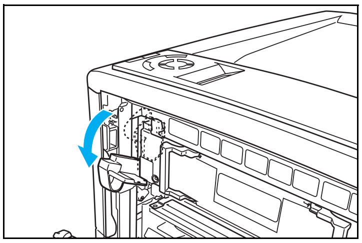
> **注意** 印刷できるのは普通紙の官製はがきです。印刷できないはがきは以下のとおりです。
> - 私製はがき
> - 絵はがきなどの厚いはがき
> - 年賀状やかもめーるなどの再生紙のはがき
> - 絵入りはがきなど裏写り防止用の粉がついているはがき
> - インクジェットプリンタ専用のはがき
> - 一度印刷したはがき
> - 表面加工されたはがき
> - 表面に凹凸があるはがき

封筒

定着ユニットの圧力切り替えレバーを封筒に切り替えます。

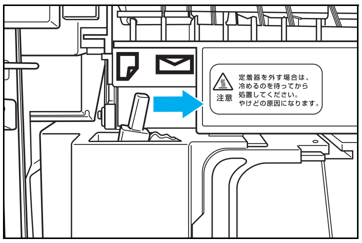


1. サイドカバーを開けます。



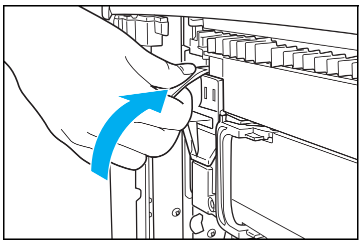
2. 定着解除レバーを下げます。

> **注意** 定着解除レバーは止まる位置まで確実に下げてください。途中までしか下げずに、圧力切り替えレバーを無理に動かすと、レバーが引っ掛かって動かなくなる場合があります。

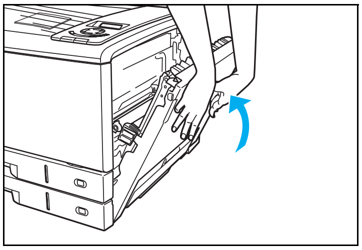


3. 圧力切り替えレバーを封筒（右）側に倒します。

> **ポイント** 封筒の印刷が終わったら、圧力切り替えレバーを普通紙（左）側に戻してください。



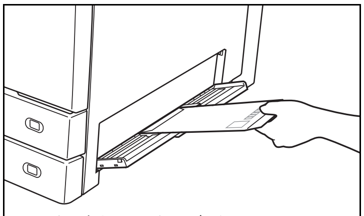
4. 定着解除レバーを上げます。

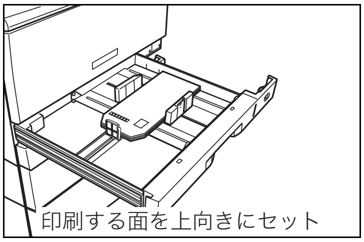


5. サイドカバーを両手でしっかり閉めます。

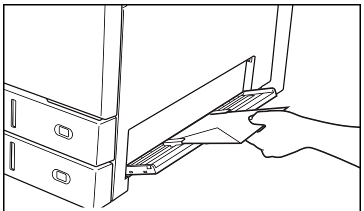
封筒をセットします。

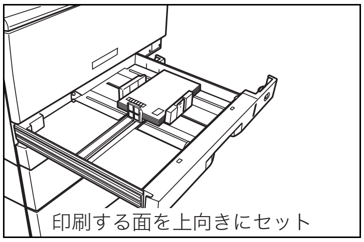
<長形3号、4号>


印刷する面を下向きにセット


印刷する面を上向きにセット

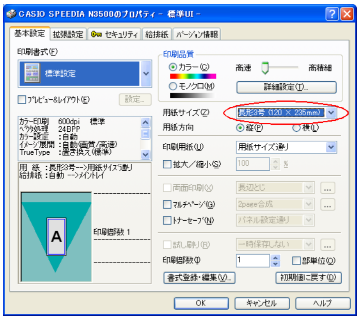
<洋形1号>


印刷する面を下向きにセット


印刷する面を上向きにセット

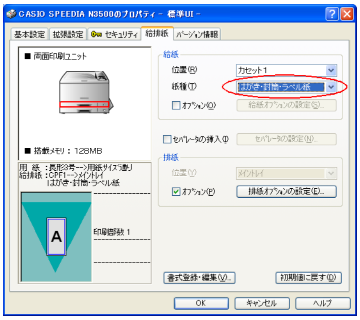
ポイント 封筒の裏面には印刷できません。紙詰まりの原因になります。

ポイント 封筒の種類によっては、本体上段カセットにセットするとシワや紙詰まりが発生しやすいものがあります。このような封筒は手差しで1枚ずつ印刷してください。



6. 「用紙サイズ」を「○○○号」(封筒)に設定します。
(○○○部分は使用する封筒のサイズを選んでください。)

アプリケーションの「ファイル」メニュー「印刷」から「SPEEDIA N3500」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックして「基本設定」タブ画面を表示。
(アプリケーションにより一部異なる場合があります。)

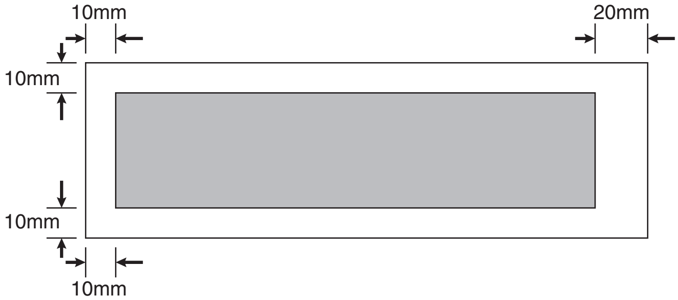


7. 「給排紙」タブ画面で「紙種」を「はがき・封筒・ラベル紙」モードに設定します。

注意 以下の封筒は使用しないでください。紙詰まりや故障の原因になります。
●開封口にのりが付いている封筒
●窓付き、留め金付き、ファスナー付きなどの封筒
●箔押し、エンボスなどの表面加工された封筒
●大きく反った封筒
●二重(内張りがある)封筒

長尺紙

- 印刷できる長尺紙は最大297×1200mm 、厚さ64 ～ 216g/m²です。
- 裁断が直角でなかったり、裁断面にバリがある用紙は使用できません。
- ご使用になる長尺紙の用紙サイズ（任意の用紙サイズ）をアプリケーションで設定できないサイズの場合は印刷できません。また、アプリケーションによっては用紙サイズが設定できても正しく印刷できない場合があります。
- 長尺紙の印刷は大量のデータを処理するため、プリンタの標準メモリ（128MB）では不足になり、印刷が極端に遅くなったり、印刷できない場合があります。
  プリンタドライバの印刷書式で「画面プレビュー優先」☞ **ソフトウェアマニュアル　プリンタドライバ編 4.1 基本設定（11ページ）**に設定すると改善される場合があります。
  設定を変更しても改善されない場合は、メモリを追加すると改善される場合があります。
- 長尺紙は用紙ズレが発生しやすいため、用紙端からの余白を十分（先端と左右を 10mm 以上、後端を20mm以上）とって印刷してください。



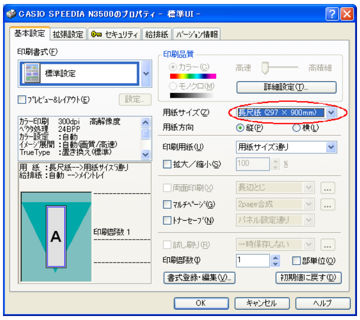
- 印字率が高い（ベタ部分が多い）画像を印刷すると、トナーの供給が追いつかず途中から印刷がかすれることがあります。このようなときはベタ部分を網かけにしたり、色を薄くするなどして低い印字率で印刷してください。

> **注意** トナーが少ない状態で印字率が高い画像を印刷すると印刷がかすれる場合があります。そのまま印刷を続けるとドラムセットが劣化して、交換しないと画質が回復しなくなる場合があります。印字率が高い画像を連続して印刷するときは、新しいトナーセットに交換して印刷することをおすすめします。

長尺紙の印刷手順

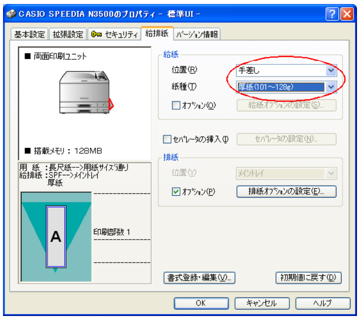
わずかな斜め送りでも、用紙の後半になるほど大きくずれて、紙詰まりすることがあります。まっすぐに印刷することに気をつけて以下の手順で印刷してください。

ポイント プリンタドライバで、セットする用紙サイズと紙種を設定し、給紙口を手差しにしてプリンタにデータを送ります。



1. 「用紙サイズ」を「長尺紙」に設定します。

アプリケーションの「ファイル」メニュー「印刷」から「SPEEDIA N3500」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックして「基本設定」タブ画面を表示。
(アプリケーションにより一部異なる場合があります。)

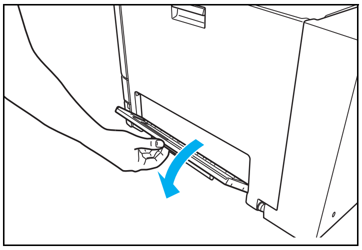


2. 「給排紙」タブ画面で「給紙」の「位置」を「手差し」、「紙種」を用紙の種類や厚さに合わせて設定します。

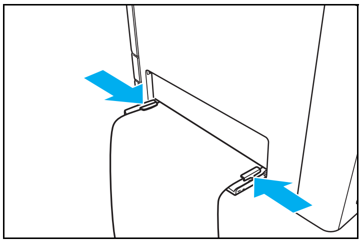
<長尺紙 (297 × 900 mm)の表示例>

テサシトレイ　ニ　　ロングﾞ　9
ヨウシヲ　セット　シテクダﾞ　サイ

3. 表示パネルに図のメッセージが表示されたら、印刷面を下向きにして、長尺紙を1枚セットします。

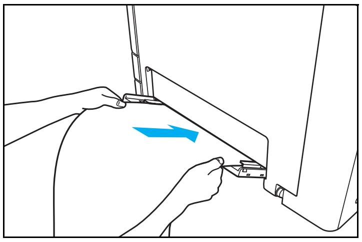


4. 手差しトレイを開けます。



5. 左右の用紙ガイドが長尺紙にピッタリと当たる位置に調整します。

ポイント 複数の長尺紙をまとめてセットすることはできません。



6. 用紙を奥に突き当たるまでゆっくり差し込むと、プリンタが用紙を引き込んで印刷を開始します。

ポイント プリンタに長尺紙がまっすぐ入るよう注意して差し込んでください。

注 意

引き込まれる用紙の両端で手を切らないようご注意ください。

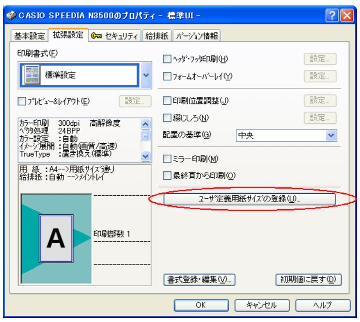
不定形サイズの用紙

不定形サイズの用紙とは長さが432mm以下の用紙です。432mmより長い長尺紙の印刷方法は ☞ **長尺紙（47ページ）** をご覧ください。

<一時的に不定形サイズの用紙を印刷する場合>

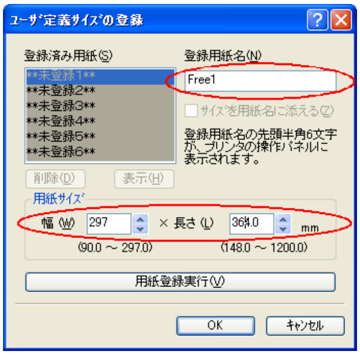
プリンタドライバの「ユーザ定義用紙サイズ」を設定して不定形サイズをセットした給紙口から印刷します。

ポイント Windows XPのワードパッドを例に説明します。OSやアプリケーションによって設定方法は異なります。また、OSやアプリケーションによっては不定形サイズがサポートされていないものがあります。各OSやアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

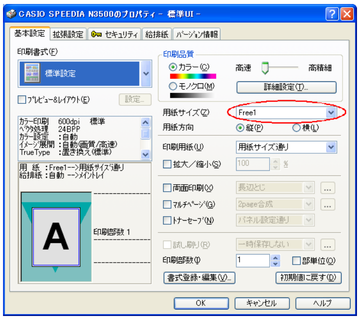


1. 「ユーザ定義用紙サイズの登録」ボタンをクリックします。

アプリケーションの「ファイル」メニュー「印刷」から「SPEEDIA N3500」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックして「拡張設定」タブ画面を表示。
（アプリケーションにより一部異なる場合があります。）



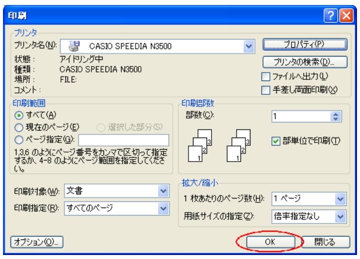
2. 登録用紙名（例：Free1）とプリンタにセットした用紙サイズを入力し、「用紙登録実行」をクリックして「OK」をクリックします。



3. 「用紙サイズ」の候補から登録用紙名（例：Free1）を選択します。



4. 「給排紙」タブをクリックして「給紙」の「位置」に用紙をセットした給紙口を選択して「OK」をクリックします。



5. 「OK」をクリックすると印刷を開始します。

＜常に不定形サイズの用紙をセットするカセットを固定して印刷する場合＞

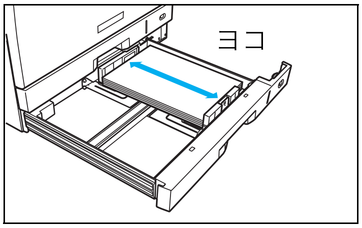
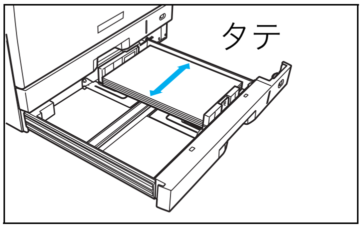
プリンタ操作パネルの「ユーザ定義用紙」画面で「ユーザ定義用紙名」「用紙サイズ」「紙種」を登録し（手順①～⑩）、「Free用紙設定」で登録した「ユーザ定義用紙名」を設定します（手順⑪～⑮）。

> **ポイント** 以下の操作パネルの設定は、Web設定により簡単に設定できます。
> ソフトウェアマニュアル　Web設定編

ボタン操作	ボタン操作後のパネル表示
① プリンタに未印字データがない状態で［オンライン］ボタンを押して「機能設定」に切り替えます。	キノウ　セッテイ ▼　ユーティリティ　▶
② ［▼］ボタンを３回押し、［▶］ボタンを１回押して「用紙設定」に切り替えます。	[ヨウシ　セッテイ　] ▼　ジ゛ト゛ウヨウシサイズ゛　▶
③ ［▼］ボタンを３回押し、［▶］ボタンを１回押して「ユーザ定義用紙」に切り替えます。	<ユーザ゛テイギ゛ヨウシ　> ▼　ユーザ゛テイギ゛ヨウシ１　▶
④ ［▼］ボタンを押して、ユーザ定義用紙１～８を切り替えて登録する場所を選び、［▶］ボタンを１回押して「用紙名」に切り替えます。 図の例ではユーザ定義用紙２を選んでいます。	<ユーザ゛テイギ゛ヨウシ２　> ▼　ヨウシメイ　▶
⑤ ［▶］ボタンを１回押して「用紙名」を入力します。（６文字まで） ［▲］［▼］ボタンで文字を選び(英数字･カタカナ・記号)、［▶］ボタンでカーソルを右に移動します。（右端まで移動すると左端に移動します） 用紙名を入力し、［決定］ボタンを押して登録します。	≪ユーザ゛テイギ゛２　ナマエ　≫ Ｆｒｅｅ１＿

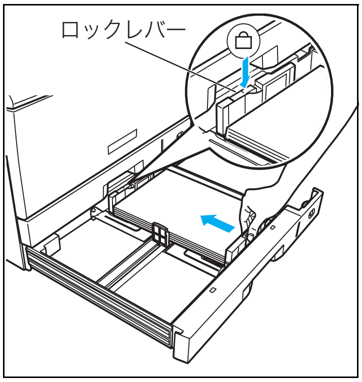
> **ポイント** 「用紙名」は＜一時的に不定形サイズの用紙を印刷する場合＞の手順２で登録した「登録用紙名」と同じ名前にしてください。

ボタン操作	ボタン操作後のパネル表示
⑥ ［◀］ボタンを１回押して「ユーザ定義用紙」に戻り、［▼］ボタンを１回押して「横サイズ」に切り替えます。	<ユーザ゛テイギ゛ヨウシ２　> ▼▲　ヨコ　サイズ゛　▶

ボタン操作	ボタン操作後のパネル表示
⑦ ▶ボタンを１回押して「横サイズ」を入力します。▲▼ボタンで数字を選び、▶ボタンでカーソルを右に移動します。（右端まで移動すると左端に移動します）用紙の横サイズを入力し、決定 ボタンを押して登録します。	≪ユーザ゛テイギ゛ ２ ヨコ ≫ ２００．０mm
	
⑧ ◀ボタンを１回押して「ユーザ定義用紙」に戻り、▼ボタンを１回押して「縦サイズ」に切り替えます。	<ユーザ゛テイギ゛ ヨウシ２ > ▼▲ タテ サイズ゛ ▶
⑨ ▶ボタンを１回押して「縦サイズ」を入力します。▲▼ボタンで数字を選び、▶ボタンでカーソルを右に移動します。（右端まで移動すると左端に移動します）用紙の縦サイズを入力し、決定 ボタンを押して登録します。	≪ユーザ゛テイギ゛ ２ タテ ≫ １８０．０mm
	
⑩ ◀ボタンを１回押して「ユーザ定義用紙」に戻り、▼ボタンを１回押して「紙種」に切り替えます。	<ユーザ゛テイギ゛ ヨウシ２ > ▼ カミシュ ▶
⑪ ▶ボタンを１回押して▲▼ボタンで「紙種」を選び、決定 ボタンを押して登録します。図の例では厚紙を登録しています。	≪ユーザ゛テイギ゛ ２ カミシュ ≫ ▼▲ ＊アツカ゛ミ
⑫ ◀ボタンを２回押して「用紙設定」に戻り、▲ボタンを１回押して「Ｆｒｅｅ用紙設定」に切り替えます。	[ヨウシ セッテイ] ▼▲Ｆｒｅｅヨウシセッテイ ▶
⑬ ▶ボタンを１回押して▲▼ボタンで不定形用紙をセットする「給紙口」を選びます。図の例ではＣＰＦ２（本体下段カセット）を選択しています。	<Ｆｒｅｅヨウシセッテイ > ▼▲ ＣＰＦ２ ▶
⑭ ▶ボタンを１回押して▲▼ボタンで手順⑤で登録した「用紙名」を選び、決定 ボタンを押して登録します。図の例ではＦｒｅｅ１という用紙名を登録しています。	≪Ｆｒｅｅヨウシ ＣＰＦ２ ≫ ▼▲ ＊Ｆｒｅｅ１
⑮ オンライン ボタンを押して通常表示に戻ります。	インサツ デ゛キマス

＜ペーパカセットに不定形サイズの用紙をセットする方法＞

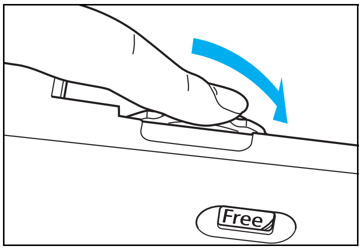
※ 以下の手順は本体下段カセット（ＣＰＦ２）にセットする手順ですが、その他のペーパカセットも同様の手順です。



1. 用紙をそろえ、印刷する面を上向きにしてカセットに入れます。横ガイドと後ろガイドを用紙に軽く当たる位置に固定します。

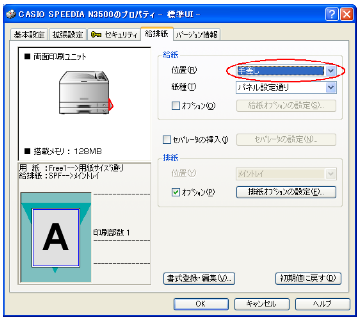
詳しくは☞ペーパカセットのサイズ変更方法（本体カセット）（35 ページ）参照してください。

> ポイント　横ガイドと後ろガイドがカセットの溝に固定できないサイズは使用できません。



2. 用紙サイズダイヤルを「Free」に合わせて、ペーパカセットをプリンタに奥までゆっくり差し込みます。

＜手差しトレイに不定形サイズの用紙をセットする方法＞



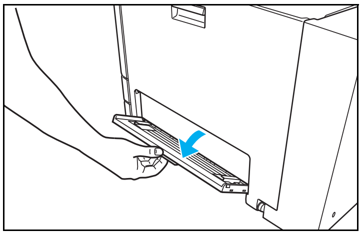
1. ＜一時的に不定形サイズの用紙を印刷する場合＞の手順４で「給紙」の「位置」を「手差し」に設定してプリンタにデータを送ります。

2. 表示パネルに図のメッセージが表示されたら、以下の手順で手差し給紙口に用紙を1枚ずつ差し込みます。

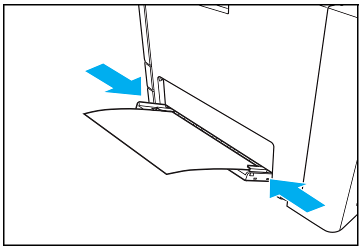
（表示例）

```
テサシトレイ　ニ　　Ｆｒｅｅ
ヨウシヲ　セット　シテクダ゛サイ
```

> ポイント　図の表示になる前に用紙を差し込むと紙詰まりすることがあります。

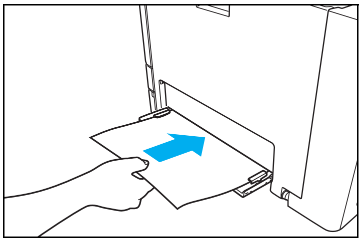


3. 手差しトレイを開けます。



4. 印刷する面を下向きに用紙をセットし、横ガイドを用紙に軽く当たる位置に調整します。

ポイント　横ガイドと用紙の間にすき間があると、斜め送りや紙詰まりの原因になります。



5. 用紙を奥に突き当たるまでゆっくり差し込むと、プリンタが用紙を引き込んで印刷を開始します。

3. 紙詰まりの処置方法

パネル表示に紙詰まりが発生した場所と、プリンタ内に残っている紙の枚数を次のように表示します。

（表示例）

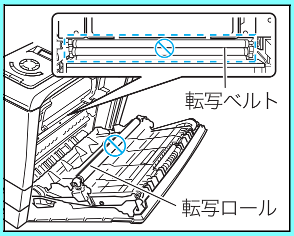
```
カミヅ゛マリ　　　　　　３マイ
サイド゛リョウメンＣＰＦ１２３４
```

プリンタ内に残っている紙の枚数
1 ～ 99 枚、
？？（枚数不明）

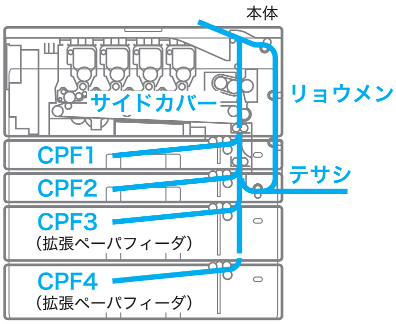
紙詰まりが発生した場所

場所表示	紙詰まりが発生した場所
サイドまたはサイドカバー	サイドカバー内
リョウメン	両面印刷ユニット内
CPF1	本体カセット（上段）
CPF2	本体カセット（下段）
CPF3	拡張ペーパフィーダ（上段）
CPF4	拡張ペーパフィーダ（下段）
テサシ	手差し給紙部

注意



転写ロール（黒いスポンジロール）や転写ベルト（黒い樹脂ベルト）に触れないようご注意ください。転写ロールや転写ベルトにキズや汚れが付着すると印刷画像トラブルの原因になります。



用紙が詰まっている場所と枚数を確認し、全ての用紙を取り除いてください。詳細は次ページ以降をご覧ください。

ポイント 紙詰まり処置後に印刷された用紙は、表面や裏面に汚れが付着することがあります。数枚印刷すると汚れは消えます。特に定着ユニットに詰まっている用紙を排紙口側から引き抜くと、汚れがひどくなりますのでご注意ください。

注意 プリンタ内に詰まっている全ての用紙を取り除いてからサイドカバーを閉めてください。場所によってはプリンタ内部に用紙を巻き込んで取れなくなる恐れがあります。用紙が取り除けなくなってしまったときは、プリンタの電源スイッチを OFF にして、☞ カスタマーコンタクトセンター（111ページ）にご連絡ください。

サイドカバー内の紙詰まり（カミヅマリ　サイドカバー）

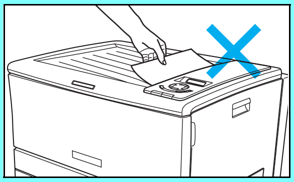
（表示例）

```
カミヅ マリ                2マイ
サイド カバ ー
```

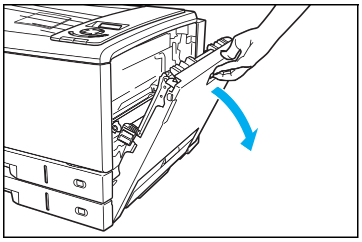
サイドカバー内に用紙が2枚詰まっていることを表示しています。

サイドカバー内の画像転写部から定着部に詰まっている用紙を取り除きます。

注意

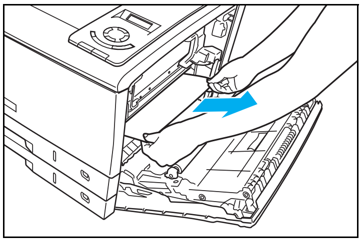


途中まで印刷して排紙口に止まっている用紙は、無理に引き抜かないでください。定着ユニットに詰まっていると思われるときは、以下の手順に従って取り除いてください。



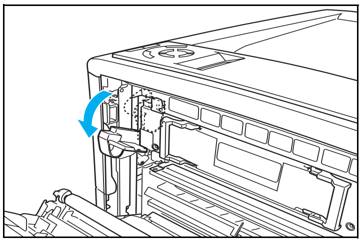
1. サイドカバーを開けます。

> ポイント　印刷中はサイドカバーを開けないでください。

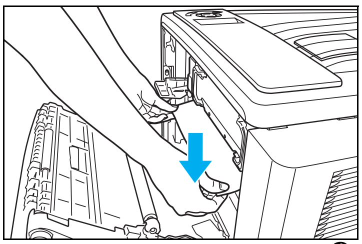


2. 詰まっている用紙をまっすぐ引き抜きます。

> ポイント　この場所に詰まっている用紙は､トナーが定着されていません。手や周囲の物をトナーで汚さないようご注意ください。

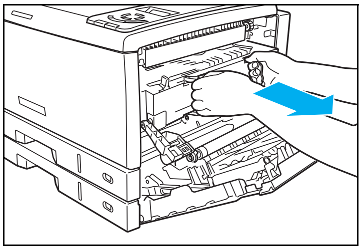


3. 定着ユニットに用紙が詰まっているときは、定着解除レバーを下げ、用紙をはさんでいる力を解除します。



4. 定着ユニットに詰まっている用紙を下向きに引き抜きます。

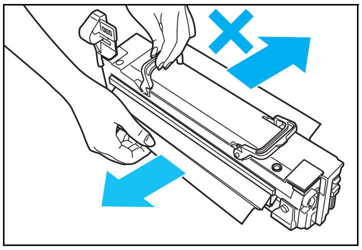
用紙を取り除けた場合は**9.**に進んでください。



5. 用紙が定着ユニットの奥に詰まって取れないときは、図の取っ手を持って定着ユニットをゆっくり引き出します。

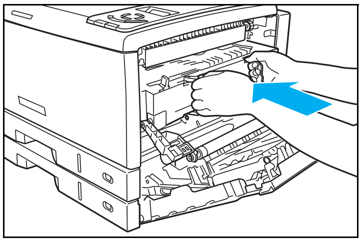
⚠ 注 意

- 定着ユニットは高温になっています。定着ユニットの脱着は、サイドカバーを開けたまま定着ユニットが冷えるのを（約15分程度）待ってから行ってください。高温のまま作業するとやけどの原因になります。
- 定着ユニット着脱時に落としてけがをしないようご注意ください。定着ユニットの重量は約3Kgあります。

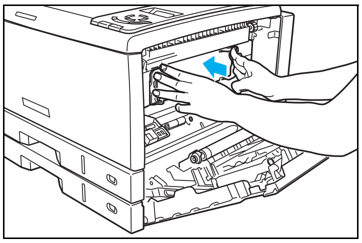


6. 定着ユニットに詰まっている用紙を取り除きます。

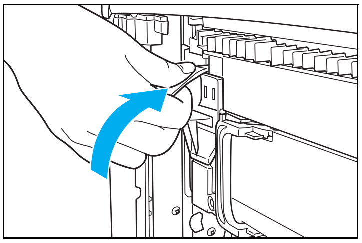
> ポイント　反対側に引き抜かないでください。印刷画像汚れの原因になります。



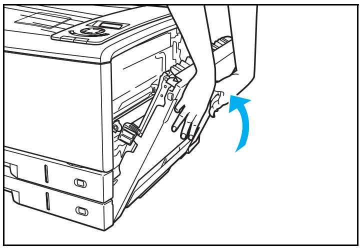
7. 定着ユニットの取っ手を持ってゆっくりとプリンタに差し込みます。



8. 取っ手から手を離し、定着ユニットを奥までしっかり押し込んでプリンタに固定します。



9. 定着解除レバーを元の位置（ロック側）に戻します。



10. サイドカバーを両手でしっかり閉めます。

ポイント 紙詰まりのエラーは、詰まっている用紙を取り除いた後、フロントカバー、またはサイドカバーを開閉すると解除します。

「カミツ゛マリ」エラーメッセージが「インサツテ゛キマス」表示に戻れば完了です。ウォームアップ完了後、詰まっていた用紙以降の印刷を再開します。

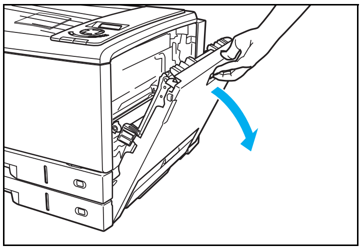
両面印刷ユニットの紙詰まり（カミヅマリ　サイドリョウメンテサシ）

（表示例）

カミヅ゛マリ	2マイ
サイド゛リョウメンテサシ	

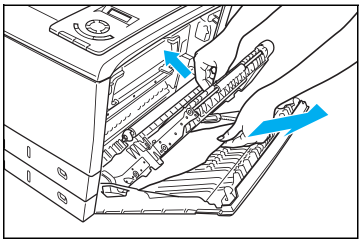
両面ユニット内に用紙が 2 枚詰まっていることを表示しています。

両面印刷ユニットの内部に詰まっている用紙を取り除きます。

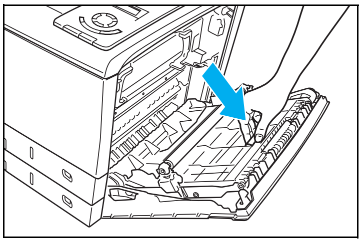


1. サイドカバーを開けます。

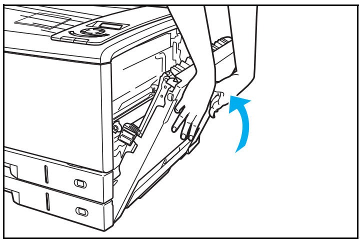
> ポイント
> **印刷中はサイドカバーを開けないでください。**



2. 両面印刷ユニットの取っ手（緑色）を持ってカバーを開け、内部に詰まっている用紙を取り除きます。



3. 両面印刷ユニットのカバーを閉めます。



4. サイドカバーを両手でしっかり閉めます。

「カミヅ゛マリ」エラーメッセージが「インサツデ゛キマス」表示に戻れば完了です。ウォームアップ完了後、詰まっていた用紙以降の印刷を再開します。

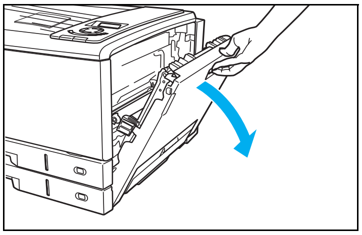
カセット内の紙詰まり（カミヅマリ　サイドカバー CPF1,2）

（表示例）

```
カミヅ゛マリ　　　　　　　　　１マイ
サイト゛カハ゛ －ＣＰＦ ２
```

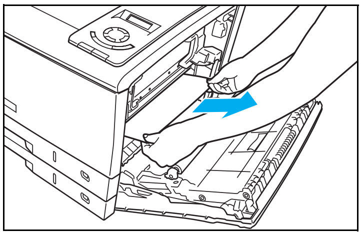
本体下段のカセットに用紙が１枚詰まっていることを表示しています。

本体のペーパカセット内に詰まっている用紙を取り除きます。
本体上段のカセット（CPF1）も用紙の取り除き方は同じです。



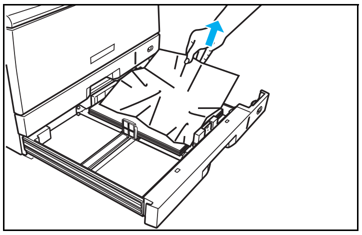
1. サイドカバーを開けます。

> **ポイント** 印刷中はサイドカバーを開けないでください。

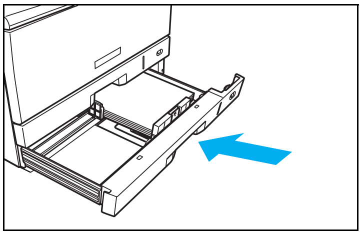


2. 詰まっている用紙をまっすぐ引き抜き、サイドカバーを両手でしっかり閉めます。

> **ポイント** 詰まっている用紙が破れてプリンタ内部に残らないように注意して引き抜いてください。

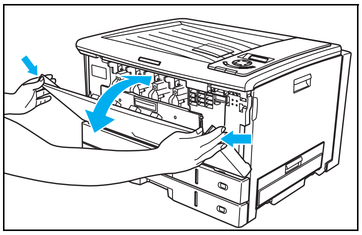


3. カセットをゆっくり引き出し、詰まっている用紙（シワになっている用紙）を取り除きます。



4. 残りの用紙をセットし直し、カセットを奥までゆっくりと差し込みます。

☞ 2.2 ペーパカセットからの給紙（34ページ）



5. フロントカバーを開閉します。

ポイント 紙詰まりのエラーは、詰まっている用紙を取り除いた後、フロントカバー、またはサイドカバーを開閉すると解除します。

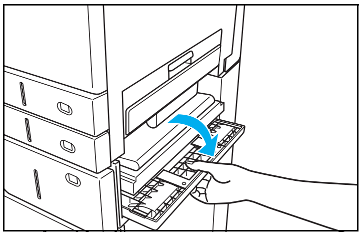
「カミヅ゛マリ」エラーメッセージが「インサツデ゛キマス」表示に戻れば完了です。ウォームアップ完了後、詰まっていた用紙以降の印刷を再開します。

拡張ペーパフィーダ内の紙詰まり（カミヅマリ　サイドカバー CPF3,4）

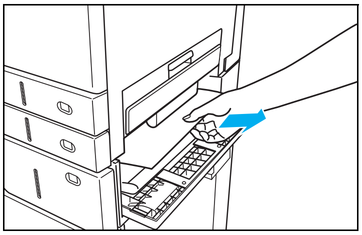
（表示例）

カミヅ゛マリ　　　　　　　１マイ サイト゛カバ゛ーＣＰＦ３	上から３段目のカセット（オプション）に用紙が１枚詰まっていることを表示しています。

オプションの拡張ペーパフィーダ内に詰まっている用紙を取り除きます。
CPF4は上から4段目のカセット（オプション）ですが、用紙の取り除き方は同じです。

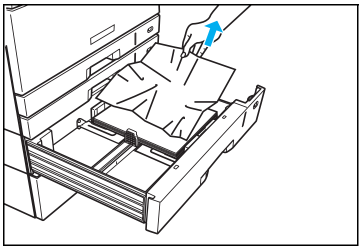


1. 拡張ペーパフィーダの給紙ガイドを開けます。

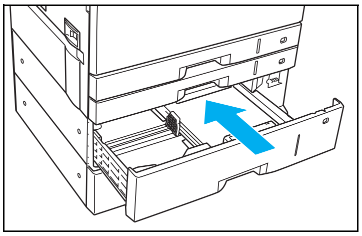


2. 詰まっている用紙をまっすぐ引き抜き、給紙ガイドを確実に閉めます。

> ポイント　詰まっている用紙が破れてプリンタ内部に残らないように注意して引き抜いてください。

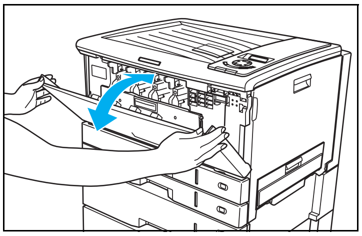


3. カセットをゆっくり引き出し、詰まっている用紙（シワになっている用紙）を取り除きます。



4. 残りの用紙をセットし直し、カセットを奥までゆっくりと差し込みます。

☞ 2.2 ペーパカセットからの給紙（34ページ）



5. フロントカバーを開閉します。

ポイント 紙詰まりのエラーは、詰まっている用紙を取り除いた後、フロントカバー、またはサイドカバーを開閉すると解除します。

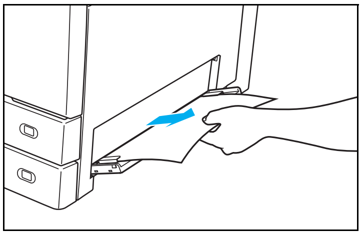
「カミヅ゛マリ」エラーメッセージが「インサツデ゛キマス」表示に戻れば完了です。ウォームアップ完了後、詰まっていた用紙以降の印刷を再開します。

手差し給紙口の紙詰まり
(カミヅマリ　サイドリョウメンテサシ)

(表示例)

カミヅ゛マリ	1 マイ
サイト゛リョウメンテサシ	

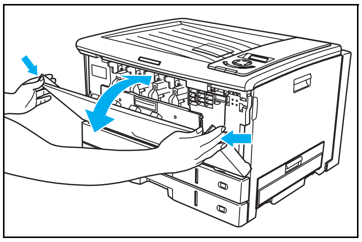
手差し給紙口に用紙が 1 枚詰まっていることを表示しています。



1. 手差し給紙口に詰まっている用紙を取り除きます。

ポイント 長尺紙など、用紙が奥まで入っているときは、サイドカバーを開けて取り除いてください。

☞ サイドカバー内の紙詰まり（カミヅマリ　サイドカバー）（56ページ）



2. フロントカバーを開閉します。

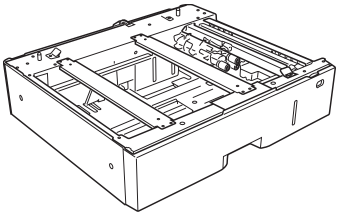
ポイント 紙詰まりのエラーは、詰まっている用紙を取り除いた後、フロントカバー、またはサイドカバーを開閉すると解除します。

「カミヅ゛マリ」エラーメッセージが「インサツテ゛キマス」表示に戻れば完了です。ウォームアップ完了後、詰まっていた用紙以降の印刷を再開します。

4. オプションについて

4.1 オプションの紹介

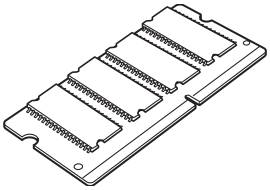
●拡張ペーパフィーダ..........N30-CPF



プリンタの下に最大2台まで取り付けることができます。プリンタ本体のカセットを含め、最大4段までカセット給紙ができるようになります。
64～157g/m^{2}の普通紙用です。

☞ 4.2 拡張ペーパフィーダの取り付け（67ページ）

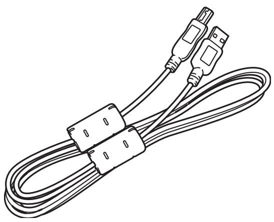
●増設メモリモジュール......N-SDR128M



プリンタのシステムメモリを拡張できます。
※ 市販のコンピュータ用メモリモジュールは使用できません。必ずプリンタ専用のメモリモジュールをご使用ください。

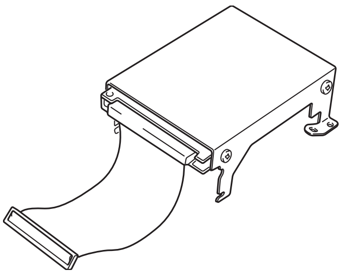
☞ 4.3 増設メモリモジュールの取り付け（72ページ）

● USB ケーブル ....CP-CAUSB



コンピュータとプリンタを接続するUSBケーブルです。
USB1.1, USB2.0 に対応しています。
※ 市販のUSBケーブルをご使用になるときは、USB1.1またはUSB2.0 ツイストペア、シールドタイプ、1.5m以内のケーブルをご使用ください。

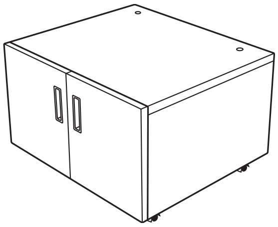
●ハードディスクユニット..N-HDD



印刷データを一時的にハードディスクに登録して部単位の印刷をプリンタ側で行えるようになります。大量の部単位印刷でも、コンピュータ側の負担になりません。
また、他人に見られたくない印刷物を一時的にハードディスクに登録し、プリンタの操作パネルでパスワードを入力して印刷する親展印刷もできるようになります。

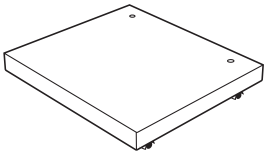
☞ 4.4 ハードディスクユニットの取り付け（74ページ）

● N3000 専用デスク N30-DESK



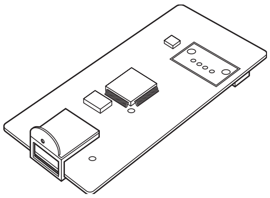
本プリンタを設置する専用台です。
幅590mm×奥行き539mm×高さ400mm

● N3000 専用キャスター ... N30-CSTR



本プリンタを設置する専用台です。
幅590mm×奥行き539mm×高さ130mm

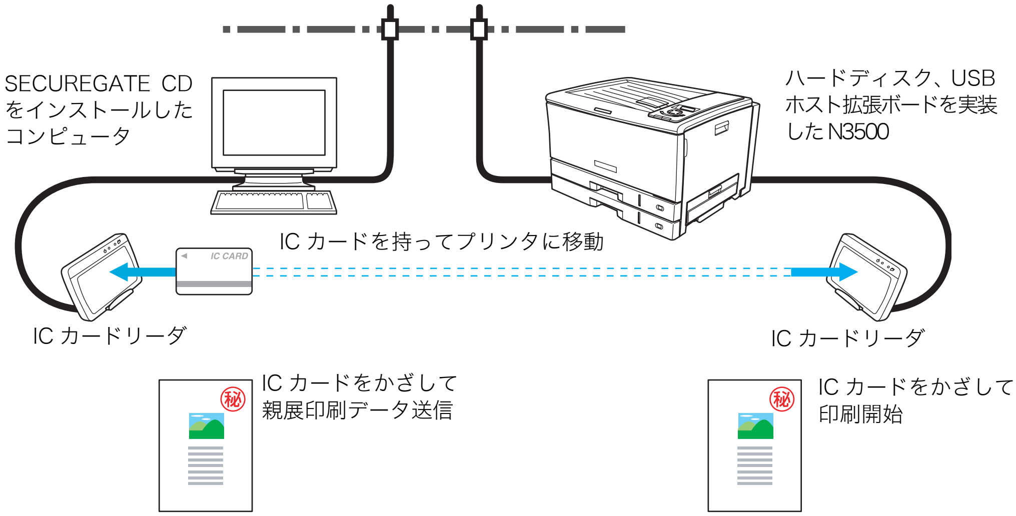
● USB ホスト拡張ボード ... N30-USBH



プリンタに USB ホストコネクタを追加するための拡張ボードです。
IC カードリーダなどの USB 機器をプリンタに接続する際に取り付けます。
対応可能なUSB機器は弊社ホームページをご覧ください。
※ N3000には使用できません。

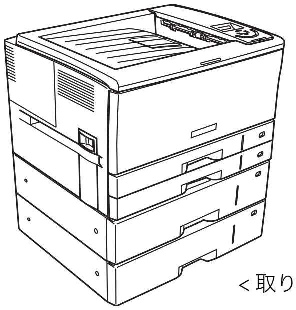
● IC カード親展印刷（N3000 は対応していません）

SPEEDIA N3500には、印刷データをプリンタのハードディスクに蓄積し、ICカードで認証されたユーザのみ印刷できる「ICカード親展印刷」機能が搭載されています。
印刷物を他人に見られたり、持ち去られたりすることを防止できます。



※ ICカード親展印刷機能を使用するには、別売のSECUREGATE CDソフトウェア、ICカードリーダ、ハードディスクユニット、USBホスト拡張ボードが必要です。
詳しくはプリンタをお買い求めの販売店にお問い合わせください。

4.2 拡張ペーパフィーダの取り付け



＜取り付け例＞

プリンタの下に最大2台まで取り付けることができます。

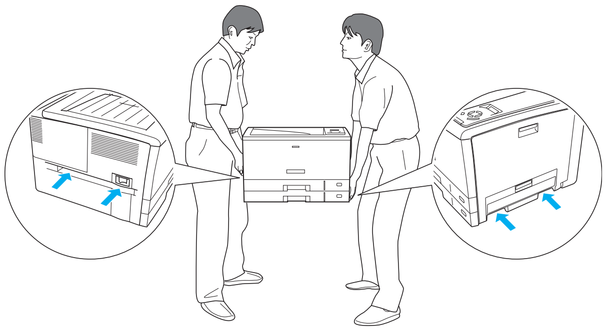
※図は拡張ペーパフィーダを2台取り付けた例です。

注 意

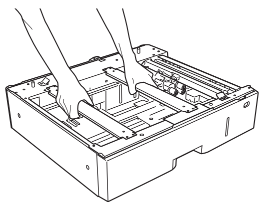
プリンタを持ち上げるときは、必ず2人以上で図のように持ってください。

製品の重量は消耗品やオプションなしでも約45kgあります。無理な姿勢で持ち上げて腰を痛めないようご注意ください。

図のように製品の取っ手をしっかりと持って、水平に持ち上げてください。取っ手以外の場所に手をかけたり、傾けて持ち上げると落下によるけがおよび、プリンタの破損のおそれがあります。

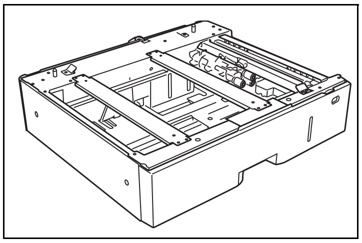


注 意



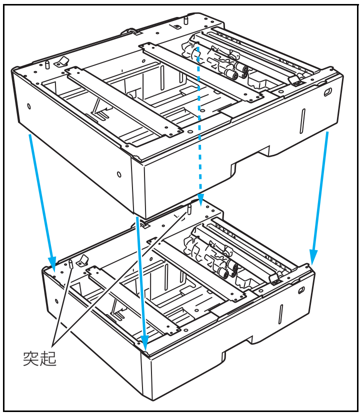
拡張ペーパフィーダは、必ず図のようにフレーム（金属板）部分を持って、水平に持ち上げてください。

カセットの取っ手を持ったり、傾けて持ち上げるとカセットが抜け落ちてけがおよび、破損の原因になります。



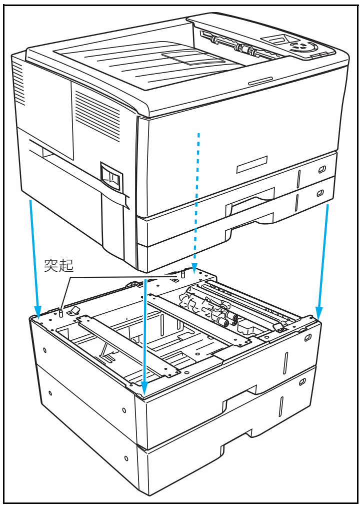
1. 拡張ペーパフィーダを箱から取り出し、設置する場所に置きます。

✓ ポイント 2台の拡張ペーパフィーダを取り付けるときは、次の手順であらかじめ拡張ペーパフィーダ同士を重ね合わせ、その上にプリンタ本体をのせます。



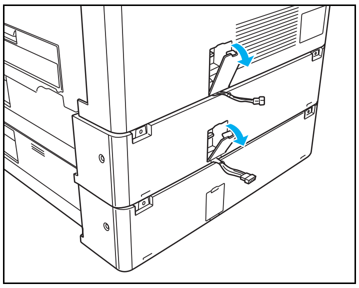
2. 拡張ペーパフィーダ同士の四隅を合わせるようにして水平に重ね合わせます。

✓ ポイント 拡張ペーパフィーダの突起がかみ合って、拡張ペーパフィーダの間にすき間ができていないことを確認してください。

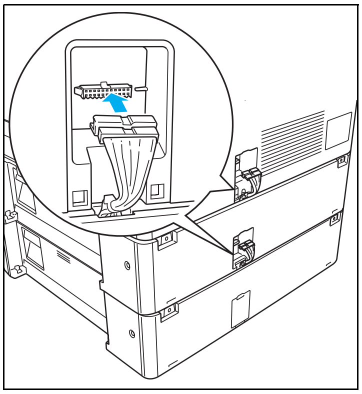


3. プリンタを持ち上げて、拡張ペーパフィーダの上に四隅を合わせるようにして水平に降ろします。

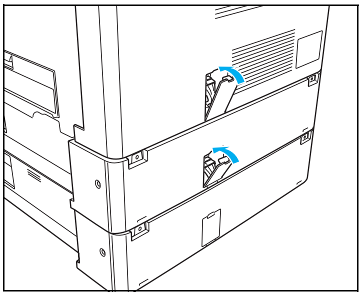
✓ ポイント 拡張ペーパフィーダの突起がかみ合って、プリンタとの間にすき間ができていないことを確認してください。



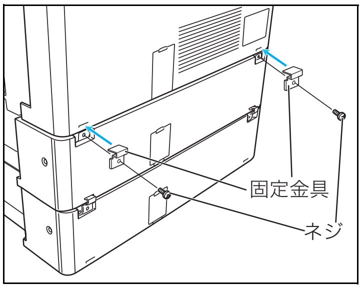
4.-① プリンタ背面のカバーを取り外します。



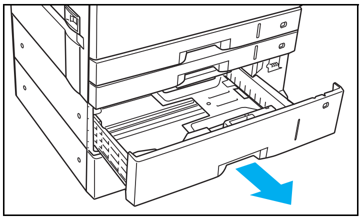
4.-② 接続ケーブルをコネクタに差し込みます。



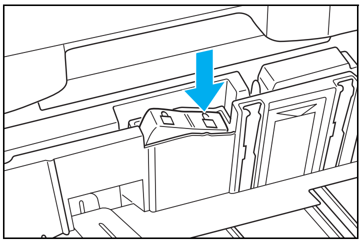
4.-③ カバーを元通りに取り付けます。



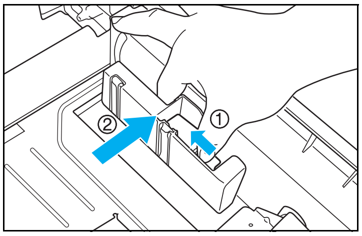
5. プリンタと拡張ペーパフィーダの穴（2ヵ所）に付属の固定金具を差し込み、ネジ止めします。



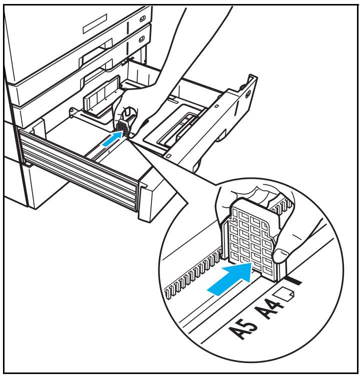
6. ペーパカセットを引き出し、輸送用テープ（オレンジ色）をはがします。



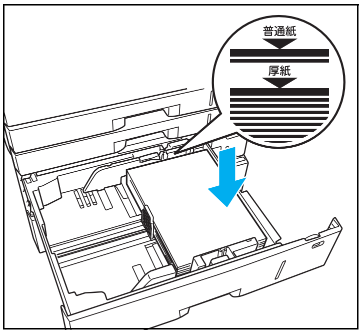
7. カセット奥側にある横ガイドのロックレバーの解除（🔓）側を押します。



8. 横ガイドのレバーをつまみながら（←①）一番外側に移動します。（←②）



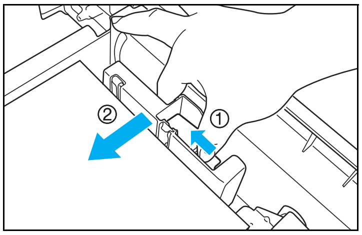
9. 後ろガイド横の固定クリップをつまみながら、セットする用紙サイズの位置に固定します。



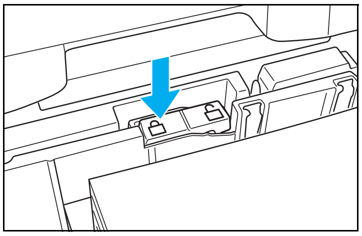
10. 用紙をそろえ、印刷する面を上向きにして用紙をカセットに入れます。

ポイント 紙が横ガイドの▼マークより下になるように、入れすぎた用紙を取り出してください。

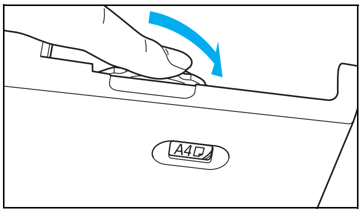
ポイント 厚紙はセットできる用紙の量が少ないのでご注意ください。



11. 横ガイドのレバーをつまみながら（←①）用紙にぴったり押しあてます。（←②）

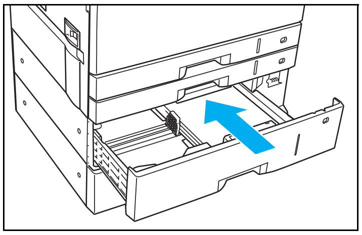


12. ロックレバーのロック（🔒）側を押して固定します。



13. 用紙サイズダイヤルをセットした用紙サイズに合わせます。

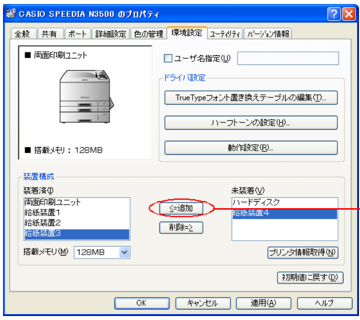
> ☑ポイント セットした用紙と用紙サイズダイヤルが合っていないと、用紙から印刷がはみ出したり、紙詰まりの原因になります。
>
> ☑ポイント 不定形サイズの用紙をセットしたときはダイヤルを「Free」に合わせます。詳しくは☞不定形サイズの用紙（49ページ）をご覧ください。



14. ペーパカセットを奥までゆっくり差し込みます。

> ☑ポイント 勢いよく押し込むと中の用紙がずれて、斜め送りや紙詰まりの原因になります。

以上で拡張ページフィーダの取り付けは完了です。
引き続きコンピュータ側のプリンタドライバを設定します。

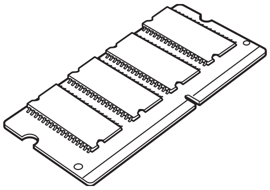


取り付けた拡張ページフィーダの台数を追加

15. プリンタドライバの「環境設定」タブ画面で、取り付けた台数分の「給紙装置」を追加します。

Windows 98/Me/2000:「スタート」メニューの「設定」→「プリンタ」を選択します。
Windows XP:「スタート」メニューの「コントロールパネル」→「プリンタとその他のハードウェア」→「プリンタとFAX」を選択します。
Windows Server 2003:「スタート」メニューの「設定」→「プリンタとFAX」を選択します。
N3500アイコンを右クリックして「プロパティ」を選択し、「環境設定」タブ画面を表示

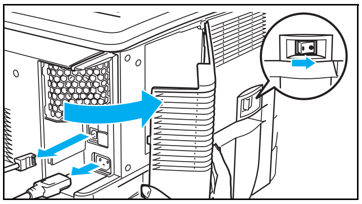
4.3 増設メモリモジュールの取り付け



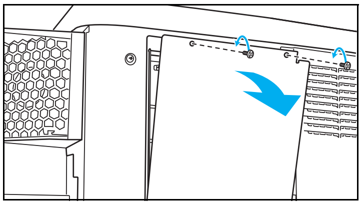
プリンタのシステムメモリを拡張できます。

ポイント 増設メモリモジュールの取り付けにはプラスのドライバが必要です。あらかじめ準備してください。

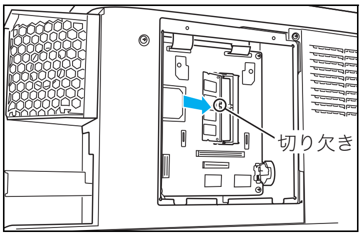
注意 増設メモリモジュールの取り付けは、必ずプリンタの電源スイッチを OFF にしてから行ってください。
増設メモリモジュールのコネクタやICに手を触れないでください。



1. プリンタの電源スイッチをOFFにし、背面の電装カバーを取り外し、電源コードやケーブル類を抜きます。

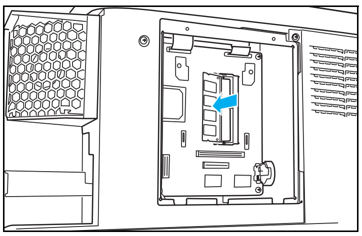


2. 図のネジ2本を外してシールド板（金属板）を取り外します。

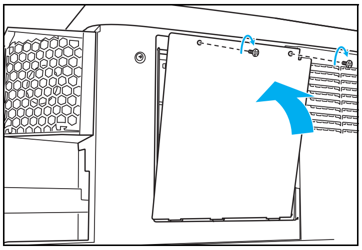


3. 増設メモリモジュールを、図の空きソケットに斜めに差し込みます。

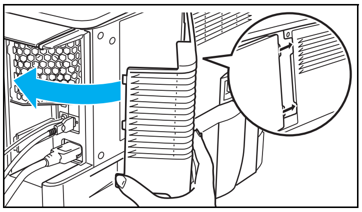
ポイント 増設メモリモジュールの切り欠きと、コネクタの突起の位置が合う向きに差し込みます。



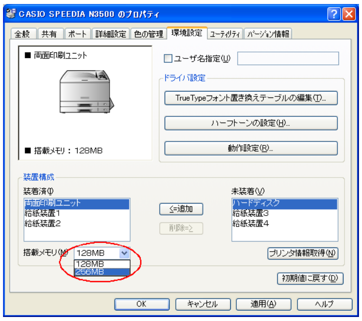
4. 増設メモリモジュールをカチッとロックするまで押します。



5. 手順２で取り外したシールド板（金属板）を取り付け、ネジ２本で固定します。



6. ケーブル類や電源コードを差し込み、電装カバーを取り付けます。



7. プリンタドライバの「環境設定」タブ画面で、メモリ追加後の「搭載メモリ」を選択します。

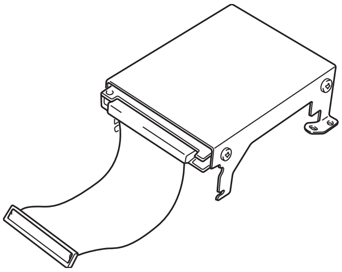
Windows 98/Me/2000:「スタート」メニューの「設定」→「プリンタ」を選択します。
Windows XP:「スタート」メニューの「コントロールパネル」→「プリンタとその他のハードウェア」→「プリンタとFAX」を選択します。
Windows Server 2003:「スタート」メニューの「設定」→「プリンタとFAX」を選択します。
N3500アイコンを右クリックして「プロパティ」を選択し、「環境設定」タブ画面を表示

ポイント　プリンタ情報印刷（ステータスシート）を印刷して、メモリが正しく追加されているか確認できます。

☞ 設置手順書　ハード編

オプション

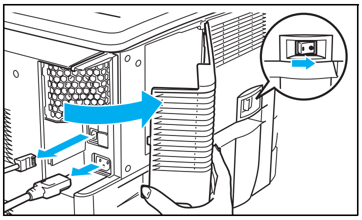
4.4 ハードディスクユニットの取り付け



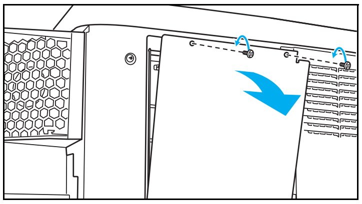
印刷データを一時的にハードディスクに登録して、部単位の印刷をプリンタ側で行えるようになります。大量の部単位印刷でも、コンピュータ側の負担になりません。
また、他人に見られたくない印刷物を一時的にハードディスクに登録し、プリンタの操作パネルでパスワードを入力して印刷する親展印刷もできるようになります。

ポイント ハードディスクユニットの取り付けにはプラスのドライバが必要です。あらかじめ準備してください。

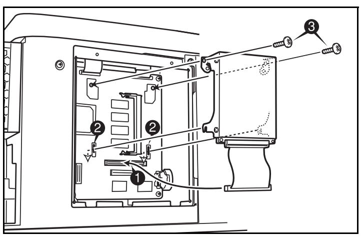
注意 ハードディスクユニットの取り付けは、必ずプリンタの電源スイッチをOFFにしてから行ってください。
ハードディスクユニットのコネクタやICに手を触れないでください。
ハードディスクユニットは衝撃に弱いため、取り付けの際に落としたりしないようご注意ください。



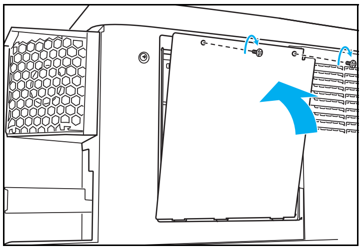
1. プリンタの電源スイッチをOFFにし、背面の電装カバーを取り外し、電源コードやケーブル類を抜きます。



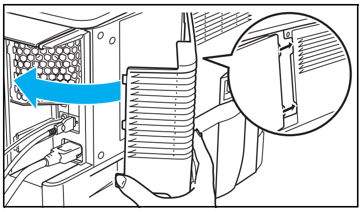
2. 図のネジ2本を外してシールド板（金属板）を取り外します。



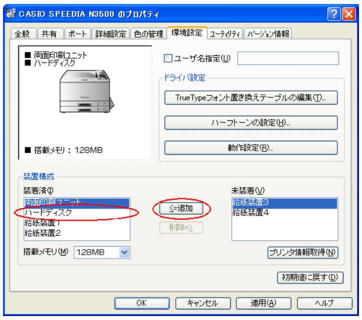
3. ハードディスクユニットのハーネスを図のコネクタに差し込み（①)、フック2カ所をプリンタの基板に引っ掛けるように差し込み（②)、ネジ２本で固定します（③)。



4. 手順２で取り外したシールド板（金属板）を取り付け、ネジ2本で固定します。



5. ケーブル類や電源コードを差し込み、電装カバーを取り付けます。



6. プリンタドライバの「環境設定」タブ画面で、「ハードディスク」を追加します。

Windows 98/Me/2000：「スタート」メニューの「設定」→「プリンタ」を選択します。
Windows XP：「スタート」メニューの「コントロールパネル」→「プリンタとその他のハードウェア」→「プリンタとFAX」を選択します。
Windows Server 2003：「スタート」メニューの「設定」→「プリンタとFAX」を選択します。
N3500アイコンを右クリックして「プロパティ」を選択し、「環境設定」タブ画面を表示

ポイント 新しいハードディスクを使用する前にフォーマットしてください。

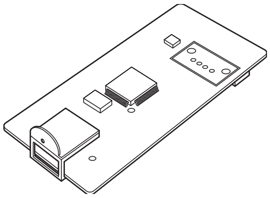
ハードウェアマニュアル　操作パネル編　2.4 メニュー項目一覧　1）ユーティリティメニュー（21ページ）

ポイント プリンタ情報印刷（ステータスシート）を印刷して、ハードディスクが正しく追加されているか確認できます。

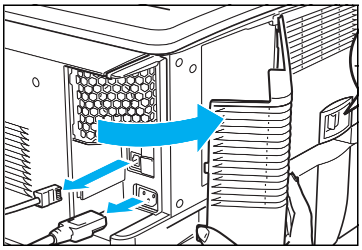
設置手順書　ハード編

オプション

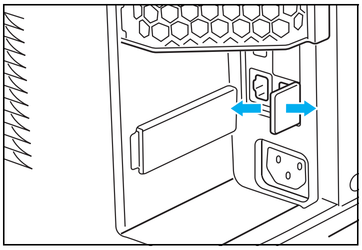
4.5 USBホスト拡張ボードの取り付け



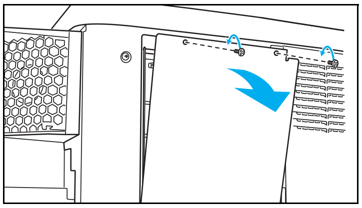
プリンタに USB ホストコネクタを追加するための拡張ボードです。
IC カードリーダなどの USB 機器をプリンタに接続する際に取り付けます。
対応可能なUSB機器は弊社ホームページをご覧ください。



1. プリンタの電源スイッチをOFFにし、背面の電装カバーを取り外し、電源コードやケーブル類を抜きます。

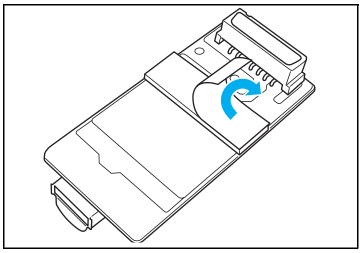


2. 図の目隠し板（グレーの樹脂）を数回折り曲げて取り外します。

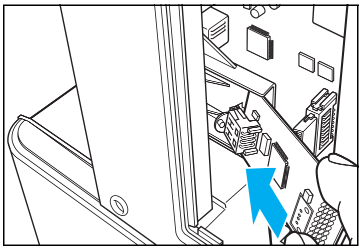


3. 図のネジ2本を外してシールド板（金属板）を取り外します。

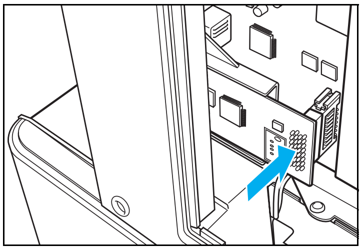
ポイント　普通サイズのプラスドライバ（P2番）を使用します。



4. USBホストボード裏面のテープの台紙を剥がします。

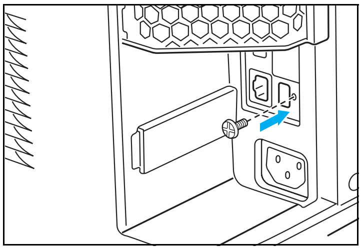


5. USBホストボードを、取り付け台（黒い樹脂の台）の上面にスライドさせながら奥まで差し込みます。



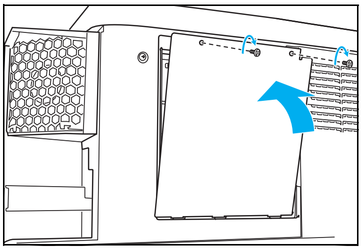
6. 図の矢印の部分を押して、USBホストボードをコネクタに差し込みます。

> ポイント USBホストボードの中央部を指でつまむようにして、裏面のテープを取り付け台に貼り付けてください。

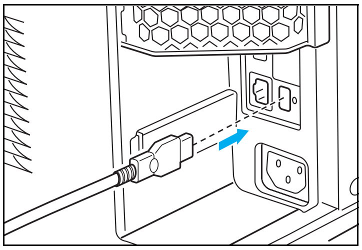


7. 同梱のネジでUSBホストボードを固定します。

> ポイント 細いサイズのプラスドライバ（P1番）を使用します。
>
> ポイント ネジ穴が合うように、USBホストボードの位置を調節しながらネジ止めしてください。

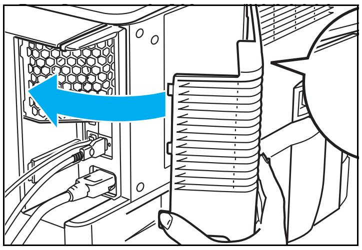


8. 手順３で取り外したシールド板（金属板）を取り付け、ネジ2本で固定します。



9. 外部装置（別売品）のUSBケーブルを差し込みます。

> ポイント USBケーブルは、まっすぐに着脱してください。横方向に無理な力を加えると USB ホストボードのコネクタ（手順５）が抜ける場合があります。



10. その他のケーブル類や電源コードを差し込み、電装カバーを取り付けます。

> 注意 電源コードは奥までしっかり差し込んでください。電源コードがゆるむと発煙・発火の原因になる場合があります。

同梱のケーブルクリップは、任意の場所に貼って外部装置のケーブルを固定するのにご利用ください。

5. 困ったときの処置方法

お困りの内容が次のどれに当てはまるか選んで該当するページをクリックしてください。
どうしても解決しないときは「お問い合わせ先」をクリックして、それぞれのお問い合わせ先にご連絡ください。

5.1 表示パネルのメッセージと処置方法

決定 ボタン欄: 決定 ボタンを押したときの動作を示します。
ジョブ取消 ボタン欄: ジョブ取消 を押したときの動作を示します。
「S」:エラーをスキップします。
「C」:印刷中のジョブデータを消してエラーをスキップします。
「△」:印刷中のジョブデータを消しますが、エラーはスキップしません。
「——」:ボタン操作は無効です。

オペレータコール

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
エンジ゛ン ROM　イジ゛ョウ サーヒ゛スニレンラク	プリンタの制御 ROM に異常が発生しました。	「プリンタ制御ソフトウェア」のバージョンアップに失敗した場合や、途中でプリンタの電源スイッチを OFF にした場合などが考えられます。このような場合は、決定 ボタンを押して再度「プリンタ制御ソフトウェア」のバージョンアップを行ってください。 (決定 ボタンを押してエラースキップしたあとも、左記メッセージは消えません。) 再度バージョンアップを行っても左記メッセージが表示する場合は、お買い求めの販売店またはカスタマーコンタクトセンターにお問い合わせください。	S	——	– 111
カセットサイズ゛　カクニン CPF 1　2　3　4	使用できないサイズの用紙がセットされています。またはペーパカセットの用紙サイズダイヤルが合っていません。 注）2行目の表示は該当のペーパカセットです。	2行目に表示されているペーパカセットに正しい用紙をセットして、また用紙サイズダイヤルをセットした用紙サイズに合わせてください。 (*) ジョブ取消 ボタンを押すと、ジョブ取消後メッセージは消えます。	——	C (*)	35
カハ゛ーオープ゜ン	プリンタ本体のフロントカバーまたはサイドカバーが開いています。	プリンタ本体のフロントカバーまたはサイドカバーをきちんと閉めてから印刷を開始してください。	——	——	

オペレータコール

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
カミヅ゛マリ　■■マイ ★★★★★★★★★★★★★★★★	紙詰まりが発生しました。 ・■はプリンタ内に残っている紙の枚数です。??は枚数不明を表します。 ・★は紙詰まりが発生した場所です。	詰まっている用紙を取り除いてください。 紙詰まり発生場所から用紙を取り除いてサイドカバーを閉じると印刷を再開します。 紙詰まりが発生した場所 「サイド゛カバ゛ー」/「サイド゛」… 本体サイドカバーを開けて用紙を取り除いてください。 「リョウメン」…本体サイドカバーを開けて両面印刷ユニットのカバーを開け、内部の用紙を取り除いてください。 「ＣＰＦ１２３４」…本体サイドカバーまたは拡張ペーパフィーダの給紙ガイドを開け、用紙を取り除いてください。用紙がなければ、ペーパカセットを引出して給紙口に用紙があれば取り除いてください。 「テサシ」…手差し給紙口の用紙を取り除いてください。 「ＭＰＦ」…MPF給紙口の用紙を取り除いてください。 注）実際の紙詰まり枚数と表示枚数は一致しないことがあります。 紙詰まりの場所はおおよその場所ですので、それ以外の場所に用紙が詰まっている可能性があります。	——	△	55
ターンガ゛イド゛　オープ゜ン ＣＰＦ　３　４	拡張ペーパフィーダのターンガイドが開いています。 注）2行目の表示は該当のペーパカセットです。	開いている給紙ガイド（拡張ペーパフィーダのサイドカバー）を閉じてください。	——	——	62
テイチャク　コウカン	定着ユニットの交換時期を過ぎていることを示しています。	「テイチャク　ジ゛ュミョウ」表示時に、[決定]ボタンを押すとこのメッセージに変わります。既に交換時期が過ぎていますので、早急に新しい定着ユニットに交換してください。	——	△	112
テイチャク　コウカンジ゛ュンビ゛	定着ユニットの交換時期が近いことを示しています。	「テイチャク　コウカンヨコク」表示時に、[決定]または[ジョブ取消]ボタンを押すとこのメッセージに変わります。 新しい定着ユニットを準備してください。	——	△	112

オペレータコール

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
テイチャク　コウカンヨコク	定着ユニットの交換時期が近くなりました。	新しい定着ユニットを準備してください。 決定 ボタンを押すとエラースキップし、印刷を再開します。 また、ジョブ取消 ボタンを押すとジョブ取消後エラースキップします。 印刷再開後またはジョブ取消後（エラースキップ後）のメッセージは「テイチャク　コウカンシ゛ュンヒ゛」に変わります。 ※　操作パネルの設定で予告エラーをスキップすることができます。（「機能設定メニュー」（メインメニュー）→「詳細設定」→「その他」→「予告エラー解除」→「スル」で設定します。）	S	C	112
テイチャク　シ゛ュミョウ	定着ユニットが交換時期になりました。	新しい定着ユニットに交換してください。交換後、操作パネルで「機能設定メニュー」（メインメニュー）→「ユーティリティ」→「ユーザ交換部品管理」→「定着ユニット」の設定をしてください。 （※このメニューの実行により定着ユニットの管理を正しく行えるようになります。） または、決定 ボタンを押すとエラースキップし、印刷を再開します。メッセージは「テイチャク　コウカン」に変わります。	S	△	112
テイチャク　ミソウチャク	定着ユニットが取り付けられていません、もしくは正しく取り付けられていません。	定着ユニットを正しく取り付けてください。	――	△	112
テサシトレイ　ニ　　＊＊＊＊＊＊ ヨウシヲ　セット　シテクタ゛サイ	手差しトレイに「＊＊＊＊＊＊」用紙をセットしてください。 ＊＊は用紙名または用紙サイズを表します。	「＊＊＊＊＊＊」用紙をセットすると印刷を開始します。 （＊）ジョブ取消 ボタンを押すと、ジョブ取消後メッセージは消えます。	――	C（＊）	40

困ったとき

オペレータコール

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
トナー　コウカン　　　KCMY	トナーセットが交換時期になりました。 該当する色を「KCMY」で表示します。 K：ブラック　C：シアン M：マゼンタ　Y：イエロー	該当する色の新しいトナーセットに交換してください。 (*) ジョブ取消 ボタンを押すと、ジョブ取消後メッセージは「トナー　コウカンジ゛キ　KCMY」に変わります。	――	C (*)	27
トナー　コウカンジ゛キ　KCMY	トナー残量が少ないため、画像が薄くなったり画質が低下しやすい状態で印刷していることを示しています。 該当する色を「KCMY」で表示します。 K：ブラック　C：シアン M：マゼンタ　Y：イエロー （下段の表示は変わりません。）	「トナー　コウカンヨコク」表示時に、決定 または ジョブ取消 ボタンを押すとこのメッセージに変わります。また、「トナー　コウカン」表示時に ジョブ取消 ボタンを押すと、ジョブ取消後このメッセージに変わります。 該当する色の新しいトナーセットを準備してください。 ※　カラートナーの交換予告（「トナー　コウカンヨコク　CMY」）時に、モノクロで印刷するとメッセージが消えてモノクロ印刷することができます。	――	△	27
トナー　コウカンヨコク　KCMY	トナーセットの交換時期が近くなりました。 該当する色を「KCMY」で表示します。 K：ブラック　C：シアン M：マゼンタ　Y：イエロー	該当する色の新しいトナーセットを準備してください。 決定 ボタンを押すとエラースキップし、印刷を再開します。 また、ジョブ取消 ボタンを押すとジョブ取消後エラースキップします。 印刷再開後またはジョブ取消後（エラースキップ後）のメッセージは「トナー　コウカンジ゛キ　KCMY」に変わります。 ※　カラートナーの交換予告（「トナー　コウカンヨコク　CMY」）時に、モノクロで印刷するとメッセージが消えてモノクロ印刷することができます。 ※　操作パネルの設定で予告エラーをスキップすることができます。（「機能設定メニュー」（メインメニュー）→「詳細設定」→「その他」→「予告エラー解除」→「スル」で設定します。）	S	C	27

オペレータコール

表示パネルのメッセージ	状 態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
トナー フテキゴ゛ウ KCMY	取り付けられているトナーセットは本プリンタ用ではありません。 該当する色を「KCMY」で表示します。 K：ブラック C：シアン M：マゼンタ Y：イエロー	本プリンタ用のトナーセットを使用してください。	—	△	20
トナー／ド゛ラムカクニン KCMY	トナーセットまたはドラムセットが取り付けられていません。もしくは正しく取り付けられていません。 該当する色を「KCMY」で表示します。 K：ブラック C：シアン M：マゼンタ Y：イエロー	トナーセットまたはドラムセットを正しく取り付けてください。	—	△	23
ド゛ラム イジ゛ョウ KCMY	ドラムセットに異常が発生しました。 該当する色を「KCMY」で表示します。 K：ブラック C：シアン M：マゼンタ Y：イエロー	お買い求めの販売店またはカスタマーコンタクトセンターにお問い合わせください。	—	△	111
ド゛ラム コウカン KCMY	ドラムセットが交換時期になりました。 該当する色を「KCMY」で表示します。 K：ブラック C：シアン M：マゼンタ Y：イエロー	該当する色の新しいドラムセットに交換してください。 ※トナーセットも一緒に交換してください。 (*) ジョブ取消 ボタンを押すと、ジョブ取消後メッセージは「ド゛ラム コウカンジ゛キKCMY」に変わります。	—	C (*)	23
ド゛ラム コウカンジ゛キ KCMY	ドラムセットの交換時期が近いことを示しています。 該当する色を「KCMY」で表示します。 K：ブラック C：シアン M：マゼンタ Y：イエロー (上段の表示は変わりません。)	「ド゛ラム コウカンヨコク」表示時に、決定 または ジョブ取消 ボタンを押すとこのメッセージに変わります。また、「ド゛ラム コウカン」表示時に ジョブ取消 ボタンを押すと、ジョブ取消後このメッセージに変わります。 該当する色の新しいドラムセットを準備してください。 ※ カラードラムの交換予告（「ド゛ラム コウカンヨコク CMY」）時に、モノクロで印刷するとメッセージが消えてモノクロ印刷することができます。	—	△	23

オペレータコール

表示パネルのメッセージ	状 態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
ト゛ラム　コウカンヨコク KCMY	ドラムセットの交換時期が近くなりました。 該当する色を「KCMY」で表示します。 K：ブラック　C：シアン M：マゼンタ　Y：イエロー	該当する色の新しいドラムセットを準備してください。 決定 ボタンを押すとエラースキップし、印刷を再開します。 ジョブ取消 ボタンを押すとジョブ取消後エラースキップします。 印刷再開後またはジョブ取消後（エラースキップ後）のメッセージは「ト゛ラム　コウカンシ゛キKCMY」に変わります。 ※　カラードラムの交換予告（「ト゛ラム　コウカンヨコク　CMY」）時に、モノクロで印刷するとメッセージが消えてモノクロ印刷することができます。 ※　操作パネルの設定で予告エラーをスキップすることができます。（「機能設定メニュー」（メインメニュー）→「詳細設定」→「その他」→「予告エラー解除」→「スル」で設定します。）	S	C	23
ト゛ラム　フテキコ゛ウ　KCMY	取り付けられているドラムセットは本プリンタ用ではありません。 該当する色を「KCMY」で表示します。 K：ブラック　C：シアン M：マゼンタ　Y：イエロー	本プリンタ用のドラムセットを使用してください。	——	△	20
ハイトナーBox　カクニン	廃トナーボックスが取り付けられていません、もしくは正しく取り付けられていません。または廃トナーボックスが満杯状態です。	廃トナーボックスを正しく取り付けてください。 廃トナーボックスが満杯の場合は新しいものと交換後、操作パネルで「機能設定メニュー」（メインメニュー）→「ユーティリティ」→「ユーザ交換部品管理」→「廃トナーボックス」の設定をしてください。 （※このメニューの実行により廃トナーボックスの初期化を行います。）	——	△	30

オペレータコール

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
ハイトナーＢｏｘ　コウカン	廃トナーボックスが交換時期になりました。	新しい廃トナーボックスに交換してください。交換後、操作パネルで「機能設定メニュー」（メインメニュー）→「ユーティリティ」→「ユーザ交換部品管理」→「廃トナーボックス」の設定をしてください。 （※このメニューの実行により廃トナーボックスの初期化を行います。）	――	△	30
ハイトナーＢｏｘ　コウカンシ゛キ	廃トナーボックスの交換時期が近いことをを示しています。 （下段の表示は変わりません。）	「ハイトナーＢｏｘ　コウカンヨコク」表示時に、[決定]または[ジョブ取消]ボタンを押すとこのメッセージに変わります。 新しい廃トナーボックスを準備してください。	――	△	30
ハイトナーＢｏｘ　コウカンヨコク	廃トナーボックスの交換時期が近くなりました。	新しい廃トナーボックスを準備してください。 [決定]ボタンを押すとエラースキップし、印刷を再開します。 [ジョブ取消]ボタンを押すとジョブ取消後エラースキップします。 印刷再開後またはジョブ取消後（エラースキップ後）のメッセージは「ハイトナーＢｏｘ　コウカンシ゛キ」に変わります。 ※　操作パネルの設定で予告エラーをスキップすることができます。（「機能設定メニュー」（メインメニュー）→「詳細設定」→「その他」→「予告エラー解除」→「スル」で設定します。）	S	C	30
ヘ゛ルト　カクニン	ベルトユニットが正しく取り付けられていないなど、ベルトユニットに異常がみられます。	ベルトユニットを確認し、正しく取り付けてください。 確認後も左記メッセージが表示される場合は、お買い求めの販売店またはカスタマーコンタクトセンターにお問い合わせください。	――	△	112
ヘ゛ルト　コウカン	ベルトユニットの交換時期を過ぎていることを示しています。	「ヘ゛ルト　シ゛ュミョウ」表示時に、[決定]ボタンを押すとこのメッセージに変わります。 既に交換時期が過ぎていますので、早急に新しいベルトユニットと交換してください。	――	△	112

オペレータコール

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
ヘ゛ルト　コウカンシ゛ュンヒ゛	ベルトユニットの交換時期が近いことを示しています。	「ヘ゛ルト　コウカンヨコク」表示時に、決定 または ジョブ取消 ボタンを押すとこのメッセージに変わります。 新しいベルトユニットを準備してください。	——	△	112
ヘ゛ルト　コウカンヨコク	ベルトユニットの交換時期が近くなりました。	新しいベルトユニットを準備してください。 決定 ボタンを押すとエラースキップし、印刷を再開します。 ジョブ取消 ボタンを押すとジョブ取消後エラースキップします。 印刷再開後またはジョブ取消後（エラースキップ後）のメッセージは「ヘ゛ルト　コウカンシ゛ュンヒ゛」に変わります。 ※ 操作パネルの設定で予告エラーをスキップすることができます。（「機能設定メニュー」（メインメニュー）→「詳細設定」→「その他」→「予告エラー解除」→「スル」で設定します。）	S	C	112
ヘ゛ルト　シ゛ュミョウ	ベルトユニットが交換時期になりました。	新しいベルトユニットに交換してください。同梱の廃トナーボックスも交換してください。交換後、操作パネルで「機能設定メニュー」（メインメニュー）→「ユーティリティ」→「ユーザ交換部品管理」→「転写ベルトユニット」および「廃トナーボックス」の設定をしてください。 （※このメニューの実行によりベルトユニットと廃トナーボックスの初期設定や調整を行います。） または、決定 ボタンを押すとエラースキップし、印刷を再開します。メッセージは「ヘ゛ルト　コウカン」に変わります。	S	△	112

オペレータコール

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
ホンタイ　メンテナンス サーピ゛スニレンラク	定期交換部品が交換時期になりました。	お買い求めの販売店またはカスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。 決定 ボタンを押すと印刷を再開します。メッセージは「メンテナンス　ジ キ　サーピ゛スニレンラク」に変わります。	S	△	111
メンテナンス　ジ゛キ サーピ゛スニレンラク	定期交換部品の交換時期を過ぎていることを示しています。	「ホンタイ　メンテナンス」表示時に、決定 ボタンを押すとこのメッセージに変わります。既に交換時期が過ぎていますので、早急にお買い求めの販売店またはカスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。	——	△	111
メンテナンス　ヨコク サーピ゛スニレンラク	定期交換部品の交換時期が近くなりました。	お買い求めの販売店またはカスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。 決定 ボタンを押すと印刷を再開します。 ※　操作パネルの設定で予告エラーをスキップすることができます。（「機能設定メニュー」（メインメニュー）→「詳細設定」→「その他」→「予告エラー解除」→「スル」で設定します。）	S	S	111
ヨウシ　ホキュウ　　＊＊＊＊＊＊ ＭＰＦ　ＣＰＦ　１２３４	用紙がなくなりました。 ＊＊：用紙名または用紙サイズを表します。 注）2行目の表示は該当の給紙口です。	2行目に表示されている給紙口に、＊＊の用紙または＊＊サイズの用紙を補給してください。補給すると印刷を再開します。 (＊) ジョブ取消 ボタンを押すと、ジョブ取消後メッセージは消えます。	——	C (＊)	33
ヨウシ　マンパ゛イ ＣＰＦ　２　３　４	用紙セット枚数が多すぎます。 注）2行目の表示は該当のペーパカセットです。	2行目に表示されているペーパカセットの用紙を減らしてください。 (＊) ジョブ取消 ボタンを押すと、ジョブ取消後メッセージは消えます。	——	C (＊)	33
ヨウシカセット　ナシ ＣＰＦ１　２　３　４	ペーパカセットが取り付けられていません、もしくは正しく取り付けられていません。 注）2行目の表示は該当のペーパカセットです。	2行目に表示されているペーパカセットをプリンタの奥まで確実に取り付けてください。 (＊) ジョブ取消 ボタンを押すと、ジョブ取消後メッセージは消えます。	——	C (＊)	33

オペレータコール

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
＊＊＊＊ヨウシ　カクニン■■マイ ★★★★★★★★★★★★★★★★	ペーパカセットの用紙サイズダイヤルと用紙の長さが合っていません。または、手差し/MPF給紙時にプリンタドライバで指定された用紙サイズと、実際に給紙した用紙サイズが合っていません。 ・＊＊＊＊は給紙口を表します。（CPF 1～4、手差し、MPF） ・■はプリンタ内に残っている紙の枚数です。??は枚数不明、またはプリンタ内に用紙が残っていないことを表します。 ・★は紙詰まりが発生した場所です。	詰まっている用紙を取り除いてください。 正しい用紙をセットしてペーパカセットの場合は、用紙サイズダイヤルをセットした用紙サイズに合わせてください。 紙詰まりが発生した場所 「サイド゛カハ゛ー」/「サイド゛」…本体サイドカバーを開けて用紙を取り除いてください。 「リョウメン」…本体サイドカバーを開けて両面印刷ユニットのカバーを開け、内部の用紙を取り除いてください。 「ＣＰＦ　１２３４」…本体サイドカバーまたは拡張ペーパフィーダの給紙ガイドを開け、用紙を取り除いてください。用紙がなければ、ペーパカセットを引出して給紙口に用紙があれば取り除いてください。 注）実際の紙詰まり枚数と表示枚数は一致しないことがあります。 紙詰まりの場所はおおよその場所ですので、それ以外の場所に用紙が詰まっている可能性があります。 注）残っている紙がない場合、ジョブ取消後エラー解除されます。	——	△	55 33
フメイ　ナ　デバイス	USBホスト拡張ボード（別売N30-USBH）に未対応のUSB機器が接続されています。	USB 機器を取り外してください。	——	——	——

警告エラー

操作パネルで「警告エラー解除」を「する」に設定すると、警告エラーを約2秒間表示後、自動的にエラースキップして印刷を再開する設定ができます。

☞ ハードウェアマニュアル　操作パネル編　2.4 メニュー項目一覧　8）詳細設定メニュー（67ページ）

決定 ボタン欄：決定 ボタンを押したときの動作を示します。
ジョブ取消 ボタン欄：ジョブ取消 を押したときの動作を示します。
「S」：エラーをスキップします。
「C」：印刷中のジョブデータを消してエラーをスキップします。
「△」：印刷中のジョブデータを消しますが、エラーはスキップしません。
「――」：ボタン操作は無効です。

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
セッテイナイヨウ　イジ゛ョウ セッテイショキカヲシテクダ゛サイ	コントローラ設定メモリに異常がありました。	決定 ボタンを押してエラーをスキップしてから、設定メモリを初期化してください。（「機能設定メニュー」（メインメニュー）→「ユーティリティ」→「設定初期化」→「モード１」で設定します。）	S	——	—
ハード゛　デ゛ィスク アキヨウリョウ　フソク	ハードディスクに空き容量がありません。	決定 ボタンを押してエラーをスキップしてください。 不要なデータを削除してください。	S	C	—
ハード゛　デ゛ィスク カキコミエラー	ハードディスクにデータを書き込むことができません。	決定 ボタンを押してエラーをスキップしてください。 再度データを送り直してください。	S	C	—
ハード゛　デ゛ィスク セキュリティイジ゛ョウ	機器間でのハードディスクを移動しました。セキュリティ上、ハードディスクのアクセスを制限します。	決定 ボタンを押してエラーをスキップしてください。 ハードディスクをフォーマットすると使用可能になります。（「機能設定メニュー」（メインメニュー）→「ユーティリティ」→「HDD」→「HDDフォーマット」で設定します。） 注）フォーマットできない場合もあります。	S	C	—
ハード゛　デ゛ィスク デ゛ータイジ゛ョウ	ハードディスクに書き込まれているデータファイルに自動復旧不可能な異常箇所がありました。	決定 ボタンを押してエラーをスキップしてください。 異常箇所を削除してください。	S	C	—
ハード゛　デ゛ィスク フォーマットイジ゛ョウ	ハードディスクに書き込まれているデータファイルに自動復旧不可能な異常箇所がありました。	決定 ボタンを押してエラーをスキップしてください。 ハードディスクをフォーマットしてください。 （「機能設定メニュー」（メインメニュー）→「ユーティリティ」→「HDD」→「HDDフォーマット」で設定します。）	S	C	—
ハード゛　デ゛ィスク ミソウチャク	ハードディスクが装着されていません。	決定 ボタンを押してエラーを解除してください。 ハードディスクを取り付けてください。	S	C	—

警告エラー

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
ハードﾞ　デﾞィスク ヨミダﾞ　シエラー	ハードディスクからデータを読み出すことができません。	決定 ボタンを押してエラーをスキップしてください。	S	C	—
メモリオーバﾞ　ー メモリガﾞ　タリマセン	メモリ容量不足で印刷できません。	決定 ボタンを押してエラーを解除してください。 別売の増設メモリモジュールを取り付けて、全体のメモリ容量を増やしてください。	S	C	72
ヨウシ　コウカン　　＊＊＊＊＊＊ ＭＰＦ　ＣＰＦ　１２３４	印刷する用紙またはサイズの用紙がセットされていません。 ＊＊は用紙名または用紙サイズを表します。 注）２行目の表示は該当の給紙口です。	２行目に表示されている給紙口に、＊＊で表示されている用紙をセットし、用紙サイズダイヤルを＊＊に合わせて 決定 ボタンを押してください。 用紙を交換せずに 決定 ボタンを押すと、現在セットされている用紙に印刷します。 (＊) ジョブ取消 ボタンを押すと、ジョブ取消後メッセージは消えます。	S	C (＊)	35

エラーメッセージ

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	参照ページ
サービﾞ ス　ニ　レンラク！！ １×× Ｃｏｎｔｒｏｌｌｅｒ　Ｅｒｒｏｒ ２××	プリンタの修理が必要です。 １××または２××の３桁の数字を表示します。	電源スイッチをOFFにして、数分後 ON にします。再度左記メッセージが表示する場合は、3桁の数字をメモした後に電源スイッチをOFFにし、お買い上げの販売店またはカスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。	111
Ｉｎｔｅｒｎａｌ　Ｅｒｒｏｒ ３××	プリンタ内部にエラーが発生しました。 ３××の３桁の数字を表示します。	電源スイッチをONにすると復旧します。再度左記メッセージが表示する場合は、3桁の数字をメモした後に電源スイッチをOFFにし、お買い上げの販売店またはカスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。	111

5.2 電源のトラブル

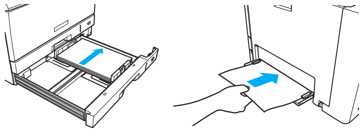
現　象	確　認	処　置
プリンタの電源が入らない	電源コードが抜けていませんか？	プリンタのインレットとコンセントに電源コードを確実に差し込んでください。
	コンセントに電源は来ていますか？	ほかの電気製品をコンセントに差し込んで動作するか確認してください。
	コンセントの電圧（100V、15A）は正しいですか？	コンセントの電圧を確かめて、正しい電圧で使用してください。他の電子機器（コンピュータなど）のサービスコンセントには接続しないでください。
ブレーカーが動作してしまう	ブレーカーの定格は十分ですか？ 本プリンタの最大消費電力は1200Wです。	定格が十分でもブレーカーが動作するときは、他の機器（コンピュータ、ファクシミリなど）を他のコンセントに差し替えるか、本プリンタ用の別配線をご用意ください。

5.3 印刷できない

原　因（確認）	処　置	参照ページ
印刷の内容を減らしたり、解像度を下げてください。	印刷の内容や解像度によってはコンピュータやプリンタのメモリ不足などによって極端に時間がかかったり、印刷できない場合があります。	−
インターフェイスケーブルが抜けていませんか？	インターフェイスケーブルの両端を確実に差し込んでください。	**設置手順書 ハード編**
インターフェイスケーブルはコンピュータやプリンタの仕様に合っていますか？	USBケーブルは、USB1.1またはUSB2.0対応のツイストペア、シールドタイプのケーブルをご使用ください。（USB2.0 1.5m以内を推奨） Ethernet ケーブルは、市販のツイストペアケーブル（カテゴリー5UTPを推奨）のストレートケーブルをご使用ください。	**設置手順書 ハード編**
オンラインランプが消灯していませんか？	オンライン ボタンを押して、オンライン状態にしてください。	−
プリンタがエラーメッセージを表示していませんか？	☞ **5.1 表示パネルのメッセージと処置方法（79ページ）** を参照して処置してください。	**79**
プリンタ情報印刷（ステータスシート）は印刷できますか？	印刷できるときは、コンピュータ側に問題があると考えられます。接続状態やプリンタドライバの設定、コンピュータの設定などを確認してください。	−
プリンタとコンピュータの間にプリンタ切り替え機や変換アダプタ類を使用していませんか？	プリンタ切り替え機、プリンタバッファ、延長ケーブル、USB ハブ、各種変換アダプタの種類によっては、正しく動作しない場合があります。このようなときはコンピュータとプリンタを直接接続してください。	−
他のコンピュータから印刷できますか？	ネットワークで共有している他のコンピュータから印刷できるときは、コンピュータ側に問題があると考えられます。接続状態やプリンタドライバの設定、コンピュータの設定などを確認してください。他のコンピュータからも印刷できない場合は、ネットワークに問題があると考えられます。ネットワーク管理者にご相談の上、LANボードのマニュアルを参照して設定を確認してください。	**ソフトウェアマニュアル ネットワーク編**
本プリンタを「通常使うプリンタ」に設定してください。	アプリケーションによっては、通常使うプリンタから印刷する場合があります。	−
印刷権限設定がされていませんか？	登録されたユーザしか印刷できない設定がされている場合があります。印刷できるユーザに追加の必要がありますので、プリンタの管理者にお問い合わせください。	**ハードウェアマニュアル Web設定編**

5.4 紙詰まりのトラブル

症　状	原　因（確認）	処　置	参照ページ
斜めに印刷されて紙が詰まる	手差しトレイまたはペーパカセットの用紙ガイドが正しくセットされていますか？	手差しトレイまたはペーパカセットの用紙ガイドを、用紙に軽く当たる位置にセットしてください。	131
	プリンタ右側面の給紙ガイドが確実に閉まっていますか？	プリンタ右側面の全ての給紙ガイドを確実に閉めてください。	62
用紙がシワになって紙が詰まる	用紙の規格は合っていますか？セットされている用紙に波打ちや折り目などがありませんか？	不適切な用紙を取り除いてください。弊社推奨紙のご使用をおすすめします。	33
	全面ベタ印刷をしていませんか？	用紙送り方向に対して先端部分の余白を大きくしてください。	141
用紙が重なって印刷されて紙が詰まる	用紙の継ぎ足しをしていませんか？	継ぎ足した用紙を取り除いてください。	−
	種類の違う用紙をセットしていませんか？	種類の違う用紙を取り除いてください。	−
	裁断面のバリ、ラベル紙の粘着材、用紙の静電気などで、用紙同士が付着していませんか？	用紙をさばいてからセットしてください。用紙同士の付着がひどいときは手差しトレイから１枚づつ印刷してみてください。	133
用紙が給紙されずに紙が詰まる	給紙がスリップしています。	給紙口の用紙を裏表逆にしてみてください。	−
	用紙をセットしすぎていませんか？	用紙が横ガイドの「▼」マークより下になるように、入れすぎた用紙を取り出してください。	−
用紙の角が折れて紙が詰まる	用紙の種類によっては、裏表を逆にセットすると紙詰まりしやすい場合があります。	給紙口の用紙を裏表逆にしてみてください。	−
違うサイズの用紙が給紙されて紙詰まりになる	用紙サイズダイヤルとセットした用紙サイズが違っていませんか？	用紙サイズダイヤルをセットした用紙サイズに合わせてください。	36
モーター回転中にガリガリという異音がして紙詰まりになる	定着ユニットがロックされていますか？	定着ユニットを奥までしっかり押し込んでカチッとロックしてください。	57

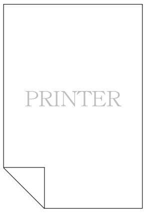
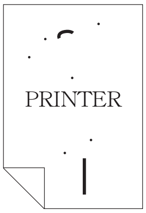
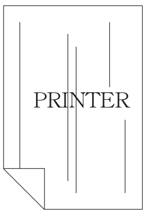
<table>
<tr><th>症　状</th><th>原　因（確認）</th><th>処　置</th><th>参照ページ</th></tr>
<tr><td rowspan="2">厚紙（129g/㎡以上)がカセットから給紙されないで紙詰まりになる</td><td>158 ～ 216g/ ㎡の厚紙を本体下段（CPF2）または拡張ページフィーダ（CPF3,CPF4）にセットしていませんか。</td><td>158 ～ 216g/ ㎡の厚紙は本体上段（CPF1）または手差しにセットしてください。</td><td rowspan="2">－</td></tr>
<tr><td>129g/㎡以上の厚紙は通紙方向に対して縦目（T 目）の向きに用紙をセットすると紙詰まりになる場合があります。</td><td>129g/ ㎡以上の厚紙は通紙方向に対して横目（Y目）の用紙をご使用ください。
<通紙方向>

本プリンタの場合、サイズ別に下記目方向の用紙を使用すると、通紙方向に対して横目（Y目）になります。
<table><tr><th>用紙サイズ</th><th>目方向</th></tr><tr><td>A3、B4、A4R</td><td>横目（Y 目）用紙</td></tr><tr><td>A4、B5、A5</td><td>縦目（T 目）用紙</td></tr></table></td></tr>
</table>

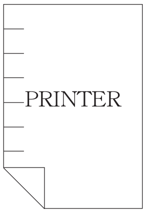
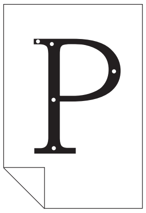
ポイント ページプリンタで快適な印刷をするには用紙の選定が重要です。お手持ちのコピー用紙をご使用になる前に必ず 付録2. 用紙について（131ページ）をご覧ください。

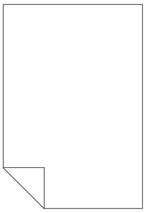
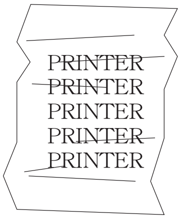
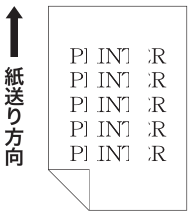
ポイント 用紙のサイズや厚さが規格内でも紙質などにより紙詰まりが多発したり、画質が低下することがあります。大量の用紙をお買い求めになるときは、事前に十分テスト印刷を行い、トラブルが発生しないことをご確認ください。

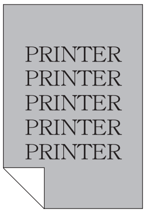
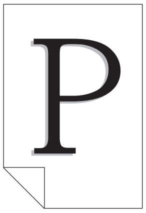
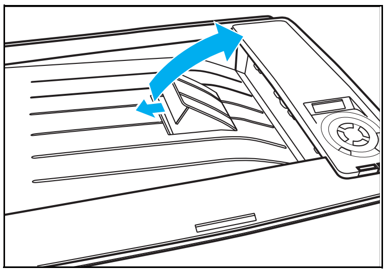
5.5 印刷画像のトラブル

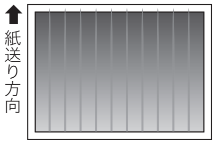
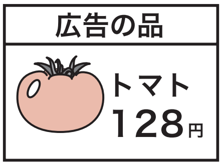
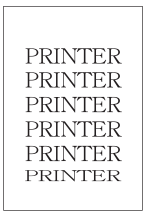
印刷品質が悪い場合は、以下の表からもっとも近い症状を選び処置を行ってください。
該当する処置を行っても印刷品質が改善されない場合は、お買い求めの販売店または☞ **カスタマーコンタクトセンター（111 ページ）** までご連絡ください。

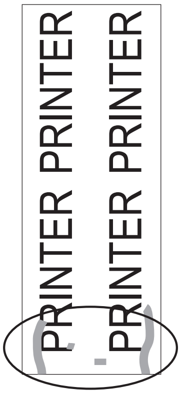
症　状	原　因	処　置
印刷がうすい （かすれる、不鮮明）  	操作パネルの機能設定で「トナーセーブ」が設定されていませんか。	「機能設定」→「印刷設定」→「エコノミー」→「トナーセーブ」の設定を「OFF」にしてください。 ☞ **ハードウェアマニュアル　操作パネル編 2.4 メニュー項目一覧　5）印刷設定メニュー（35ページ）**
	用紙が湿気を含んでいます。	新しい用紙と交換してください。 ☞ **2. 用紙の補給（33 ページ）**
	トナーセット内にトナーが残っていません。	新しいトナーセットと交換してください。 ☞ **1.4 トナーセットの交換方法（27 ページ）**
	酸性紙を使用していませんか。	中性紙をご使用ください。
	プリンタが結露しています。 気温が低い日の朝や、室外から室内に移動したときに発生しやすくなります。	電源スイッチをONにしたまま10～20分間放置します。結露がひどいときは回復に1時間程度かかることがあります。
	ドラムセットが劣化または損傷しています。	印刷がうすくなる色のドラムセットを新しいドラムセットと交換してください。 ☞ **1.3 ドラムセットの交換方法（23 ページ）**
	一度に複数枚の用紙が重なって印刷されていませんか。	用紙をよくさばいてからセットしてください。
斑点や汚れが印刷される  	紙詰まり処置後に印刷された用紙は、表面や裏面に汚れが付着することがあります。特に定着ユニットに詰まった用紙を排紙口側から引き抜くと発生しやすくなります。	数枚印刷すると汚れは消えます。
	使用している用紙が適切ではありません。	適切な用紙をセットしてください。 ☞ **付録2. 用紙について（131 ページ）**
	ドラムセットが劣化または損傷しています。	白紙を印刷して、斑点が出る色のドラムセットを新しいドラムセットと交換してください。 ☞ **1.3 ドラムセットの交換方法（23 ページ）**
	転写ベルトにキズがついています。	新しいベルトユニットに交換してください。 ☞ **ハードウェアマニュアル　本体編 6.2 転写ベルトユニットの交換方法（94ページ）**
線が印刷される  	ドラムセットが劣化または損傷しています。	白紙を印刷して、線が出る色のドラムセットを新しいドラムセットと交換してください。 ☞ **1.3 ドラムセットの交換方法（23 ページ）**
	転写ベルトユニットまたは転写ロールが、劣化または損傷しています。	新しい転写ベルトユニットおよび転写ロールと交換してください。 ☞ **ハードウェアマニュアル　本体編 6.2 転写ベルトユニットの交換方法（94ページ）** ☞ **用紙搬送部の清掃（102 ページ）**

症　状	原　因	処　置
等間隔に汚れる 	ドラムセットが劣化または損傷しています。	白紙を印刷して、汚れが出る色のドラムセットを新しいドラムセットと交換してください。 ☞ **1.3 ドラムセットの交換方法 (23 ページ)**
ぬりつぶされた部分に白点が現れる 	使用している用紙が適切ではありません。	適切な用紙をセットしてください。 ☞ **付録2. 用紙について（131 ページ）**
	ドラムセットが劣化または損傷しています。	白点が印刷される色のドラムセットを新しいドラムセットと交換してください。 ☞ **1.3 ドラムセットの交換方法 (23 ページ)**
指でこするとかすれる・剥がれる 	紙種の設定が合っていません。	使用する用紙に合わせて紙種の設定をしてください。 ☞ **付録3. 紙種別給紙口一覧表 (138 ページ)**
	定着ユニットの圧力切り替えレバーが封筒側（右側）になっていませんか。	定着ユニットの圧力切り替えレバーを普通紙 (左側）にしてください。 ☞ **封筒（44 ページ）**
	用紙が湿気を含んでいます。	新しい用紙と交換してください。 ☞ **2. 用紙の補給（33 ページ）**
	使用している用紙が適切ではありません。	適切な用紙をセットしてください。 ☞ **付録2. 用紙について（131 ページ）**
用紙全体がぬりつぶされる 	ドラムセットが劣化または損傷しています。	白紙を印刷して、ぬりつぶされる色のドラムセットを新しいドラムセットと交換してください。 ☞ **1.3 ドラムセットの交換方法 (23 ページ)**
	ドラムセットが正しく取り付けられていません。	ドラムセットを正しく取り付け直してください。 ☞ **1.3 ドラムセットの交換方法 (23 ページ)**
	プリンタの故障が考えられます。	販売店またはカスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。 ☞ **カスタマーコンタクトセンター（111 ページ）**

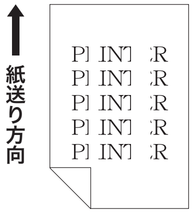
症　状	原　因	処　置
何も印刷されない 	一度に複数枚の用紙が搬送されています。	用紙をよくさばいてからセットしてください。
	トナーセット内にトナーが残っていません。	印刷できなくなった色のトナーセットを新しいトナーセットと交換してください。 ☞ **1.4 トナーセットの交換方法 (27 ページ)**
	ドラムセットが劣化または損傷しています。	印刷できなくなった色のドラムセットを新しいドラムセットと交換してください。 ☞ **1.3 ドラムセットの交換方法 (23 ページ)**
	プリンタの故障が考えられます。	販売店またはカスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。 ☞ **カスタマーコンタクトセンター（111 ページ）**
部分的に白く抜ける・カスレる・うすい 	用紙が湿気を含んでいます。	新しい用紙と交換してください。 ☞ **2. 用紙の補給（33 ページ）**
	使用している用紙が適切ではありません。	適切な用紙をセットしてください。 ☞ **付録2. 用紙について（131 ページ）**
	酸性紙を使用していませんか。	中性紙をご使用ください。
	トナーセット内にトナーが残っていません。	白く抜ける色のトナーセットを新しいトナーセットと交換してください。 ☞ **1.4 トナーセットの交換方法 (27 ページ)**
	ドラムセットまたはトナーセットが正しく取り付けられていません。	ドラムセットまたはトナーセットを正しく取り付けてください。 ☞ **1.3 ドラムセットの交換方法 (23 ページ)** ☞ **1.4 トナーセットの交換方法 (27 ページ)**
	長尺紙に印字率が高い（ベタ部分が多い）画像を印刷していませんか。	ベタ部分を網かけにするなどして低い印字率で印刷してください。
	転写ベルトにキズがついています。	新しいベルトユニットに交換してください。 ☞ **ハードウェアマニュアル　本体編 6.2 転写ベルトユニットの交換方法 (94ページ)**
用紙にシワがつく 文字がにじむ 	使用している用紙が適切ではありません。	適切な用紙をセットしてください。 ☞ **付録2. 用紙について（131 ページ）**
	用紙が湿気を含んでいます。	新しい用紙と交換してください。 ☞ **2. 用紙の補給（33 ページ）**
縦長に白抜けする 	LEDヘッドのレンズが汚れています。	LEDヘッドクリーナで清掃してください。 ☞ **LEDヘッドの清掃方法（100 ページ）**
	トナーセット内のトナーが片寄っています。	トナーセットを取り出して左右に4～5回振って中のトナーを均一にしてください。
	トナーセット内にトナーが残っていません。	白抜けする色のトナーセットを新しいトナーセットと交換してください。 ☞ **1.4 トナーセットの交換方法 (27 ページ)**
	ドラムセットが正しく取り付けられていません。	ドラムセットを正しく取り付け直してください。 ☞ **1.3 ドラムセットの交換方法 (23 ページ)**

症　状	原　因	処　置
背景がトナーで汚れる 	ドラムセットが正しく取り付けられていません。	ドラムセットを正しく取り付けてください。 ☞ 1.3 ドラムセットの交換方法 (23 ページ)
色がズレる 	ドラムセットが正しく取り付けられていません。	ドラムセットまたはトナーセットを正しく取り付けてください。 ☞ 1.3 ドラムセットの交換方法 (23 ページ)
長尺紙に印刷できない	アプリケーションが最大297×1200mmの原稿サイズをサポートしていないと印刷できません。	任意の用紙サイズを297×1200mmに設定できるアプリケーションで原稿を作成してください。
長尺紙の印刷が遅い	プリンタドライバの設定を変更すると改善されることがあります。	プリンタドライバの「印刷書式」の設定で「画面プレビュー優先」に設定してください。
	プリンタのメモリが不足しています。	標準128MBに対して128MBのメモリを追加し、合計256MBのメモリにすると改善する場合があります。
	長尺紙に対して横書きの原稿を作成すると印刷に時間がかかります。	長尺紙に対して縦書きの原稿にすると速くなります。
排紙口から用紙が落ちる	印刷した用紙がカールして出てくるため、用紙の重なりが不揃いになり、印刷済みの用紙を押し出して落下する場合があります。	用紙の裏表を逆にセットすると改善する場合があります。
		メイントレイ排紙部の排紙補助トレイを起こすと改善する場合があります。 
		通紙方向に対して「横目（Y 目）」の用紙を使用すると改善する場合があります。

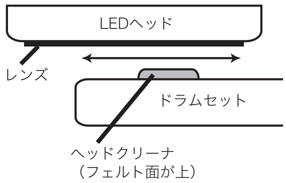
症　状	原　因	処　置
ベタ印刷部分に こすれあとが付く 	紙送り方向に対して先端部分に黒に近い色（Y,M,C を重ねた暗い色）を印刷すると発生しやすくなります。ひどい場合は定着ユニットに用紙が詰まることがあります。	先端部分の余白を広げてください。
		トナーセーブモードで全体の色を薄くすると軽減することがあります。
		先端が濃く、後端が薄い場合は ☞ **リバース印字(ソフトウェアマニュアル　プリンタドライバ編 4.4 給排紙（16ページ）)** で先端と後端を逆向きに印刷してください。
		先端部分の暗い色を明るい色（薄い色）に変更してください。
		先端部分が暗い色の画像を連続して印刷しないようにしてください。
色がズレる 	内部カバーが正しく閉められていません。	内部カバーを正しく閉めてください。 ☞ **1.3 ドラムセットの交換方法（23 ページ）**
	ドラムセットが正しく取り付けられていません。	ドラムセットを正しく取り付けてください。 ☞ **1.3 ドラムセットの交換方法（23 ページ）**
	自動レジスト（色ズレ）補正が補正可能範囲外に設定されています。	プリンタの設定メニューで「ユーティリティ」→「キャリブレーション」→「レジスト補正実行」を選択して［決定］ボタンを押します。 ☞ **ハードウェアマニュアル　操作パネル編 2.4 メニュー項目一覧　1）ユーティリティメニュー（19ページ）**
色の濃さが極端に違う 	内部カバーが正しく閉められていません。	内部カバーを正しく閉めてください。 ☞ **1.3 ドラムセットの交換方法（23 ページ）**
	ドラムセットが正しく取り付けられていません。	ドラムセットを正しく取り付けてください。 ☞ **1.3 ドラムセットの交換方法（23 ページ）**
	自動濃度補正が補正可能範囲外に設定されています。	まず、下記①のみを行ってください。改善しないときは、下記②を行ってください。 ① プリンタの設定メニューで「ユーティリティ」→「キャリブレーション」→「濃度」を選択して［決定］ボタンを押します。 ☞ **ハードウェアマニュアル　操作パネル編 2.4 メニュー項目一覧　1）ユーティリティメニュー（19ページ）** ② プリンタの設定メニューで「ユーティリティ」→「自動補正値の初期化」→「濃度」を選択して［決定］ボタンを押します。 ☞ **ハードウェアマニュアル　操作パネル編 2.4 メニュー項目一覧　1）ユーティリティメニュー（20ページ）**
用紙後端部分の印刷が縮む（ブレ） 	定着ユニット交換時や、厚紙を印刷したときに発生する場合があります。	定着ユニットの速度補正を行ってください。 ☞ **後端画像縮み（ブレ）の調整方法（103 ページ）**

症　状	原　因	処　置
長尺紙の後端に画像こすれ跡が付く  画像こすれ	プリンタ内で長尺紙の後端がたわみ、印刷画像が通紙経路に触れてこすれ跡が付く場合があります。	定着ユニットの速度補正を行ってください。 ☞ **長尺紙後端画像こすれの調整方法（106ページ）**

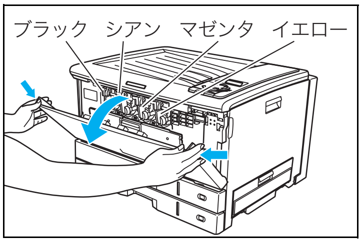
LEDヘッドの清掃方法



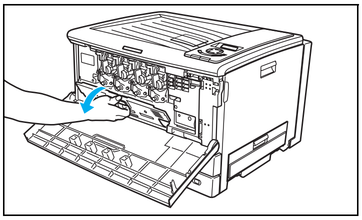
LEDヘッドのレンズがトナーなどで汚れると、図のように画像がスジ状に白く抜けることがあります。



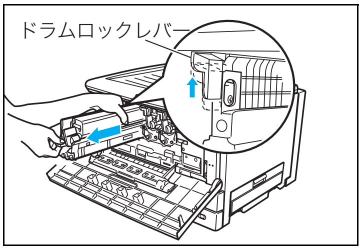
このようなときは図のようにドラムセットにヘッドクリーナを取り付けてLEDヘッドのレンズを清掃してください。



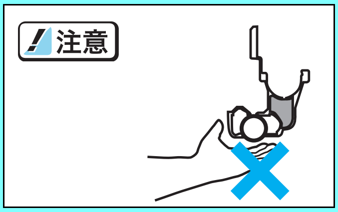
1. フロントカバーを開けます
左から順にブラック、シアン、マゼンタ、イエローのドラムセットがセットされています。



2. 内部カバーを開けます。

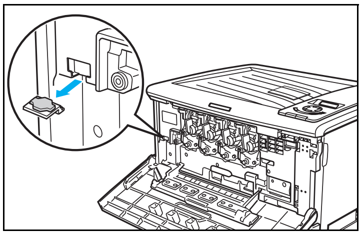


3. 印刷が薄くなっている色のドラムセットを、ロックレバーを持ち上げながら取り外します。

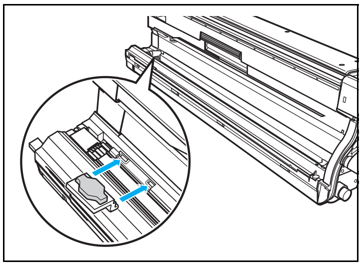


ドラムセットの感光体（茶色の筒）に触れたり、キズを付けないようご注意ください。

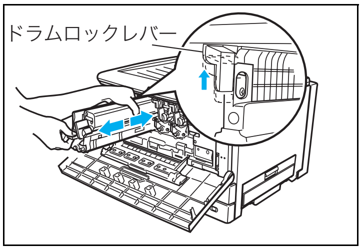
ポイント 白スジの原因としてトナーが片寄っていることも考えられますので、中のトナーが均一になるように、前後に軽く４～５回振ってください。



4. 図の位置に保管されているヘッドクリーナを取り出します。

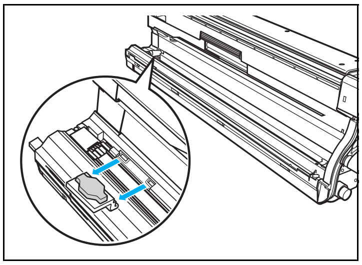


5. ヘッドクリーナのツメ（２本）をドラムセットの穴（２カ所）に図のように引っ掛けて取り付けます。

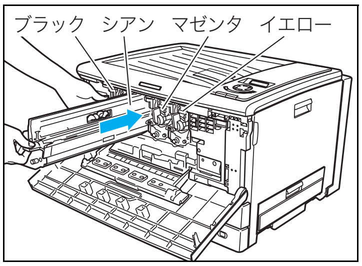


6. ヘッドクリーナを取り付けたドラムセットを、元の場所に奥まで差し込んで、ロックレバーを持ち上げながら抜き取ります。

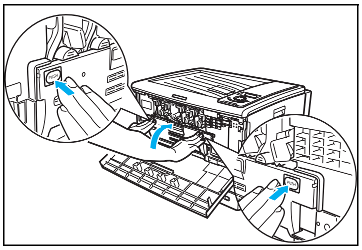
ポイント 奥までしっかり差し込んでください。
途中で止めると印刷画像の白スジが、さらに悪化する場合があります。



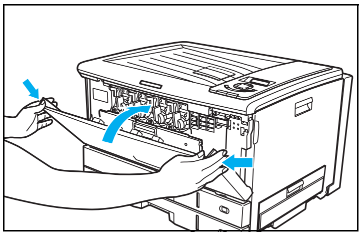
7. ヘッドクリーナをドラムセットから取り外し、保管場所に戻します。



8. ドラムセットを元の場所に奥まで差し込んで取り付けます。



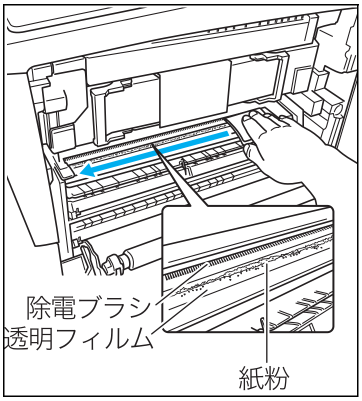
9. 内部カバーの「PUSH」部分を両手で押して、カチッと音がするまでしっかり閉めます。



10. フロントカバーを閉めます。

以上でLEDヘッドの清掃は完了です。
4色全てのLEDヘッドを同様に清掃することをお勧めします。

用紙搬送部の清掃



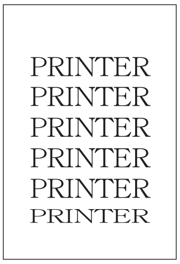
用紙搬送部の透明フィルムに付着した紙粉（用紙の白い粉）が目立ってきたら、乾いた布または、ティッシュペーパーで紙粉を取り除いてください。

紙粉が多量に付着したまま使用し続けると、転写ベルトユニットに紙粉が詰まり、画像汚れ（縦スジ）が発生する場合があります。紙粉が詰まった転写ベルトは交換が必要になる場合がありますのでご注意ください。

ポイント 奥にある除電ブラシ（黒い植毛）部分に出来るだけ触れないようにしてください。

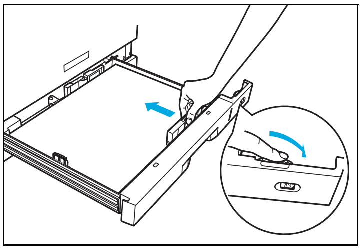
ポイント 紙粉の付着量（清掃の間隔）はご使用になる用紙によって異なりますので、紙粉の付着が目立ってきたら清掃してください。

後端画像縮み（ブレ）の調整方法



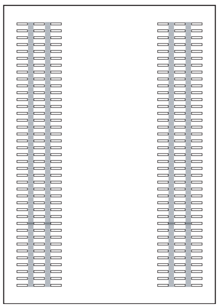
図のように用紙後端（約35mm）部分の印刷画像が縮んで印刷されるときは、以下の手順で定着ユニットの速度を調整してください。

> **ポイント** 後端画像縮みは定着ユニット交換時や、厚紙を使用したときに発生しやすくなります。

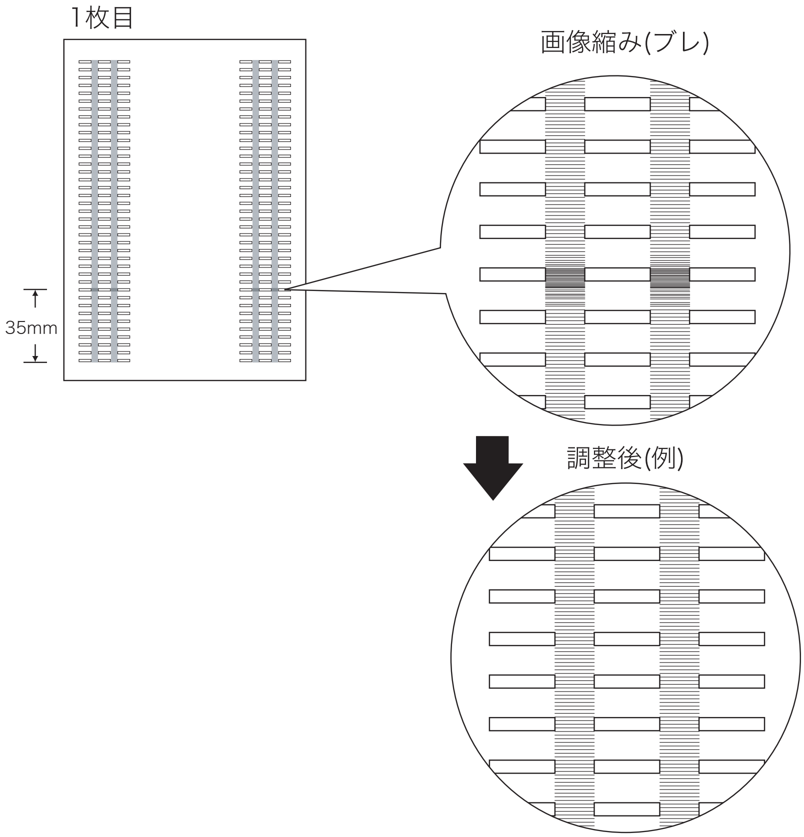


1. プリンタの上段カセット（CPF1）にA3 サイズの用紙をセットします。☞ 2.2 ペーパカセットからの給紙（34ページ）

2. 調整用のテストチャートを印刷します。
プリンタ操作パネルの機能設定メニューで「ユーティリティ」→「定着速度補正」→「チャート印刷」→「A3（2枚, CPF1）」を選択し、[決定] ボタンを押してテストチャートを印刷します。

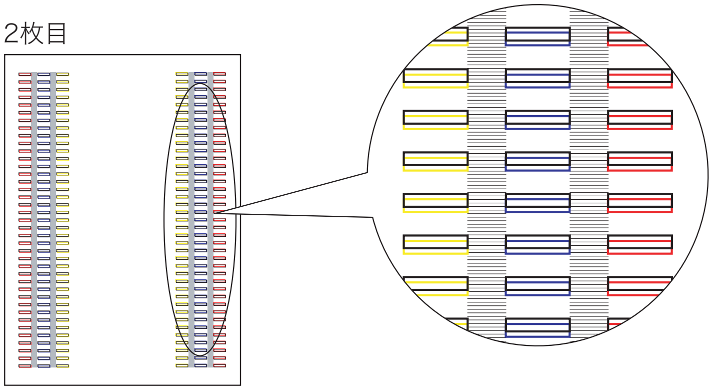
ボタン操作	ボタン操作後のパネル表示
① プリンタに未印字データがない状態で [オンライン] ボタンを押して「機能設定」に切り替えます。	キノウ　セッテイ ▼　ユーティリティ　▶
② [▶] ボタンを1回押して「ユーティリティ」に切り替えます。	[ユーティリティ　] ▼　フ゜リンタシ゛ョウホウ　▶
③ [▼] ボタンを 7 回押し、[▶] ボタンを 1 回押して「定着速度補正」に切り替えます。	<テイチャクソクト゛ホセイ　> ▼　フ゛レ　ホセイ　▶
④ [▼] ボタンを 2 回押し、[▶] ボタンを 1 回押して「チャート印刷」に切り替えます。	≪チャート　インサツ　≫ ▼　A 3（2 マイ，CPF1）
⑤ [決定] ボタンを押すと図のようなテストチャートが2枚印刷されます。	

3. 後端画像縮み（ブレ）調整「する／しない」を判断します。テストチャート１枚目の後端から35mm付近に図のような画像の縮み（ブレ）が目立つ場合は、手順4の方法で調整します。



ポイント 画像の縮みが「調整後（例)」のように目立たなくなるまで、手順3と手順4を繰り返してください。

ポイント 図のようにテストチャート2枚目の四角い枠の外に色がズレて印刷されるときは､「補正値」の増やしすぎです。手順4ー②で「補正値」を現在の設定から「-1」減らしてください。
※すべての黒枠に色ズレがピッタリ重なるように調整できない場合があります。



4. 後端画像縮み（ブレ）を調整します。

① ◀ボタンを１回押して「定着速度補正」に戻り、▲ボタンを2回押して「ブレ補正」に切り替えます

```
<テイチャクソクト゛ ホセイ      >
▼   フ゛ レ  ホセイ         ▶
```

② ▶ボタンを１回押して「補正値」を入力します。▲ボタンを１回押して現在の設定値より「+1」増やし、決定 ボタンを押します。

```
≪フ゛ レ  ホセイ            ≫
▼▲  ＊  0
```

「補正値」は「+1」刻みで増やしてください。一度に増やすと色ズレが発生します。

③ ◀ボタンを１回押して「定着速度補正」に戻り、▼ボタンを2回押して「チャート印刷」に切り替えます。

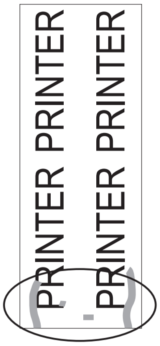
```
<テイチャクソクト゛ ホセイ      >
 ▲  チャート  インサツ        ▶
```

④ ▶ボタンを1回押して 決定 ボタンを押すと、新しい「補正値」に変更後のテストチャートが2枚印刷されます。

```
≪チャート  インサツ           ≫
▼    A 3 (2 マイ, CPF1)
```

⑤ 手順3に戻り、1枚目の後端縮みが「調整後（例）」のように改善されたかを確認します。

長尺紙後端画像こすれの調整方法



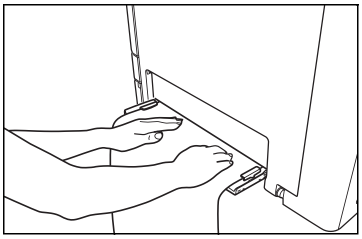
画像こすれ

図のように長尺紙後端部分の印刷画像がこすれたように印刷されるときは、以下の手順で定着ユニットの速度を調整してください。

ポイント 長尺紙後端画像こすれは定着ユニット交換時や、厚紙を使用したときに発生しやすくなります。

1. **調整用のテストチャートを印刷します。**
プリンタ操作パネルの機能設定メニューで「ユーティリティ」→「定着速度補正」→「チャート印刷」→「チョウジャク＊＊＊mm」（＊＊＊は長尺紙の長さ）を選択し、[決定] ボタンを押してテストチャートを印刷します。

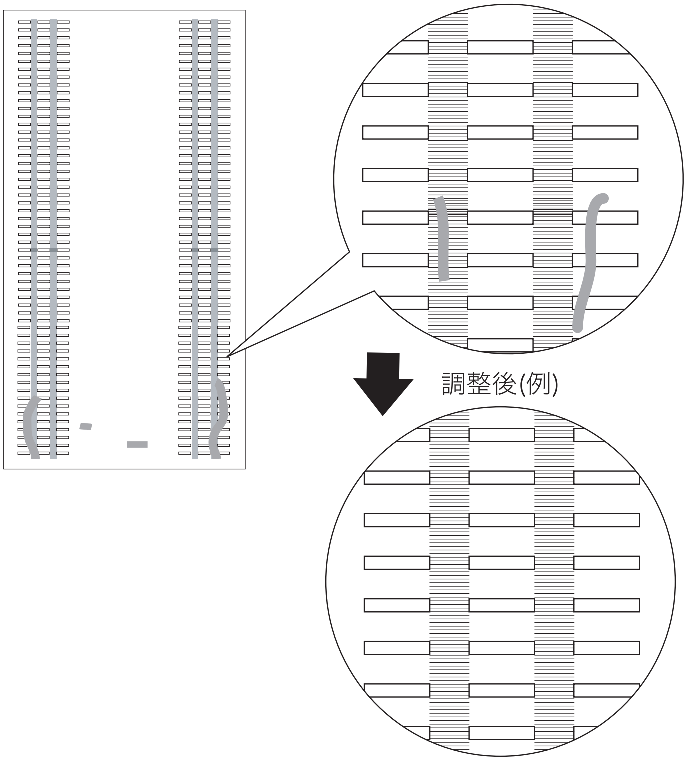
ボタン操作	ボタン操作後のパネル表示
① プリンタに未印字データがない状態で [オンライン] ボタンを押して「機能設定」に切り替えます。	キノウ　セッテイ ▼　ユーティリティ　▶
② [▶]ボタンを1回押して「ユーティリティ」に切り替えます。	[ユーティリティ　] ▼　プ゜リンタジ゛ョウホウ　▶
③ [▼]ボタンを７回押し、[▶]ボタンを１回押して「定着速度補正」に切り替えます。	<テイチャクソクト゛ホセイ　> ▼　フ゛レ　ホセイ　▶
④ [▼]ボタンを２回押し、[▶]ボタンを１回押して「チャート印刷」に切り替えます。	≪チャート　インサツ　≫ ▼　A ３（2 マイ，CPF1）
⑤ [▼]ボタンを1〜3回押し、使用する長尺紙の長さに合わせて1200mm、900mm、600mm から選びます。（図の例は1200mmの長尺紙を選んだ場合です。）	≪チャート　インサツ　≫ ▲　チョウジ゛ャク 1200mm
⑥ [決定] ボタンを押すと、図のような手差しトレイに長尺紙をセットする表示に変わります。 900mm、600mm の長尺紙を選ぶと、「F1200」がそれぞれ「F900」、「F600」の表示になります。	テサシトレイ　ニ　F1200 ヨウシヲ　セット　シテクダ゛サイ



2. 手差しトレイに手順１ー⑤で選んだ長さの長尺紙をセットして、テストチャートを印刷します。

☞ 長尺紙の印刷手順（48ページ）

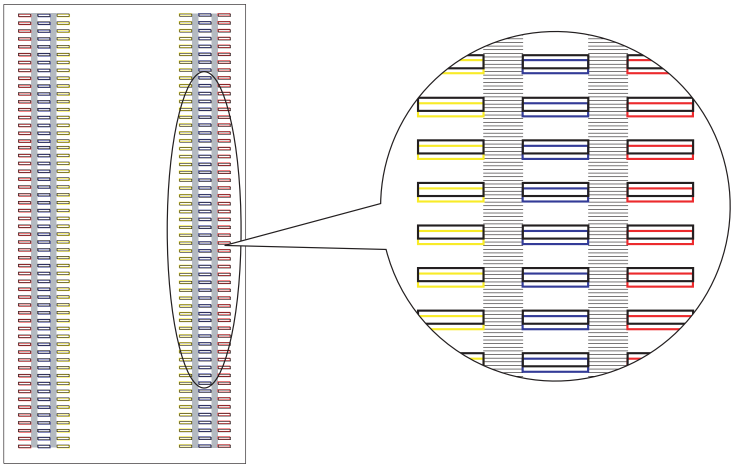
3. 長尺紙後端画像こすれの調整「する／しない」を判断します。テストチャートの後端に画像こすれが目立つ場合は、手順4の方法で調整します。



ポイント 画像のこすれが「調整後（例）」のように目立たなくなるまで、手順3と手順4を繰り返してください。

困ったとき

ポイント 図のように四角い枠の外に色がズレて印刷されるときは、「補正値」の増やしすぎです。手順4ー②で「補正値」を現在の設定から「-1」減らしてください。



4. 長尺紙後端画像こすれを調整します。

① ◀ボタンを１回押して「定着速度補正」に戻り、▲ボタンを1回押して「長尺紙補正」に切り替えます。

```
<テイチャクソクト゛ホセイ        >
▼▲  チョウシ゛ャクシ  ホセイ   ▶
```

② ▶ボタンを１回押して「補正値」を入力します。▲ボタンを１回押して現在の設定値より「+1」増やし、決定ボタンを押します。

```
≪チョウシ゛ャクシ  ホセイ        ≫
▼▲  ＊  0
```

ポイント 「補正値」は「+1」刻みで増やしてください。一度に増やすと色ズレが発生します。

③ ◀ボタンを１回押して「定着速度補正」に戻り、▼ボタンを1回押して「チャート印刷」に切り替えます。

```
<テイチャクソクト゛ホセイ        >
 ▲  チャート  インサツ          ▶
```

④ ▶ボタンを1回押して▼ボタンを1～3回押し、使用する長尺紙の長さに合わせて1200mm、900mm、600mmから選んで決定ボタンを押します。（図の例は1200mmの長尺紙を選んだ場合です。）

```
≪チャート  インサツ              ≫
 ▲  チョウシ゛ャク 1200mm
```

⑤ 手差しトレイに長尺紙をセットするとテストチャートが印刷されます。

```
テサシトレイ  ニ  F1200
ヨウシヲ  セット  シテクタ゛サイ
```

⑥ 手順3に戻り、長尺紙の後端こすれが「調整後（例）」のように改善されたかを確認します。

5.6 印刷内容のトラブル

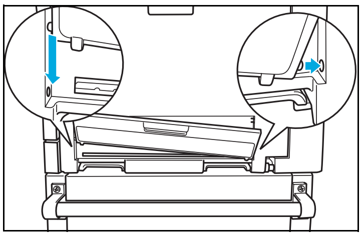
症　状	原　因（確認）	処　置	参照ページ
カラーで印刷できない	プリンタの立ち上げモードの設定が「モノクロセンヨウ」になっていませんか?	プリンタの立ち上げモードの設定を「カラー」または「モノクロ」に設定してください。	ハードウェアマニュアル操作パネル編（39ページ）
	プリンタドライバの設定が「モノクロ」になっていませんか？	プリンタドライバの設定を「カラー」にしてください。アプリケーション側もカラーに設定しなければならない場合があります。	ソフトウェアマニュアルプリンタドライバ編（11ページ）
	権限設定によりカラー印刷できない設定がされていませんか？	カラー印刷を許可する権限設定に変更の必要がありますので、プリンタの管理者にお問い合わせください。	ハードウェアマニュアルWeb設定編
文字化けする 白紙が何枚もでてくる	プリンタドライバの機種設定は合っていますか？	本プリンタのプリンタドライバを再インストールしてください。	−
	プリンタとコンピュータの間にプリンタ切り替え機や変換アダプタ類を使用していませんか？	プリンタ切り替え機、プリンタバッファ、延長ケーブル、各種変換アダプタの種類によっては、正しく動作しない場合があります。このようなときは、コンピュータとプリンタを直接接続してください。	−
	インターフェイスケーブルはコンピュータやプリンタの仕様に合っていますか？	USBケーブルは、USB1.1またはUSB2.0対応のツイストペア、シールドタイプのケーブルをご使用ください。（USB2.0 1.5m以内を推奨） Ethernet ケーブルは、ツイストペアケーブル（カテゴリー 5UTP を推奨）のストレートケーブルをご使用ください。	−
	インターフェイスケーブルが抜けかかっていませんか？	プリンタケーブルを確実に差し込んでください。	−

5.7 その他のトラブル

症　状	原　因（確認）	処　置	参照ページ
印刷に時間がかかる	プリンタがスリープ状態になっていませんか？スリープ状態から印刷をスタートすると印刷開始までに約30秒かかることがあります。	Web設定のスケジュール機能で節電を有効にする時間帯を設定できます	ハードウェアマニュアルWeb設定編
	モノクロページのエコノミー印刷を「する」に設定していませんか？カラーとモノクロを切り替えるごとに印刷を中断するため印刷が遅くなります。	プリンタドライバの設定で、モノクロページのエコノミー印刷を「しない」に設定してください。	ソフトウェアマニュアルプリンタドライバ編(21ページ)
	ファイルサイズの大きい画像データを印刷していませんか？	プリンタのメモリ増設により改善されることがあります。ただし、コンピュータ側の処理（スプール）に時間がかかっている場合はプリンタ側にメモリ増設しても効果は期待できません。	142
印刷の途中でプリンタが停止する	両面印刷やB4より幅が狭い厚紙を連続して印刷すると、機内温度上昇を防止するためモーターが回転したまましばらく印刷を中断することがあります。	機内温度が下がると印刷を再開しますので、しばらくお待ちください。	–
	「トナー　コウカンシ゛キ」表示は、トナー補給のためにモーターが回転したまましばらく印刷を中断する場合があります。	トナー補給が終わると印刷を再開しますので、しばらくお待ちください。	–
周辺のコンピュータや電気製品に異常が発生する	電源容量は十分ですか？ プリンタは一時的に大電力を消費しますので、同じコンセントからコンピュータなどの電源を取ると、画面がチラついたりリセットがかかることがあります。	プリンタを12A以上の独立したコンセントに差し替えてご使用ください。	–
印刷していないのにプリンタから「ゴトン」という音がする	節電状態になるときと解除されたときに、「ゴトン」という転写ベルトを切り替える音がします。	故障ではありませんのでそのままご使用ください。	–

手差しトレイが外れたときは

手差しトレイが外れたときは、以下の手順で手差しトレイの両端の突起をプリンタの穴に入れて取り付けてください。



手差しトレイを斜めに傾け、片側の突起をプリンタの穴に差し込み、反対側の突起を上からスライドさせるようにしてプリンタの穴にはめ込みます。

5.8 お問い合わせ先

どうしても操作がわからない、解決できない状態に陥った…というときは、お問い合わせ窓口にご相談ください。

お問い合わせの際は、次の点についてお知らせください。

- ご氏名
- ご連絡先の電話番号
- プリンタの機種名
- プリンタのシリアルNo.
- 接続コンピュータ名称、ご使用のソフトウェアの名称およびバージョン
- 機器構成（プリンタ切り替え機など）
- 現在どういう状態か
- どのような操作を行ったか
- プリンタの設定状態は（表示パネルの表示など）

さらに必要な場合

- 印字サンプル
- ステータスシート（プリンタ情報印刷）
- HEX ダンプ

インターネット・インフォメーション

各種ドライバ類・製品情報などを提供しております。

http://casio.jp/ppr/

お問い合わせ窓口

製品の修理・メンテナンスに関するお問い合わせ

カシオテクノ株式会社　情報機器コールセンター

0570-033066

携帯電話・PHS 等をご利用の場合　03-5294-7330

<受付時間>月曜日～土曜日　AM9:00～PM5:30（日･祝日･年末年始･夏期休暇等を除く）

製品の機能設定方法・ソフト障害に関するお問い合わせ

カシオテクノ株式会社　カスタマーコンタクトセンター

0570-066044

携帯電話・PHS 等をご利用の場合　03-5294-7252

<受付時間>月曜日～土曜日　AM9:00～PM5:30（日･祝日･年末年始･夏期休暇等を除く）

消耗品やオプションのご購入に関するお問い合わせ

お買上の販売店および弊社営業所または、下記までお問い合わせください。

カシオ計算機株式会社　MSP企画室

03-5334-4638

<受付時間>月曜日～金曜日　AM9:00～PM5:30（土･日･祝日･年末年始･夏期休暇等を除く）

※弊社は消耗品および補修用性能部品（修理部品）を、生産終了後も５年間保有しております。

6. 定期交換部品について

定期交換部品（摩耗などにより機能低下する部品）の種類と交換目安は以下の通りです。
これらの部品が摩耗すると、紙詰まりが多くなる、斜めに印刷される、印刷面または裏面に黒スジが印刷されるなどの症状が多発するようになります。

<table>
<tr><th rowspan="2">定期交換部品</th><th colspan="2">交換目安※</th><th rowspan="2">表示パネル</th><th rowspan="2">交換方法</th></tr>
<tr><th>N3500</th><th>N3000</th></tr>
<tr><td>定着ユニット（N30-FUS)</td><td rowspan="2">10万枚</td><td rowspan="2">7.7万枚</td><td>テイチャク　コウカン</td><td rowspan="2">交換時期になった定期交換部品をお買い求めの上、お客様により、ご交換をお願い致します。</td></tr>
<tr><td>転写ベルトユニット(N30-BLT)
転写ロール(転写ベルトユニットに同梱)</td><td>ベルト　コウカン</td></tr>
<tr><td rowspan="2">給紙コロ
排紙ローラ
待機ローラ</td><td colspan="2" rowspan="2">30万枚</td><td>ホンタイ　メンテナンス
サービスニレンラク</td><td rowspan="2">サービスマンが交換に伺います。お買い求めの販売店または、カスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。
０５７０-０３３０６６</td></tr>
<tr><td>メンテナンス　ジキ
サービスニレンラク</td></tr>
</table>

※ 交換目安の使用条件は以下の通りです。

① 平均通電時間は1日8時間
② A4サイズ横送り・連続印刷
③ 弊社推奨普通紙を使用
④ 温度22℃・湿度60%Rh環境下

ただし、お客様の使用形態により異なりますので、交換目安よりも早く交換が必要になる場合があります。

表示パネルに「テイチャク　コウカン」または「ベ゛ルト　コウカン」が表示されたら、新しい定着ユニットまたは転写ベルトユニットに交換してください。交換方法は各ユニットに同梱の取扱説明書をご覧ください。

操作パネル編

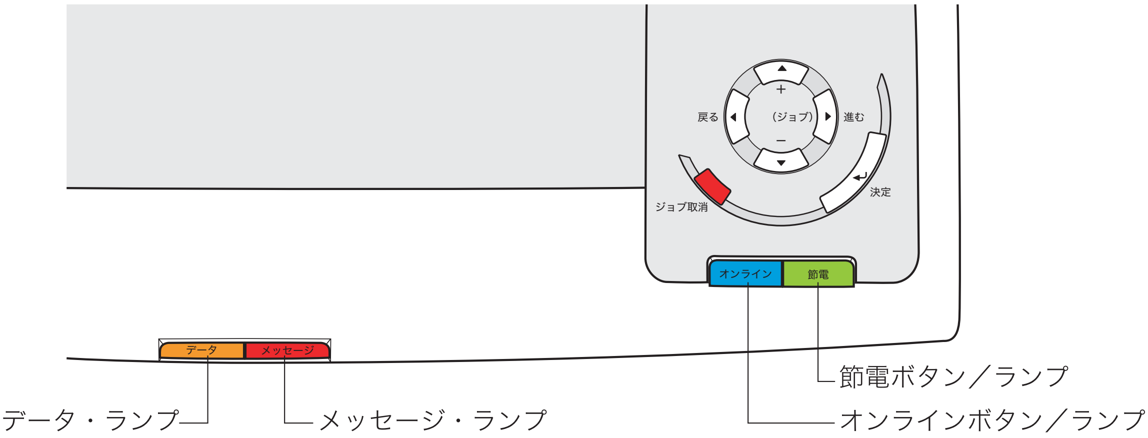
1. 操作パネルについて

2. 設定メニュー

1. 操作パネルについて

1.1 ランプ

プリンタの状態をランプの点灯／点滅／消灯で表示します。



データ・ランプ(橙)	
消灯	未印字データ なし
点滅	データ受信中 データ処理中 コマンド途中
点滅	HDDアクセス中 (消灯が長めの点滅)
点灯	未印字データ あり

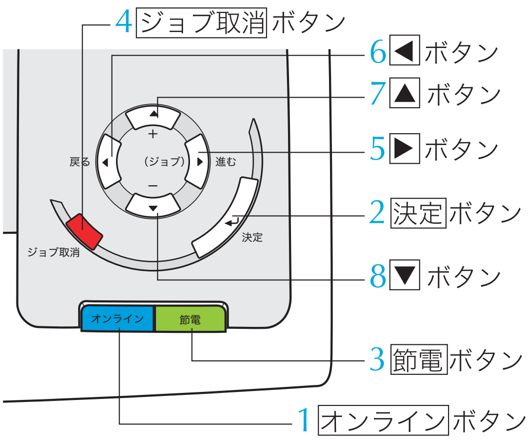
メッセージ・ランプ(赤)	
消灯	通常状態 エラー継続中
点滅	エラー発生 (警告エラー・ オペレータコール・ サービスマンコール)

オンライン ボタン／ランプ(青)	
消灯	オフライン状態 節電中
点滅	オンライン⇔オフライン 切り替え中
点灯	オンライン状態

節電ボタン／ランプ(緑)	
消灯	通常状態
点滅	ウォームアップ中 クールダウン中
点滅	節電中… (消灯が長めの点滅)

1.2 操作ボタン

各ボタンの主な機能



1 オンライン ボタン

オンライン／オフラインを切り替えます。
オンライン中：
未印字データがない場合に オンライン ボタンを押すと、メニュー設定に移行します。
未印字データがある場合に オンライン ボタンを押すと、ジョブ取消／リセットを選択することができます。（※1）

2 決定 ボタン

①メニュー設定時
選択した設定を確定します。
下記項目は 決定 ボタンを押すと即確定します。
プリンタ情報印刷、キャリブレーション、HDD データチェック、HDD フォーマット、設定初期化、ヘキサダンプなど

②親展印刷時（※2）
表示の印刷ジョブを印刷します。（印刷中の場合は、印刷終了後に親展印刷のジョブを印刷します。）
印刷ジョブに暗証番号を設定している場合は、暗証番号を入力後、決定 ボタンを押して暗証番号を検証します。

③試し刷り印刷時（※2）
残りの部数を印刷します。

3 節電 ボタン

プリンタを節電モードにします。（印刷中はモード変更できません。）
節電モード中に 節電 ボタンを押すと、節電モードを解除します。

4 ジョブ取消 ボタン

印刷中のジョブ（印刷1回分のデータ）をキャンセルします。ジョブ取消モードに入ったとき約４秒以上長押しすると、プリンタをリセットします。

5 ▶（右矢印）ボタン

- メニュー設定時
  次の階層のメニューに入ります。
- 親展印刷時（※2）
  ジョブ選択モードに入ります。

6 ◀（左矢印）ボタン

- メニュー設定時
  前の階層のメニューに戻ります。

7 ▲（上矢印）ボタン

- メニュー設定時
  項目内の前のメニューに戻ります。
- 暗証番号入力時（※2）
  数字を1ずつカウントアップします。

8 ▼（下矢印）ボタン

- メニュー設定時
  項目内の次のメニューに進みます。
- 暗証番号入力時（※2）
  数字を1ずつカウントダウンします。

※1 プリンタドライバを使用しない印刷では、ジョブ取消／リセットのほか、強制印刷を選択することができます。

※2 親展印刷、試し刷り印刷、暗証番号入力の方法は☞ **ソフトウェアマニュアル　プリンタドライバ編　6.2 複数部数の印刷時、まず1部印刷してから残りを印刷する（31ページ）、6.3 他の人に見られないように印刷する（33ページ）**をご覧ください。

操作パネル

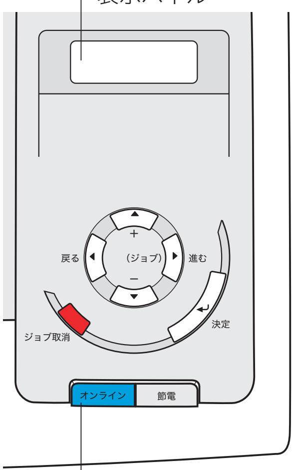
ジョブ取消 ボタンの操作方法

表示メッセージ	操作
〔XXXXXXXXXXXXXX〕 トリケシ（リセット） ― ユーザ名	印刷中に ジョブ取消 ボタンを押すと、表示パネルが図の表示になり印刷を停止します。
〔XXXXXXXXXXXXXX〕 トリケシ　チュウ	再度 ジョブ取消 ボタンを押すと印刷中のジョブをキャンセルします。キャンセル中は左記の表示になります。

- ジョブ取消 ボタンを約４秒以上長押しするとプリンタをリセットします。（プリンタ内の印刷データはすべて削除されます。）
- オンライン ボタンを押すとジョブの取消を中止して印刷を再開します。

1.3 表示パネル

表示パネル



オンラインランプ: 青点灯

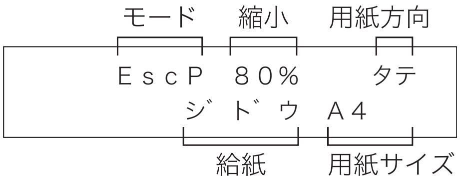
オンライン中のパネル表示

表示メッセージ	状態
インサツ　デ゛キマス	データ待機中 （データなし状態） 注)節電モード中（スリープ中）は表示が消えます。
デ゛ータジ゛ュシン／ショリチュウ CPF 1　ハカ゛キ　　　100 給紙口　用紙サイズ　コピー枚数・紙種*	データ受信・処理中
〔XXXXXXXXXXXXXX〕 CPF 1　A4　　　　フツウ 給紙口　用紙サイズ　コピー枚数・紙種*	データ印刷中 注）XXX... XX はユーザ名。 （ドライバの設定によりユーザ名以外に表示データを変えることができます。）
ジ゛ド゛ウ　チョウセイチュウ	自動調整中（濃度・レジスト調整）
HDD　Access...	ハードディスク（オプション）アクセス中 ※ ハードディスクアクセス中はプリンタの電源を OFF にしないでください。ハードディスクが破損する恐れがあります。

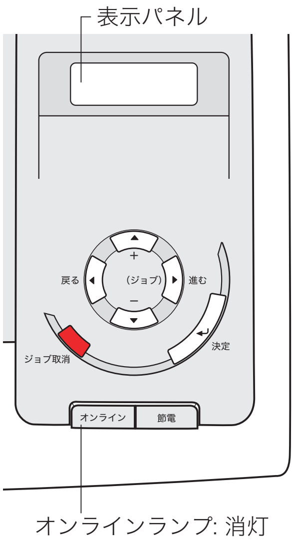
＊２行目の表示について：給紙口、用紙サイズは現在選択している給紙位置と用紙サイズが表示されます。コピー枚数は現在作成中の画像に対しての枚数。（コピー枚数が1枚の場合、コピー枚数表示部分は紙種（フツウなど）が表示されます。）

エミュレーション表示の切り替え方法

オンライン中、◀、▲、▼、決定 ボタンのいずれかを押すと、押している間、下記のように表示することができます。ボタンを離してから約1秒後に元の表示に戻ります。



モード　　　：現在のエミュレーション
縮小　　　　：現在の縮小率（等倍時は表示なし）
用紙方向　　：現在の用紙方向
給紙　　　　：現在の給紙口
用紙サイズ：現在の用紙サイズ



オフライン中のパネル表示

表示メッセージ	状態
キノウ　セッテイ ▼　ユーティリティ　▶	未印字データがない場合 メニュー設定画面を表示 詳細は☞ **2. 設定メニュー（118 ページ）** をご覧ください。
インサツデ゛ータ　アリ トリケシ（リセット）	未印字データがある場合 データの処理方法選択画面を表示（下記参照）
インサツデ゛ータ　アリ トリケシ（リセット）／　ハイシ	

未印字データ（インサツデータ　アリ）の処理方法

● **トリケシ（ジョブ取消）**

ジョブ取消 ボタンを押すと表示パネルに表示されているジョブをキャンセルします。

● **リセット**

ジョブ取消 ボタンを約４秒以上長押しすると初期化（リセット）します。

● **ハイシ（強制印刷）**

表示パネルに「ハイシ」が表示されている場合、強制印刷することができます。
決定 ボタンを押すと未印字データを印刷します。強制印刷完了後、未印字データがなくなるとメニュー設定になります。

オンライン ボタンを押すとオンラインに切り替わり印刷を再開します。

2. 設定メニュー

プリンタ操作パネルで設定できる各種メニューと操作方法について説明します。

2.1 設定メニューの概要

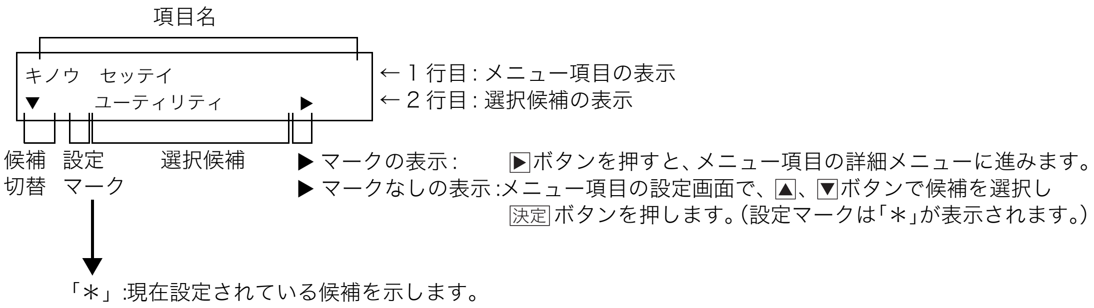
設定メニューには機能別に8つのメニューがあり、その中に実際に設定するメニューがあります。

メニュー項目	概要
ユーティリティ・メニュー (ユーティリティ)	プリンタ情報印刷、設定内容初期化などユーティリティに関するメニューです。
ネットワーク設定メニュー (ネットワーク　セッテイ)	IP アドレスなどネットワークに関するデフォルト値設定のメニューです。
給紙設定メニュー (キュウシ　セッテイ)	給紙に関する基本的なデフォルト値設定のメニューです。
用紙設定メニュー (ヨウシ　セッテイ)	印刷用紙に関する基本的なデフォルト値設定のメニューです。
印刷設定メニュー (インサツ　セッテイ)	カラー印刷や用紙方向など印刷形態に関する基本的なデフォルト値設定のメニューです。
機器設定メニュー (キキ　セッテイ)	節電設定など機器に関するデフォルト値設定のメニューです。
動作設定メニュー (ドウサ　セッテイ)	エミュレーションなど印刷動作に関するデフォルト値設定のメニューです。
詳細設定メニュー (ショウサイ　セッテイ)	上記以外の詳細項目に関するデフォルト値設定のメニューです。

ユーティリティ・メニューはボタンを押すとすぐに実行するメニューです。
ユーティリティ・メニュー以外のメニューはプリンタに関するデフォルト値を設定するメニューです。アプリケーション（プリンタドライバ含む）から値の指定がない場合のみデフォルト値が適用されます。アプリケーションからの指定値が優先です。

2.2 設定メニューの操作方法

表示パネル



① オンライン中（印刷データのないとき）に オンライン ボタンを押すと、メニュー設定画面が表示されます。

② ▲ 、▼ 、▶ 、◀ ボタンを押して、変更するメニュー項目を選択します。選択したメニュー項目は1行目に表示されます。

③ ▲ 、▼ ボタンを押して、変更する選択候補を選択します。選択した選択候補は2行目に表示されます。
◀ ボタンを押すと前のメニューに戻り、選択したメニューは設定されません。

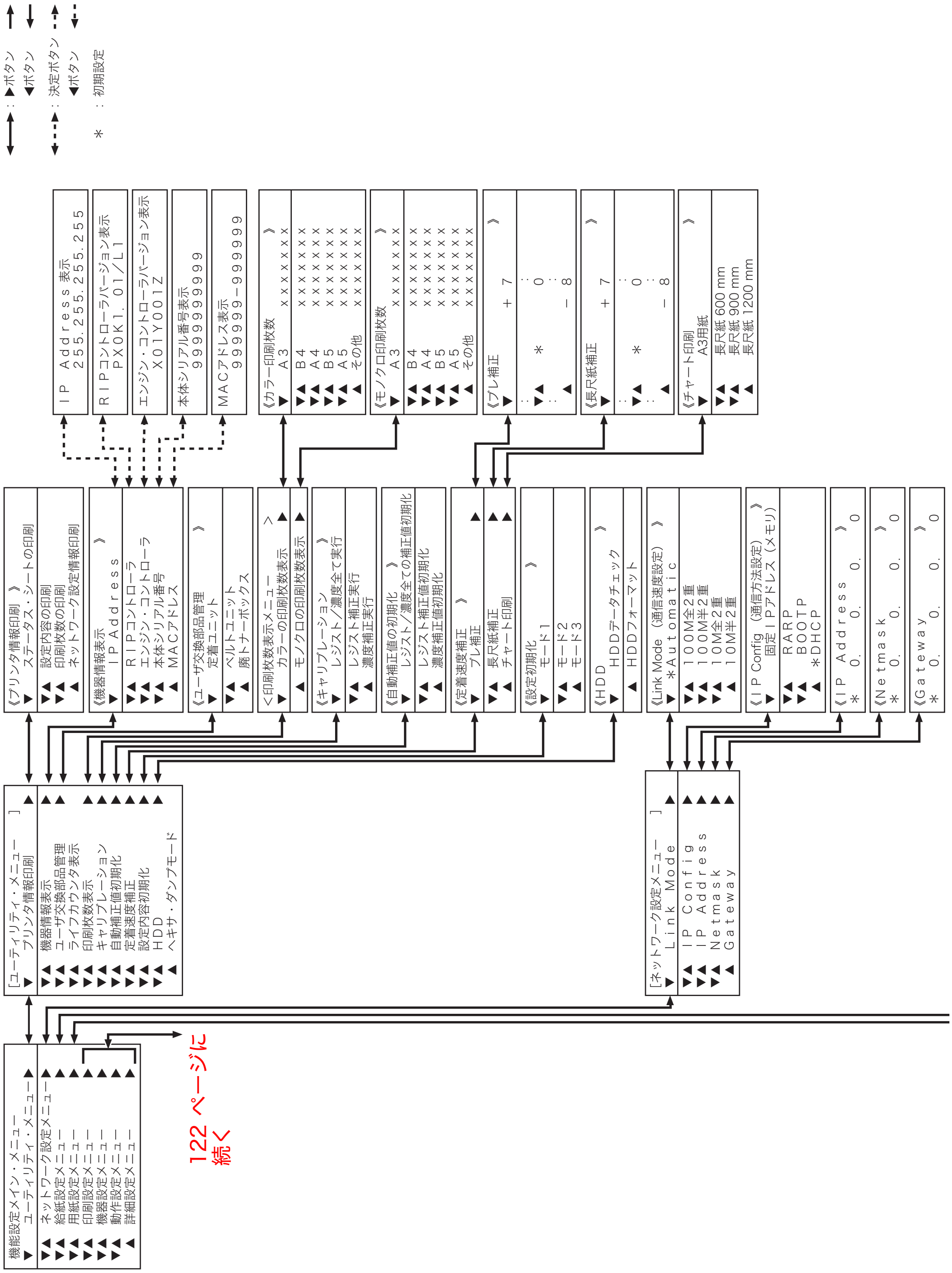
④ 決定 ボタンを押します。設定マークに「＊」が表示されます。

⑤ すべてのメニュー設定が終わったら、オンライン ボタンを押してオンライン状態に戻ります。表示パネルは「インサツデ゛キマス」が表示されます。

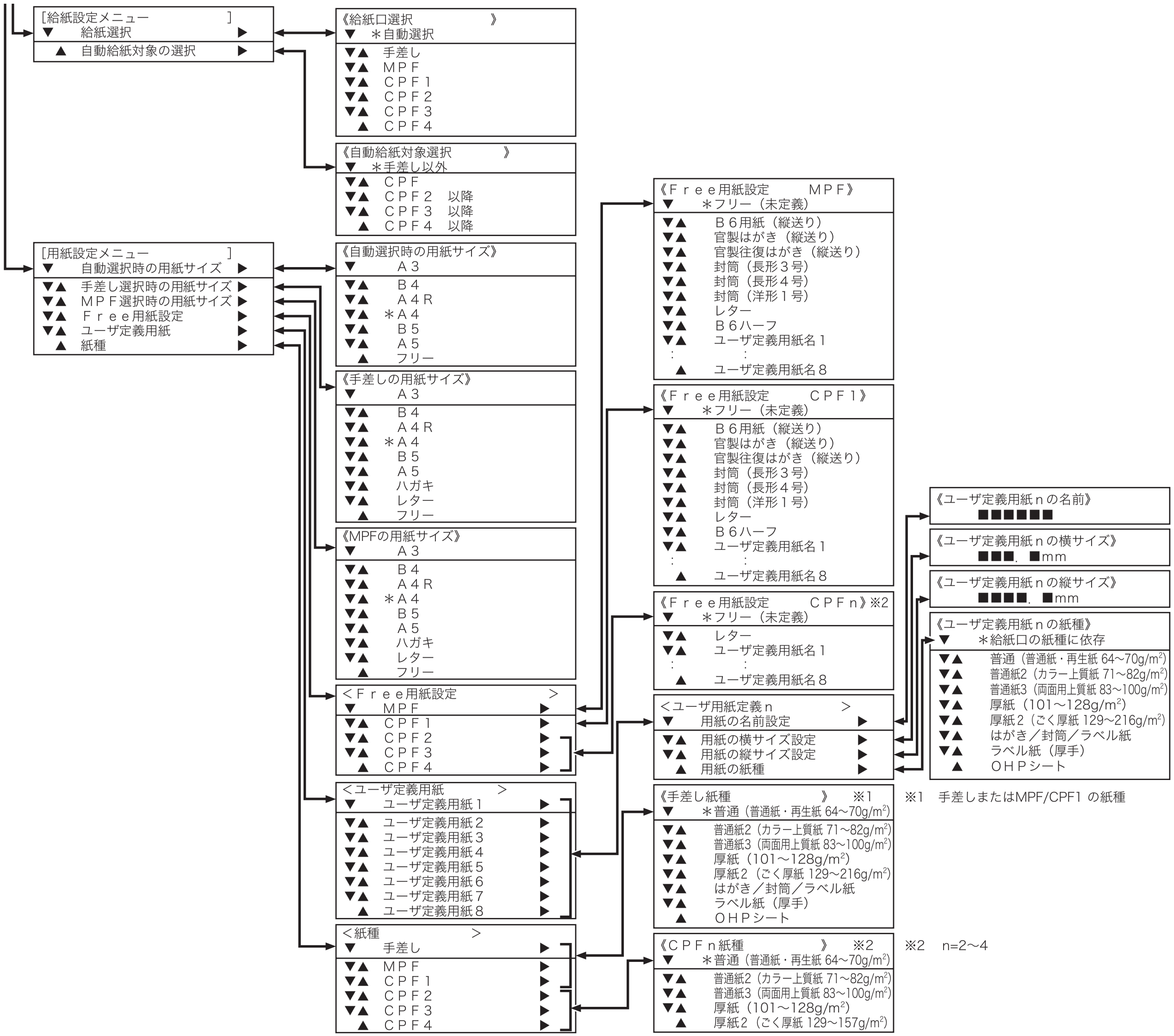
※ 変更したメニュー項目の値は、プリンタ内蔵のメモリに書込みます。表示パネルに「インサツデ゛キマス」が表示されるまで、プリンタの電源はOFFにしないでください。

2.3 設定メニュー一覧

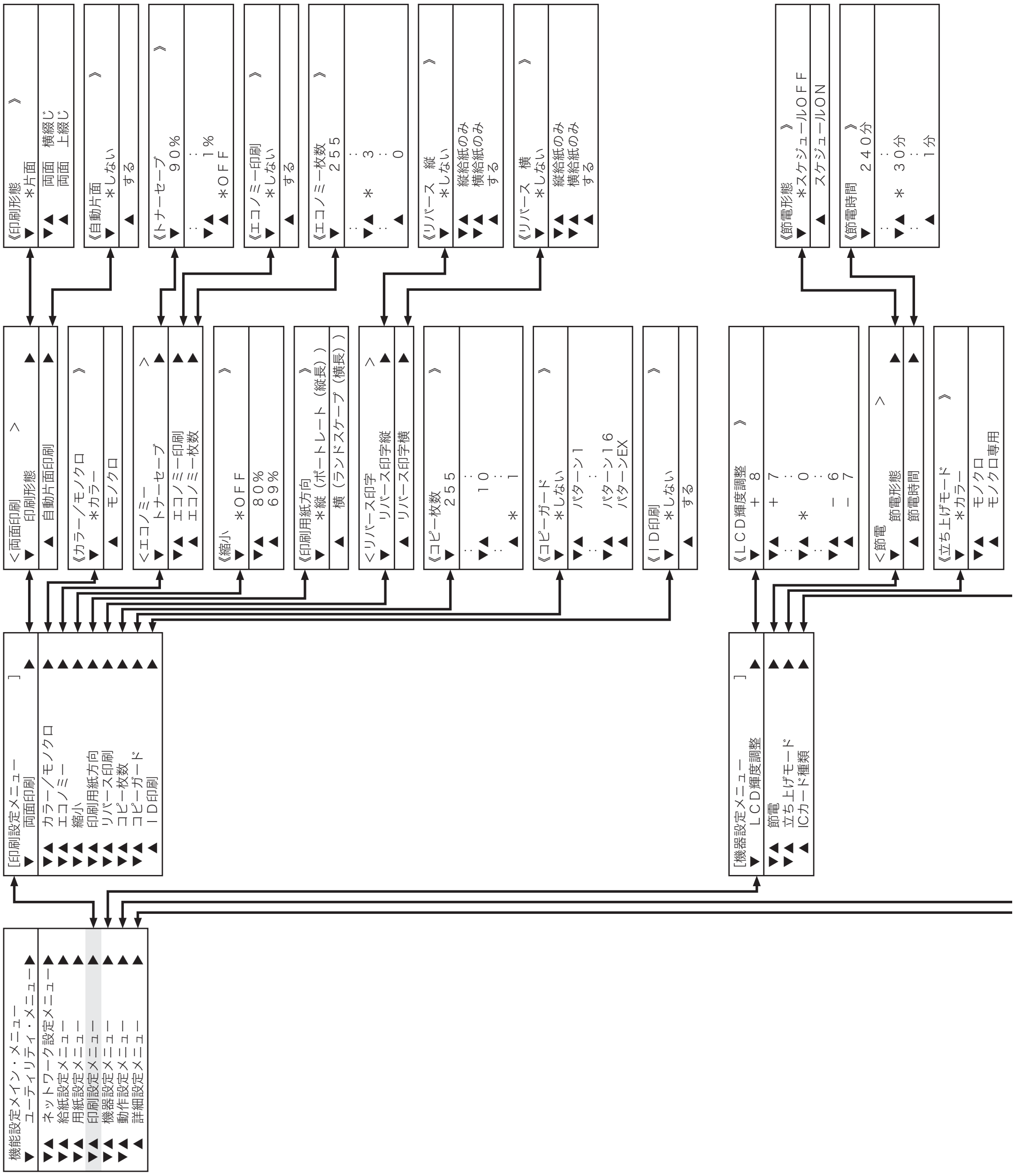
各機能の詳細説明は、CD-ROM 内に収録のハードウェアマニュアル 操作パネル編をご覧ください。



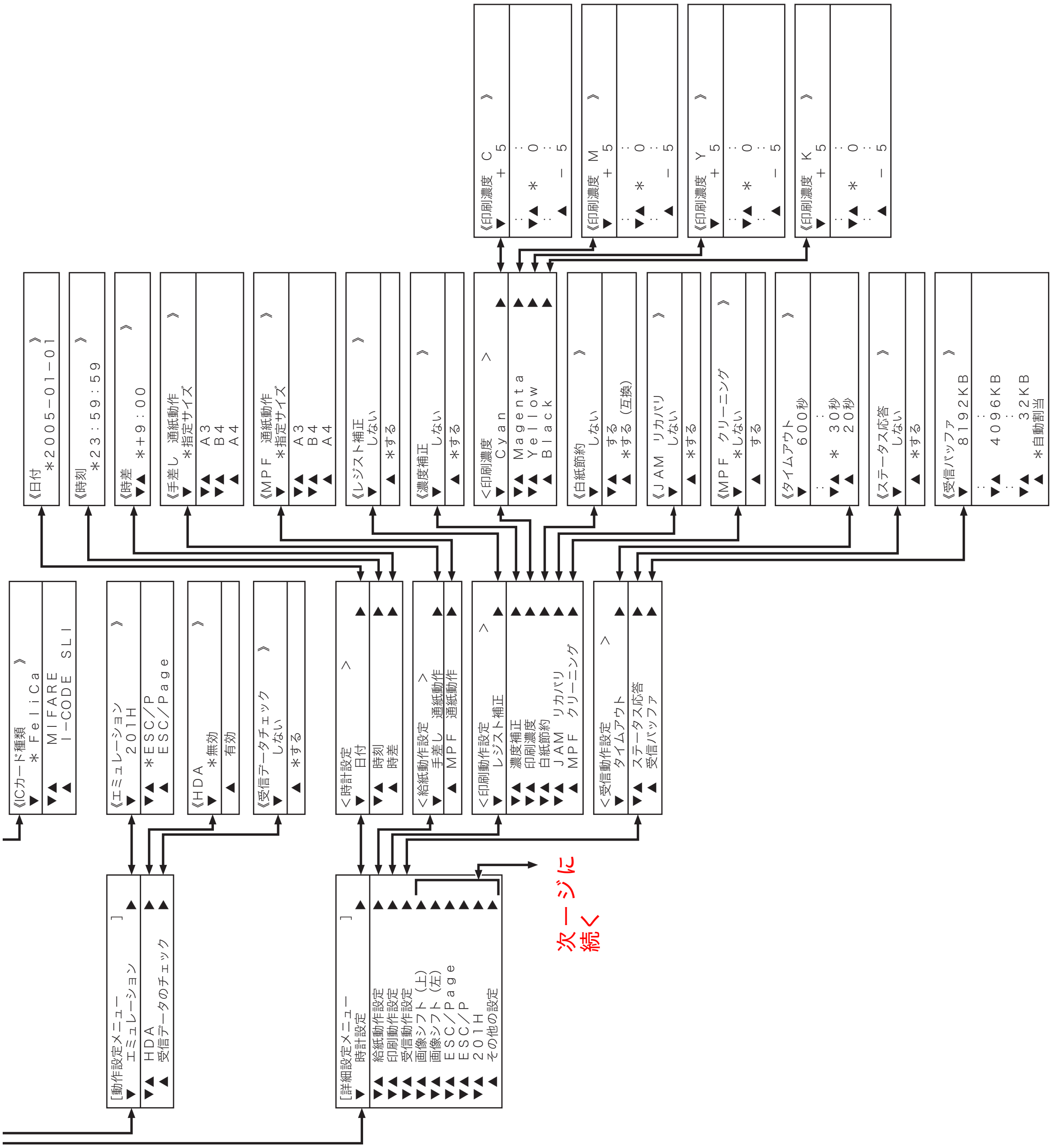
122 ページに続く



[給紙設定メニュー]
▼ 給紙選択 ▶
▲ 自動給紙対象の選択 ▶
《給紙口選択 》
▼ ＊自動選択
▼▲ 手差し
▼▲ ＭＰＦ
▼▲ ＣＰＦ１
▼▲ ＣＰＦ２
▼▲ ＣＰＦ３
▲ ＣＰＦ４
《自動給紙対象選択 》
▼ ＊手差し以外
▼▲ ＣＰＦ
▼▲ ＣＰＦ２ 以降
▼▲ ＣＰＦ３ 以降
▲ ＣＰＦ４ 以降
[用紙設定メニュー]
▼ 自動選択時の用紙サイズ ▶
▼▲ 手差し選択時の用紙サイズ ▶
▼▲ ＭＰＦ選択時の用紙サイズ ▶
▼▲ Ｆｒｅｅ用紙設定 ▶
▼▲ ユーザ定義用紙 ▶
▲ 紙種 ▶
《自動選択時の用紙サイズ》
▼ Ａ３
▼▲ Ｂ４
▼▲ Ａ４Ｒ
▼▲ ＊Ａ４
▼▲ Ｂ５
▼▲ Ａ５
▲ フリー
《手差しの用紙サイズ》
▼ Ａ３
▼▲ Ｂ４
▼▲ Ａ４Ｒ
▼▲ ＊Ａ４
▼▲ Ｂ５
▼▲ Ａ５
▼▲ ハガキ
▼▲ レター
▲ フリー
《MPFの用紙サイズ》
▼ Ａ３
▼▲ Ｂ４
▼▲ Ａ４Ｒ
▼▲ ＊Ａ４
▼▲ Ｂ５
▼▲ Ａ５
▼▲ ハガキ
▼▲ レター
▲ フリー
<Ｆｒｅｅ用紙設定 >
▼ ＭＰＦ ▶
▼▲ ＣＰＦ１ ▶
▼▲ ＣＰＦ２ ▶
▼▲ ＣＰＦ３ ▶
▲ ＣＰＦ４ ▶
<ユーザ定義用紙 >
▼ ユーザ定義用紙１ ▶
▼▲ ユーザ定義用紙２ ▶
▼▲ ユーザ定義用紙３ ▶
▼▲ ユーザ定義用紙４ ▶
▼▲ ユーザ定義用紙５ ▶
▼▲ ユーザ定義用紙６ ▶
▼▲ ユーザ定義用紙７ ▶
▲ ユーザ定義用紙８ ▶
<紙種 >
▼ 手差し ▶
▼▲ ＭＰＦ ▶
▼▲ ＣＰＦ１ ▶
▼▲ ＣＰＦ２ ▶
▼▲ ＣＰＦ３ ▶
▲ ＣＰＦ４ ▶
《Ｆｒｅｅ用紙設定 ＭＰＦ》
▼ ＊フリー（未定義）
▼▲ Ｂ６用紙（縦送り）
▼▲ 官製はがき（縦送り）
▼▲ 官製往復はがき（縦送り）
▼▲ 封筒（長形３号）
▼▲ 封筒（長形４号）
▼▲ 封筒（洋形１号）
▼▲ レター
▼▲ Ｂ６ハーフ
▼▲ ユーザ定義用紙名１
: :
▲ ユーザ定義用紙名８
《Ｆｒｅｅ用紙設定 ＣＰＦ１》
▼ ＊フリー（未定義）
▼▲ Ｂ６用紙（縦送り）
▼▲ 官製はがき（縦送り）
▼▲ 官製往復はがき（縦送り）
▼▲ 封筒（長形３号）
▼▲ 封筒（長形４号）
▼▲ 封筒（洋形１号）
▼▲ レター
▼▲ Ｂ６ハーフ
▼▲ ユーザ定義用紙名１
: :
▲ ユーザ定義用紙名８
《Ｆｒｅｅ用紙設定 ＣＰＦｎ》※2
▼ ＊フリー（未定義）
▼▲ レター
▼▲ ユーザ定義用紙名１
: :
▲ ユーザ定義用紙名８
<ユーザ用紙定義ｎ >
▼ 用紙の名前設定 ▶
▼▲ 用紙の横サイズ設定 ▶
▼▲ 用紙の縦サイズ設定 ▶
▲ 用紙の紙種 ▶
《手差し紙種 》 ※1
▼ ＊普通（普通紙・再生紙 64～70g/m2）
▼▲ 普通紙2（カラー上質紙 71～82g/m2）
▼▲ 普通紙3（両面用上質紙 83～100g/m2）
▼▲ 厚紙（101～128g/m2）
▼▲ 厚紙２（ごく厚紙 129～216g/m2）
▼▲ はがき／封筒／ラベル紙
▼▲ ラベル紙（厚手）
▲ ＯＨＰシート
《ＣＰＦｎ紙種 》 ※2
▼ ＊普通（普通紙・再生紙 64～70g/m2）
▼▲ 普通紙2（カラー上質紙 71～82g/m2）
▼▲ 普通紙3（両面用上質紙 83～100g/m2）
▼▲ 厚紙（101～128g/m2）
▲ 厚紙２（ごく厚紙 129～157g/m2）
《ユーザ定義用紙ｎの名前》
■■■■■■
《ユーザ定義用紙ｎの横サイズ》
■■■. ■mm
《ユーザ定義用紙ｎの縦サイズ》
■■■■. ■mm
《ユーザ定義用紙ｎの紙種》
▼ ＊給紙口の紙種に依存
▼▲ 普通（普通紙・再生紙 64～70g/m2）
▼▲ 普通紙2（カラー上質紙 71～82g/m2）
▼▲ 普通紙3（両面用上質紙 83～100g/m2）
▼▲ 厚紙（101～128g/m2）
▼▲ 厚紙２（ごく厚紙 129～216g/m2）
▼▲ はがき／封筒／ラベル紙
▼▲ ラベル紙（厚手）
▲ ＯＨＰシート
※1 手差しまたはMPF/CPF1 の紙種
※2 n=2～4

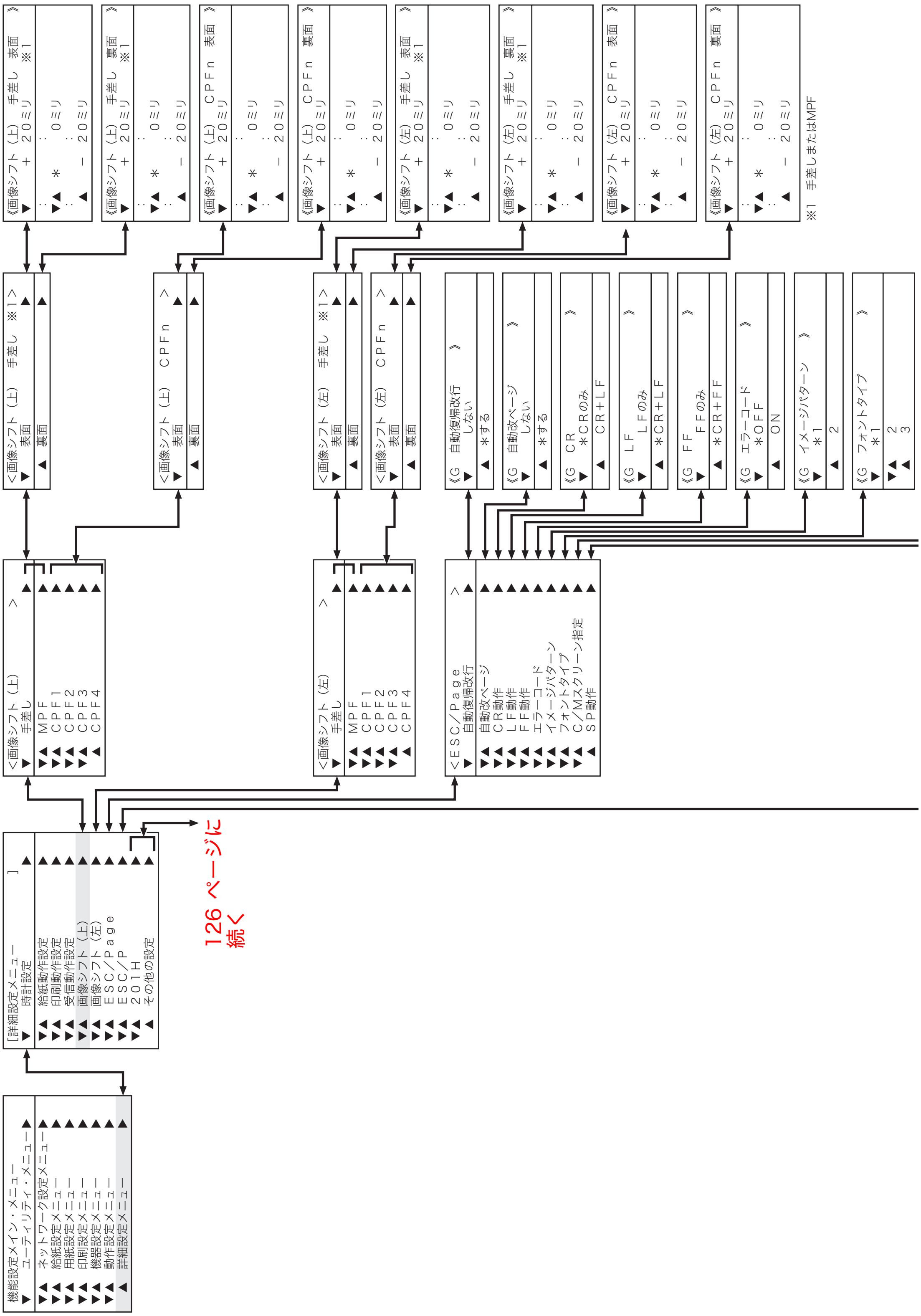


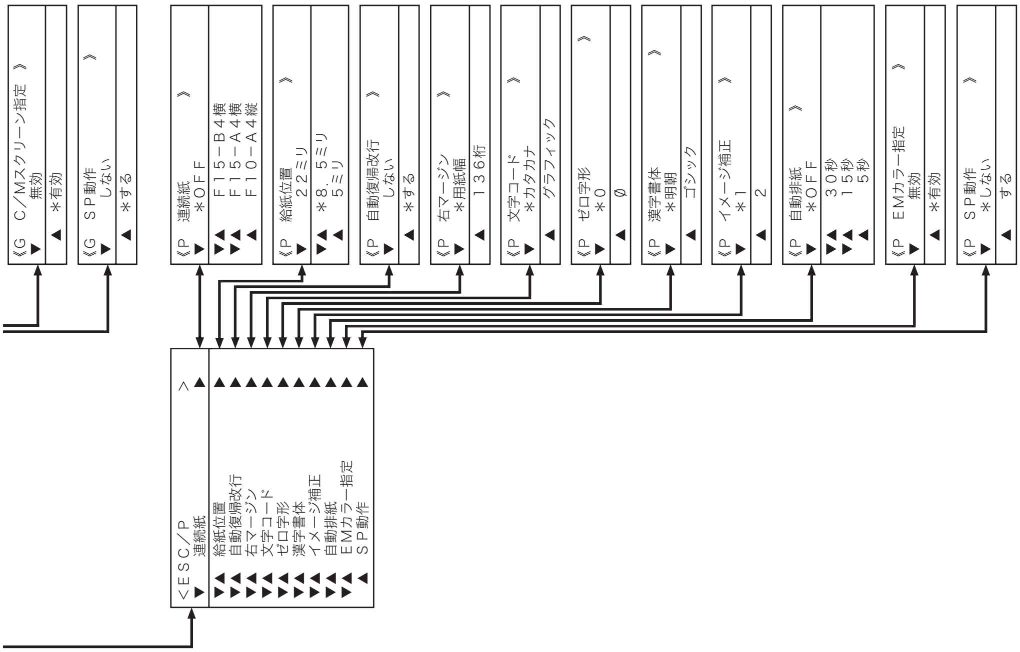
機能設定メイン・メニュー
▼ ユーティリティ・メニュー▶
▼▲ ネットワーク設定メニュー▶
▼▲ 給紙設定メニュー ▶
▼▲ 用紙設定メニュー ▶
▼▲ 印刷設定メニュー ▶
▼▲ 機器設定メニュー ▶
▼▲ 動作設定メニュー ▶
▲ 詳細設定メニュー ▶
[印刷設定メニュー]
▼ 両面印刷 ▶
▼▲ カラー／モノクロ ▶
▼▲ エコノミー ▶
▼▲ 縮小 ▶
▼▲ 印刷用紙方向 ▶
▼▲ リバース印刷 ▶
▼▲ コピー枚数 ▶
▼▲ コピーガード ▶
▲ ＩＤ印刷 ▶
＜両面印刷 ＞
▼ 印刷形態 ▶
▲ 自動片面印刷 ▶
《印刷形態 》
▼ ＊片面
▼▲ 両面 横綴じ
▲ 両面 上綴じ
《自動片面 》
▼ ＊しない
▲ する
《カラー／モノクロ 》
▼ ＊カラー
▲ モノクロ
＜エコノミー ＞
▼ トナーセーブ ▶
▼▲ エコノミー印刷 ▶
▲ エコノミー枚数 ▶
《トナーセーブ 》
▼ ９０％
：：
▼▲ １％
▲ ＊ＯＦＦ
《エコノミー印刷 》
▼ ＊しない
▲ する
《エコノミー枚数 》
▼ ２５５
：：
▼▲ ＊ ３
：：
▲ ０
《縮小 》
▼ ＊ＯＦＦ
▼▲ ８０％
▲ ６９％
《印刷用紙方向 》
▼ ＊縦（ポートレート（縦長））
▲ 横（ランドスケープ（横長））
＜リバース印字 ＞
▼ リバース印字縦 ▶
▲ リバース印字横 ▶
《リバース 縦 》
▼ ＊しない
▼▲ 縦給紙のみ
▼▲ 横給紙のみ
▲ する
《リバース 横 》
▼ ＊しない
▼▲ 縦給紙のみ
▼▲ 横給紙のみ
▲ する
《コピー枚数 》
▼ ２５５
：：
▼▲ １０
：：
▲ ＊ １
《コピーガード 》
▼ ＊しない
▼▲ パターン１
：：
▼▲ パターン１６
▲ パターンEX
《ＩＤ印刷 》
▼ ＊しない
▲ する
[機器設定メニュー]
▼ ＬＣＤ輝度調整 ▶
▼▲ 節電 ▶
▼▲ 立ち上げモード ▶
▲ ICカード種類 ▶
《ＬＣＤ輝度調整 》
▼ ＋ ８
▼▲ ＋ ７
：：
▼▲ ＊ ０
：：
▼▲ － ６
▲ － ７
＜節電 ＞
▼ 節電形態 ▶
▲ 節電時間 ▶
《節電形態 》
▼ ＊スケジュールＯＦＦ
▲ スケジュールＯＮ
《節電時間 》
▼ ２４０分
：：
▼▲ ＊ ３０分
：：
▲ １分
《立ち上げモード 》
▼ ＊カラー
▼▲ モノクロ
▲ モノクロ専用

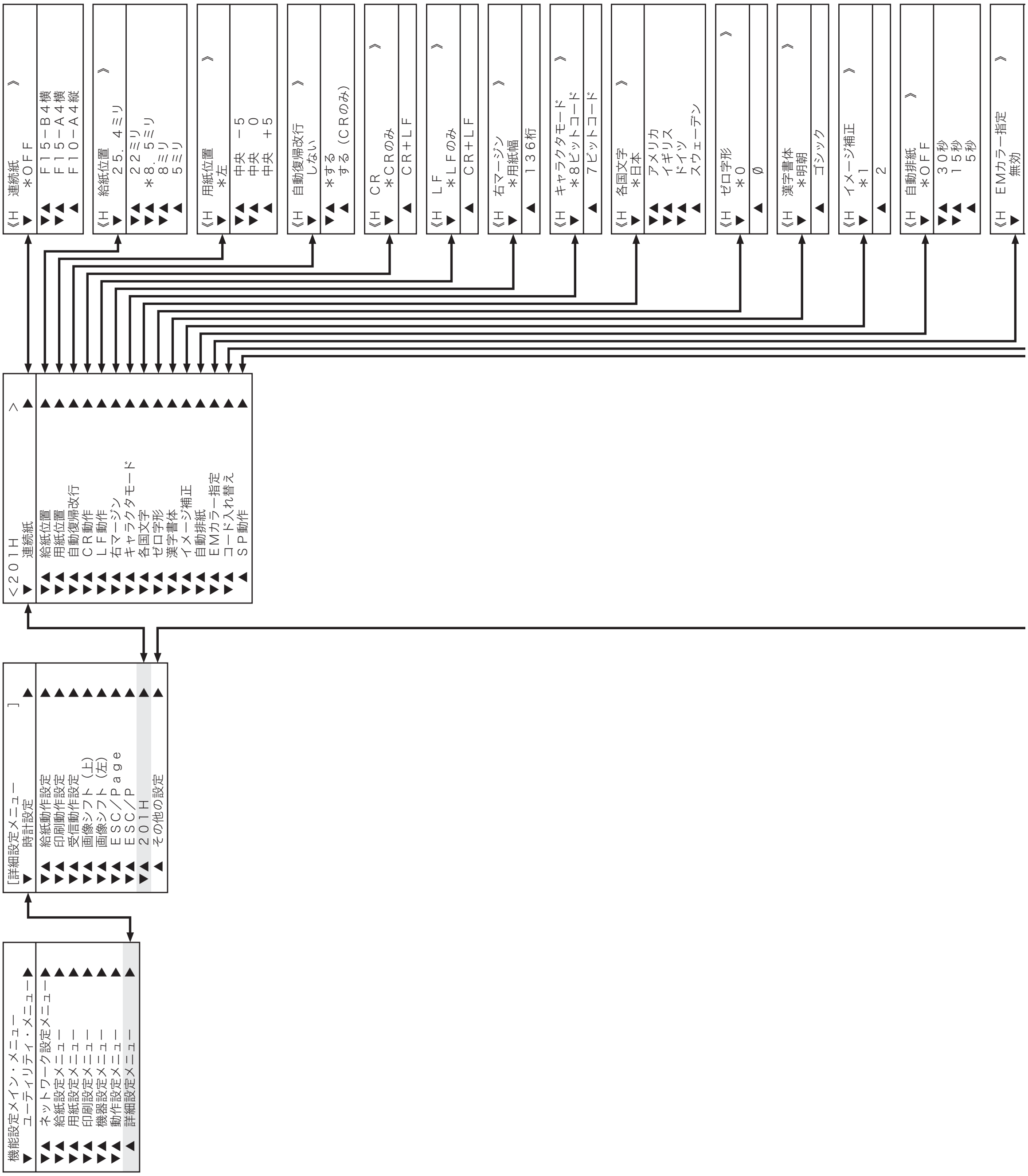


[動作設定メニュー]
▶エミュレーション
▶HDA
▶受信データのチェック
[詳細設定メニュー]
▶時計設定
▶給紙動作設定
▶印刷動作設定
▶受信動作設定
▶画像シフト（上）
▶画像シフト（左）
▶ESC／Page
▶ESC／P
▶201H
▶その他の設定
次ページに続く
《ICカード種類 》
＊FeliCa
MIFARE
I-CODE SLI
《エミュレーション 》
201H
＊ESC／P
ESC／Page
《HDA 》
＊無効
有効
《受信データチェック 》
しない
＊する
<時計設定 >
日付
時刻
時差
<給紙動作設定 >
手差し 通紙動作
MPF 通紙動作
<印刷動作設定 >
レジスト補正
濃度補正
印刷濃度
白紙節約
JAM リカバリ
MPF クリーニング
<受信動作設定 >
タイムアウト
ステータス応答
受信バッファ
《日付 》
＊2005－01－01
《時刻 》
＊23：59：59
《時差 》
＊＋9：00
《手差し 通紙動作 》
＊指定サイズ
A3
B4
A4
《MPF 通紙動作 》
＊指定サイズ
A3
B4
A4
《レジスト補正 》
しない
＊する
《濃度補正 》
しない
＊する
<印刷濃度 >
Cyan
Magenta
Yellow
Black
《白紙節約 》
しない
する
＊する（互換）
《JAM リカバリ 》
しない
＊する
《MPF クリーニング 》
＊しない
する
《タイムアウト 》
600秒
:
＊ 30秒
20秒
《ステータス応答 》
しない
＊する
《受信バッファ 》
8192KB
:
4096KB
:
32KB
＊自動割当
《印刷濃度 C 》
＋5
:
＊ 0
:
－5
《印刷濃度 M 》
＋5
:
＊ 0
:
－5
《印刷濃度 Y 》
＋5
:
＊ 0
:
－5
《印刷濃度 K 》
＋5
:
＊ 0
:
－5

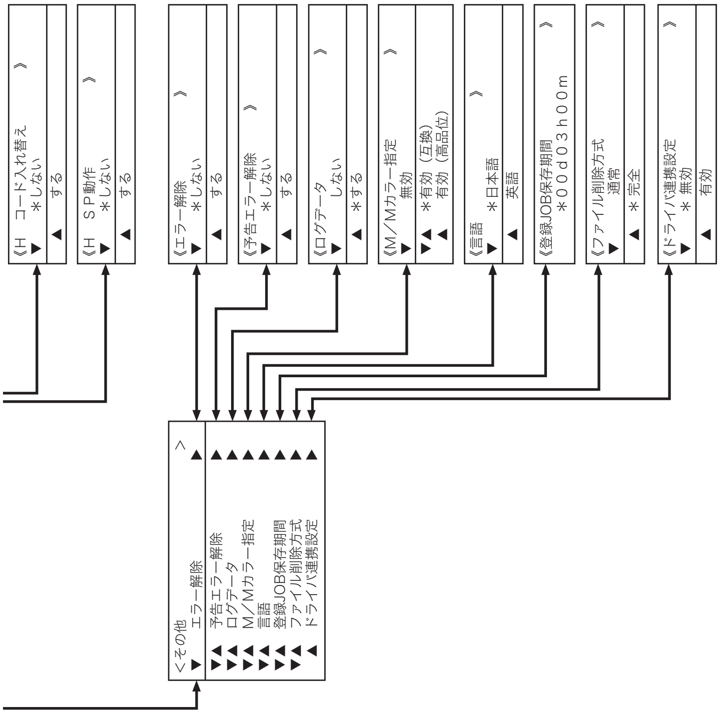
設定メニュー


機能設定メイン・メニュー
ユーティリティ・メニュー
ネットワーク設定メニュー
給紙設定メニュー
用紙設定メニュー
印刷設定メニュー
機器設定メニュー
動作設定メニュー
詳細設定メニュー
[詳細設定メニュー]
時計設定
給紙動作設定
印刷動作設定
受信動作設定
画像シフト（上）
画像シフト（左）
ESC／Page
ESC／P
201H
その他の設定
126ページに続く
<画像シフト（上） >
手差し
MPF
CPF1
CPF2
CPF3
CPF4
<画像シフト（左） >
手差し
MPF
CPF1
CPF2
CPF3
CPF4
<ESC／Page >
自動復帰改行
自動改ページ
CR動作
LF動作
FF動作
エラーコード
イメージパターン
フォントタイプ
C／Mスクリーン指定
SP動作
<画像シフト（上） 手差し ※1>
表面
裏面
<画像シフト（上） CPFn >
表面
裏面
<画像シフト（左） 手差し ※1>
表面
裏面
<画像シフト（左） CPFn >
表面
裏面
《G 自動復帰改行 》
しない
＊する
《G 自動改ページ 》
しない
＊する
《G CR 》
＊CRのみ
CR+LF
《G LF 》
LFのみ
＊CR+LF
《G FF 》
FFのみ
＊CR+FF
《G エラーコード 》
＊OFF
ON
《G イメージパターン 》
＊1
2
《G フォントタイプ 》
＊1
2
3
《画像シフト（上） 手差し 表面 ※1 》
+20ミリ
:
＊ 0ミリ
:
－20ミリ
《画像シフト（上） 手差し 裏面 ※1 》
+20ミリ
:
＊ 0ミリ
:
－20ミリ
《画像シフト（上） CPFn 表面 》
+20ミリ
:
＊ 0ミリ
:
－20ミリ
《画像シフト（上） CPFn 裏面 》
+20ミリ
:
＊ 0ミリ
:
－20ミリ
《画像シフト（左） 手差し 表面 ※1 》
+20ミリ
:
＊ 0ミリ
:
－20ミリ
《画像シフト（左） 手差し 裏面 ※1 》
+20ミリ
:
＊ 0ミリ
:
－20ミリ
《画像シフト（左） CPFn 表面 》
+20ミリ
:
＊ 0ミリ
:
－20ミリ
《画像シフト（左） CPFn 裏面 》
+20ミリ
:
＊ 0ミリ
:
－20ミリ
※1 手差しまたはMPF


《G C／Mスクリーン指定 》
無効
＊有効
《G SP動作 》
しない
＊する
《P 連続紙 》
＊OFF
F15－B4横
F15－A4横
F10－A4縦
《P 給紙位置 》
22ミリ
＊8．5ミリ
5ミリ
《P 自動復帰改行 》
しない
＊する
《P 右マージン 》
＊用紙幅
136桁
《P 文字コード 》
＊カタカナ
グラフィック
《P ゼロ字形 》
＊0
Ø
《P 漢字書体 》
＊明朝
ゴシック
《P イメージ補正 》
＊1
2
《P 自動排紙 》
＊OFF
30秒
15秒
5秒
《P EMカラー指定 》
無効
＊有効
《P SP動作 》
＊しない
する
<ESC／P >
連続紙
給紙位置
自動復帰改行
右マージン
文字コード
ゼロ字形
漢字書体
イメージ補正
自動排紙
EMカラー指定
SP動作



機能設定メイン・メニュー
ユーティリティ・メニュー
ネットワーク設定メニュー
給紙設定メニュー
用紙設定メニュー
印刷設定メニュー
機器設定メニュー
動作設定メニュー
詳細設定メニュー
[詳細設定メニュー]
時計設定
給紙動作設定
印刷動作設定
受信動作設定
画像シフト（上）
画像シフト（左）
ESC／Page
ESC／P
201H
その他の設定
<201H >
連続紙
給紙位置
用紙位置
自動復帰改行
CR動作
LF動作
右マージン
キャラクタモード
各国文字
ゼロ字形
漢字書体
イメージ補正
自動排紙
EMカラー指定
コード入れ替え
SP動作
《H 連続紙 》
*OFF
F15－B4横
F15－A4横
F10－A4縦
《H 給紙位置 》
25．4ミリ
22ミリ
*8．5ミリ
8ミリ
5ミリ
《H 用紙位置 》
*左
中央 －5
中央 0
中央 +5
《H 自動復帰改行 》
しない
*する
する（CRのみ）
《H CR 》
*CRのみ
CR+LF
《H LF 》
*LFのみ
CR+LF
《H 右マージン 》
*用紙幅
136桁
《H キャラクタモード 》
*8ビットコード
7ビットコード
《H 各国文字 》
*日本
アメリカ
イギリス
ドイツ
スウェーデン
《H ゼロ字形 》
*0
Ø
《H 漢字書体 》
*明朝
ゴシック
《H イメージ補正 》
*1
2
《H 自動排紙 》
*OFF
30秒
15秒
5秒
《H EMカラー指定 》
無効



《H　コード入れ替え》
▼ ＊しない
▲ する
《H　ＳＰ動作》
▼ ＊しない
▲ する
＜その他＞
▼ エラー解除 ▶
▼▲ 予告エラー解除 ▶
▼▲ ログデータ ▶
▼▲ M／Mカラー指定 ▶
▼▲ 言語 ▶
▼▲ 登録JOB保存期間 ▶
▼▲ ファイル削除方式 ▶
▲ ドライバ連携設定 ▶
《エラー解除》
▼ ＊しない
▲ する
《予告エラー解除》
▼ ＊しない
▲ する
《ログデータ》
▼ しない
▲ ＊する
《M／Mカラー指定》
▼ 無効
▼▲ ＊有効（互換）
▲ 有効（高品位）
《言語》
▼ ＊日本語
▲ 英語
《登録JOB保存期間》
＊００ｄ０３ｈ００ｍ
《ファイル削除方式》
▼ 通常
▲ ＊ 完全
《ドライバ連携設定》
▼ ＊ 無効
▲ 有効

付録1. 主な仕様

<table>
<tr><th colspan="3">形式
項目</th><th>N3500</th><th>N3000</th></tr>
<tr><td colspan="3">形式</td><td colspan="2">デスクトップ型</td></tr>
<tr><td colspan="3">プリント方式</td><td colspan="2">LEDヘッド＋乾式電子写真方式</td></tr>
<tr><td colspan="3">解像度</td><td colspan="2">600dpi（ドット制御技術により600×1800dpi 相当）</td></tr>
<tr><td rowspan="6">プリント速度
（コピーモード時※1）</td><td rowspan="2">普通紙
モード</td><td>モノクロ</td><td>30枚/分（A4横）、19枚/分（B4縦）、17枚/分（A3縦）</td><td>30枚/分（A4横）、19枚/分（B4縦）、17枚/分（A3縦）</td></tr>
<tr><td>カラー</td><td>24枚/分（A4横）、15枚/分（B4縦）、13枚/分（A3縦）</td><td>16枚/分（A4横）、11枚/分（B4縦）、10枚/分（A3縦）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">厚紙
モード</td><td>モノクロ</td><td rowspan="2">22枚/分（A4横）、14枚/分（B4縦）、12枚/分（A3縦）</td><td rowspan="2">16枚/分（A4横）、11枚/分（B4縦）、10枚/分（A3縦）</td></tr>
<tr><td>カラー</td></tr>
<tr><td rowspan="2">OHP
モード</td><td>モノクロ</td><td colspan="2">24枚/分（A4横）</td></tr>
<tr><td>カラー</td><td colspan="2">10枚/分（A4横）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">用紙</td><td rowspan="2">種類</td><td>普通紙／厚紙</td><td colspan="2">上段カセット／手差し給紙　：普通紙／厚紙　64～216g/m^2
下段カセット／拡張ペーパフィーダ　：普通紙／厚紙　64～157g/m^2</td></tr>
<tr><td>特殊紙</td><td colspan="2">上段カセット／手差し給紙：ラベル紙、OHPシート、官製はがき、封筒</td></tr>
<tr><td colspan="2">サイズ</td><td colspan="2">カセット給紙　：
上段カセット　A3縦、B4縦、A4横/縦、B5横、A5横、
フリー（A3～はがき、封筒、幅90～297mm
×長さ148～432mm）
下段カセット　A3縦、B4縦、A4横/縦、B5横、A5横、
フリー（幅210～297mm×長さ148～432mm）
手差し給紙　：　幅90～297mm×長さ148～1200mm</td></tr>
<tr><td rowspan="2">両面印刷</td><td colspan="2">用紙種類</td><td colspan="2">普通紙／厚紙　：　64～105g/m^2</td></tr>
<tr><td colspan="2">用紙サイズ</td><td colspan="2">A3縦、B4縦、A4横/縦、B5横、A5横、フリー（幅210～297mm×長さ148～432mm）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">給紙方式容量</td><td colspan="2">標準</td><td colspan="2">カセット給紙　：
上段カセット　普通紙　150枚（64g/m^2紙にて高さ15mm以下）
厚　紙　100枚（128g/m^2紙にて高さ15mm以下）
下段カセット　普通紙　250枚（64g/m^2紙にて高さ25mm以下）
厚　紙　150枚（128g/m^2紙にて高さ25mm以下）
手差し給紙　：　１枚</td></tr>
<tr><td colspan="2">オプション</td><td colspan="2">拡張ペーパフィーダセット：普通紙 550枚（75g/m^2紙にて高さ55mm以下）
（２台まで追加できます）　厚紙　300枚（128g/m^2紙にて高さ45mm以下）</td></tr>
<tr><td colspan="3">排紙方式：容量</td><td colspan="2">フェイスダウン：普通紙　250枚（64g/m^2紙にて）</td></tr>
<tr><td colspan="3">ウォームアップ時間※2</td><td colspan="2">約30秒（室温23℃、定格電圧時）</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">ファーストプリント時間※3</td><td>モノクロ</td><td colspan="2">約　8秒（本体上段カセット給紙、A4横、普通紙モード）</td></tr>
<tr><td>カラー</td><td colspan="2">約12秒（本体上段カセット給紙、A4横、普通紙モード）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">使用環境※4</td><td colspan="2">動作時</td><td colspan="2">温度：　10～33℃、湿度：20～80%RH（結露なきこと）</td></tr>
<tr><td colspan="2">非動作時</td><td colspan="2">温度：－5～40℃、湿度：20～80%RH（結露なきこと）※5</td></tr>
<tr><td rowspan="2">稼動音※6</td><td colspan="2">プリント時</td><td colspan="2">53dB以下</td></tr>
<tr><td colspan="2">待機時</td><td colspan="2">35dB以下</td></tr>
<tr><td colspan="3">使用電源</td><td colspan="2">AC100V±10%、50/60Hz</td></tr>
<tr><td colspan="3">消費電力※7</td><td>最大　：1200W（12.4A）以下
プリント時平均　：約560W
待機時平均　：約80W
スリープ時平均　：約10W
電源スイッチOFF時　：0W</td><td>最大　：1200W（12.4A）以下
プリント時平均　：約500W
待機時平均　：約80W
スリープ時平均　：約10W
電源スイッチOFF時　：0W</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="2">形式
項目</th><th>N3500</th><th>N3000</th></tr>
<tr><td colspan="2">外形寸法（W×D×H）</td><td colspan="2">590mm×539mm×388mm
590mm×539mm×523mm（拡張ペーパフィーダセット1段装着時）
590mm×539mm×658mm（拡張ペーパフィーダセット2段装着時）</td></tr>
<tr><td colspan="2">本体重量（消耗品を除く）</td><td colspan="2">約45kg</td></tr>
<tr><td colspan="2">妨害波規格</td><td colspan="2">VCCIクラスB情報技術装置に適合</td></tr>
<tr><td rowspan="4">消耗品※8</td><td>ドラムセット</td><td>約40,000枚
（A4横、連続印字、22℃、60%環境下）</td><td>約30,000枚
（A4横、連続印字、22℃、60%環境下）</td></tr>
<tr><td>トナーセット
（標準トナー）</td><td>約6,500枚
（A4横、平均印字率5%、連続印字、22℃、60%環境下）</td><td>約5,800枚
（A4横、平均印字率5%、連続印字、22℃、60%環境下）</td></tr>
<tr><td>トナーセット
（ハーフトナー）</td><td>約3,500枚
（A4横、平均印字率5%、連続印字、22℃、60%環境下）</td><td>約3,000枚
（A4横、平均印字率5%、連続印字、22℃、60%環境下）</td></tr>
<tr><td>廃トナーボックス</td><td>約40,000枚
（A4横、平均印字20%、連続印字、22℃、60%環境下）</td><td>約40,000枚
（A4横、平均印字20%、連続印字、22℃、60%環境下）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">定期交換部品※8</td><td>定着ユニット</td><td>約100,000枚
（A4横、連続印字、22℃、60%環境下）</td><td>約77,000枚
（A4横、連続印字、22℃、60%環境下）</td></tr>
<tr><td>転写ベルトユニット</td><td>約100,000枚
（A4横、連続印字、22℃、60%環境下）</td><td>約77,000枚
（A4横、連続印字、22℃、60%環境下）</td></tr>
<tr><td>転写ローラ（転写ベルトに同梱）</td><td>約100,000枚
（A4横、連続印字、22℃、60%環境下）</td><td>約77,000枚
（A4横、連続印字、22℃、60%環境下）</td></tr>
<tr><td colspan="2">本体耐久期間</td><td>60万枚※9または5年のいずれか早い方</td><td>48万枚※9または5年のいずれか早い方</td></tr>
<tr><td rowspan="2">インターフェイス</td><td>標準</td><td colspan="2">LANインターフェイス（100Base-TX/10Base-T）×１
USB2.0インターフェイス（Hi-Speed）※10 ×１</td></tr>
<tr><td>オプション</td><td>USB2.0ホストインターフェイス（Full-Speed）×１（外部USB機器接続用）</td><td>なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">CPU</td><td colspan="2">64bit RISC TX4938（330MHz）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">システムRAM</td><td>標準</td><td colspan="2">128MB</td></tr>
<tr><td>オプション</td><td colspan="2">128MB</td></tr>
<tr><td colspan="2">ハードディスクユニット（オプション）</td><td colspan="2">40GB</td></tr>
<tr><td colspan="2">制御コード体系</td><td colspan="2">（ESC/P・ESC/Page・201H）＋カシオ拡張コマンド</td></tr>
<tr><td colspan="2">内蔵フォント</td><td colspan="2">平成明朝体・平成角ゴシック体、欧文フォント14書体、ANK、OCR-B</td></tr>
</table>

※1 プリント速度はカセット給紙時の理論値です。印刷モードの設定によりプリント速度が遅くなる場合があります。

※2 スリープモードからのウォームアップ時間です。電源スイッチON後約35秒かかります。（ただし、「自動レジストレーション」OFF、「自動濃度調整」OFFに設定した場合です。その他の設定ではさらに時間がかかる場合があります。）

※3 給紙スタートから排紙完了までの時間。

※4 温度30℃以上は湿度70%以下でご使用ください。

※5 −5〜0℃／35〜40℃環境に、通算20日以上の放置は避けてください。

※6 本体正面にて断続的な尖頭ピーク値は除く。

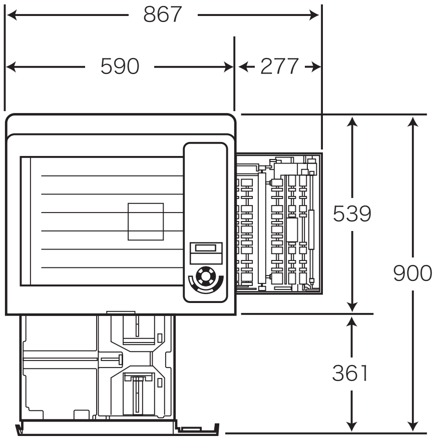
※7 消費電力はオプション未装着で、USB接続の場合です。

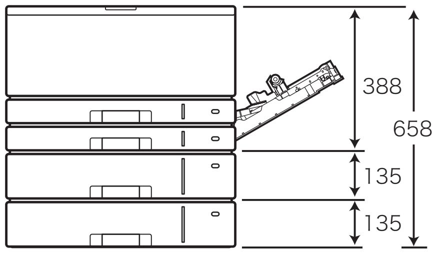
※8 消耗品および定期交換部品の交換目安は（）内の各条件でプリントした場合です。印刷内容（印字率）、用紙サイズ、用紙の種類、連続印刷枚数などのご使用条件により、交換目安より早く交換が必要になることがあります。また、1本のドラムセットに使用できるトナーセットは20本までです。

※9 A4サイズで連続印刷した場合の耐久枚数です。耐久枚数はご使用条件により変わります。2枚連続印刷を間欠して繰り返した場合は30万枚になります。

※10 コンピュータ側は、USB2.0 をサポートしたWindows Me、2000、XP、Server 2003、Vistaのみ対応しています。

外形寸法図





付録2. 用紙について

使用できる用紙について

普通紙／厚紙

一般にページプリンタ用、乾式コピー機用として販売されている上質紙、および再生紙がご使用いただけますが、より快適な印刷をするには、下表の弊社推奨用紙をご使用ください。推奨用紙以外をご使用の場合は、表内に記載されているサイズおよび使用可能坪量の範囲内の中性紙をご使用ください。

ポイント 表内のサイズや厚さの用紙でも紙質などにより紙詰まりが多発したり、画質が低下することがあります。大量の用紙をお買い求めになるときは、事前に十分テスト印刷を行い、トラブルが発生しないことをご確認ください。

サイズ	推奨用紙名		使用可能坪量（g/m^2）	
			本体下段カセット 拡張ペーパフィーダ	本体上段カセット 手差し給紙
A3	XEROX XEROX リコー 日本製紙	P紙（64g/m^2）、Ncolor209（209g/m^2） Green100（再生紙） マイペーパー しらおい（105g/m^2、128g/m^2、157g/m^2）	64 ～157	64 ～216
B4				
A4				
B5				
A5	日本製紙 リコー	しらおい（105g/m^2、128g/m^2、157g/m^2） マイペーパー		

ポイント 129 ～216g/m^2の厚紙はプリンタの紙送り方向に対してY目のものをご使用ください。用紙には裁断の方向によりY目とT目があります。印刷の際は紙種を☞厚紙（42 ページ）に設定して印刷してください。

カラー印刷用上質紙

より鮮やかなカラー印刷をするための上質紙です。
白色度・表面平滑度が高いため、本来の色に近いカラー印刷ができます。

種類	サイズ	推奨紙名（商品コード）
カラー印刷用 上質紙	A3、A4	コニカミノルタ　CF Paper（80g/m^2）

両面印刷用紙

種類	サイズ	推奨紙名（商品コード）
両面印刷用 上質紙	A3、B4、 A4、B5	XEROX　JD 紙（98g/m^2）

長尺紙

種類	サイズ	推奨紙名（商品コード）	
長尺印刷用上質紙	297 ×900mm 297 ×600mm	日本製紙	しらおい（105g/m²、128g/m²、157g/m²）
	297 ×1200mm	XEROX	長尺用紙（128g/m²）

ポイント 裁断が直角でない用紙や裁断面にバリがある用紙、および長さに対して幅が極端に狭い用紙（90×900mmなど）は斜め送りなど給紙不良の原因になりますので使用できません。

ポイント 長尺紙の使用方法、注意事項など詳細は☞ 長尺紙（47 ページ）を参照してください。

ポイント 両面印刷に使用する用紙は64～105g/m² の上質紙をご使用ください。それ以外の用紙を使用すると紙詰りが発生しやすくなります。

特殊紙

＜OHPシート＞

OHPシートは、下表の弊社指定用紙をご使用ください。また、OHPシートは、本体上段カセットまたは、手差しで給紙してください。詳しくは☞ OHPシート（41 ページ）を参照してください。

種類	サイズ（mm）	型番	給紙装置
OHPシート	A4 （210×297）	カシオ　N-OHPS 住友3M　CG-3720	本体上段カセット：50枚 手差し給紙　：１枚

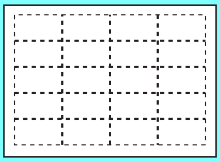
注意 OHPシートは、カシオ製N-OHPS または、住友3M製CG-3720 をご使用ください。その他のOHPシートを使用すると紙詰まりしやすくなったり、投影画像の発色が悪くなる場合があります。特にカラー複写機用やインクジェット用のOHPシートは使用できません。また、OHPシートに印刷するときはOHPモードで印刷してください。☞ OHPシート（41 ページ）

＜ラベル紙・はがき・封筒＞

ラベル紙・はがき・封筒は、下表の弊社推奨用紙をご使用ください。また、これらは本体上段カセットまたは、手差しで給紙してください。詳しくは☞ ラベル紙（42 ページ）、官製はがき（43 ページ）、封筒（44 ページ）を参照してください。

種類	サイズ（mm）	型番	給紙装置
ラベル紙	A4 （210×297）	コクヨ　LBP-A190（ノーカット品） コクヨ　LBP-A193（20面カット品）	本体上段カセット：30枚 手差し給紙　：１枚
はがき	通常 （100×148） 往復 （200×148）	官製はがき（往復はがきは折れ目のないもの）	
封筒	長形3号 （120×235） 長形4号 （90×210） 洋形1号 （120×176）	ハート（株）ケント80g/m²（白）長形3号 ハート（株）ケント80g/m²（白）長形4号 ハート（株）甲陽 洋形1号	本体上段カセット：10枚 手差し給紙　：１枚

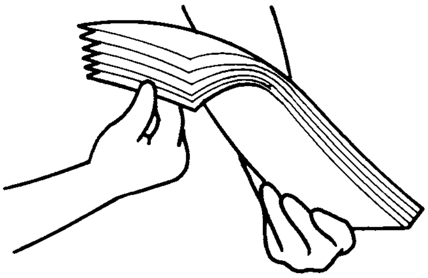
注意



切れ目が入っているラベル紙をご使用になるときは、切れ目の上（図の点線部分）に印刷しないでください。印刷中にラベルが剥がれ、プリンタ内部に貼り付いて紙詰まりや故障の原因になる場合があります。

特殊紙使用上のご注意

- ラベル紙・はがきはカールしていないものをご使用ください。
- 往復はがきは中央に折り目のないものをご使用ください。
- 特殊紙の印刷品質は、推奨している普通紙の印刷品質より劣ることがあります。
- 特殊紙に印刷するときには、複数枚が付着しないようによくさばいてください。
- 封筒はシワが発生することがあります。



用紙保管上のご注意

適切な用紙でも、保管状態が悪いと用紙が変質し、紙詰まりや画質不良の原因となります。用紙は、以下のことに注意して正しく保管してください。

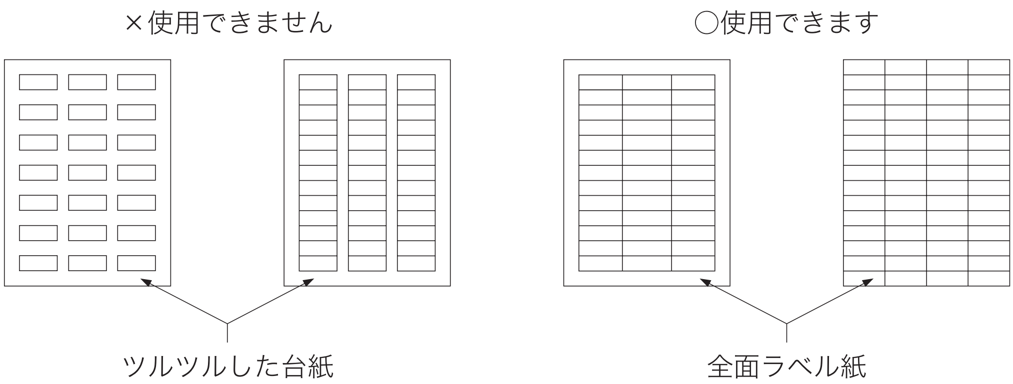
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 開封後、残りの用紙は包装してあった紙に包み、キャビネットの中や湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙は立て掛けずに平らな場所に保管してください。
- シワ、折れ、カールなどがつかないように保管してください。
- 直射日光の当たらない場所に保管してください。



使用できない用紙について

下記のような普通紙や特殊紙をお使いになると、紙詰まり・画質低下や故障などの原因となりますので使用しないでください。

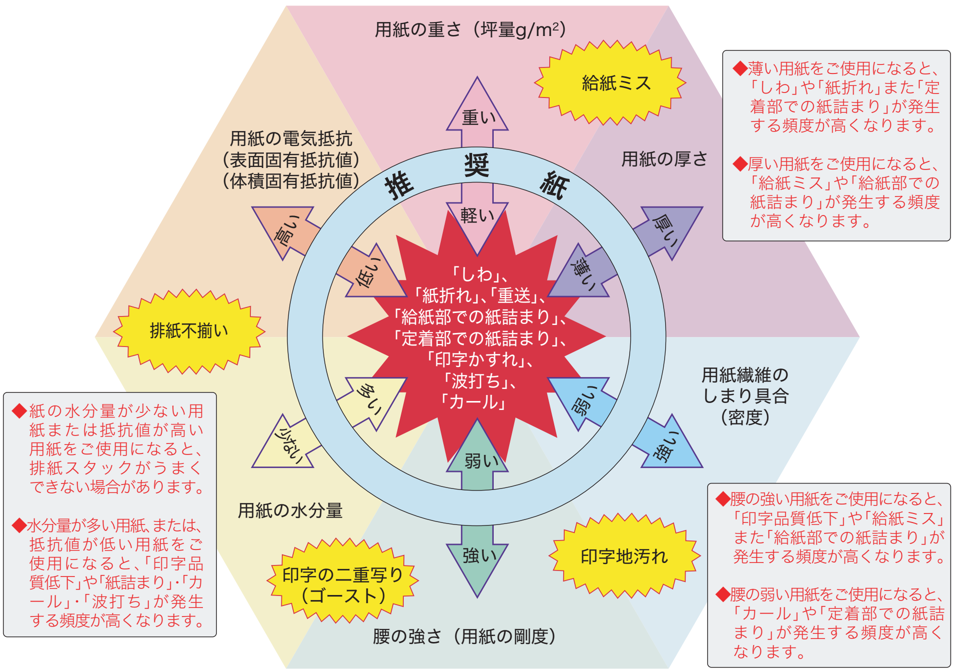
- カラーインクジェット用紙
- N-OHPS（カシオ）またはCG-3720（住友3M）以外のOHPシート
- 厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
- 本プリンタや他のプリンタで一度印刷された用紙
  （両面印刷装置による両面印刷は可）
- コピー機で印刷済みの用紙
- シワや折れ、破れのある用紙
- ミシン目のある用紙、穴あき用紙
- 湿っている用紙、濡れている用紙
- カールしている用紙、静電気で密着している用紙
- 貼り合わせた用紙、ノリのついた用紙
- 紙の表面に特殊コーティングした用紙、表面加工したカラー用紙
- 熱で変質するインクを使って印刷されている用紙、変質しやすい用紙
- 感熱用紙
- カーボン紙
- 酸性紙（酸性紙を長期間ご使用になると、ドラム表面が劣化して印刷がうすくなります。）
- ホチキス、クリップ、リボン、テープなどがついた用紙
- ざら紙や繊維質の用紙など、表面が滑らかでない用紙
- 凹凸や留め金や透明な窓のある封筒
- 台紙全体がラベルで覆われていないラベル用紙



用紙の選定と保管について

本プリンタの性能を十分に発揮するには弊社推奨用紙をご使用ください。☞ **推奨用紙一覧表（137 ページ）**
用紙には個々に様々な特性があり、それらの特性は用紙メーカー・種類・製造ロット・保存環境などにより変化します。
用紙特性と印字品質やプリンタ性能への影響について説明します。

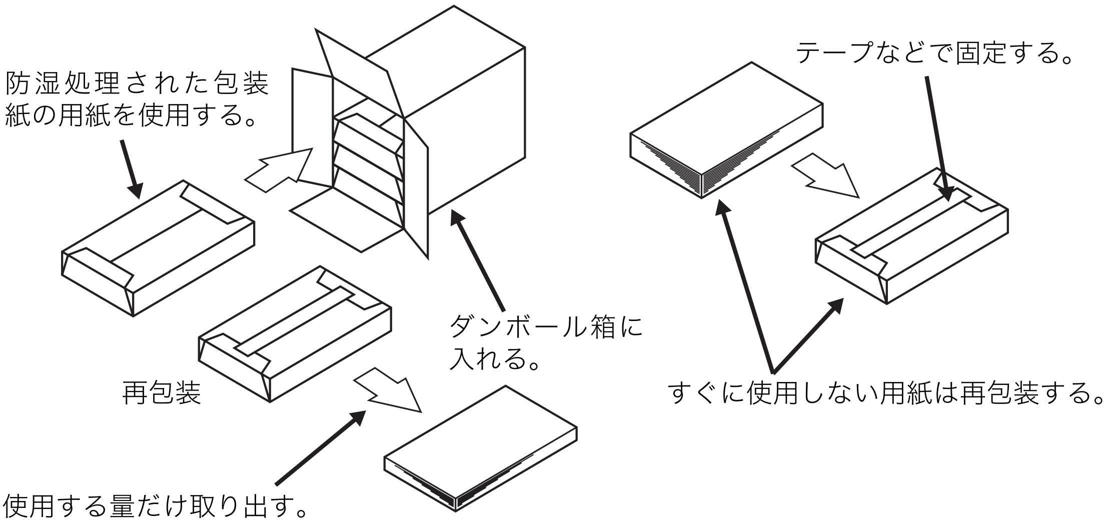
用紙の特性



用紙の保管

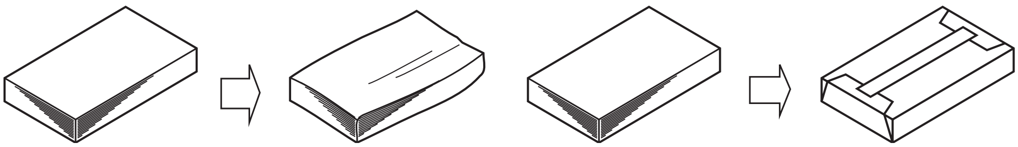
用紙特性を維持して紙詰まりの低減や印字品質を維持するため、用紙保管については下記にご注意ください

● 用紙は、購入時にパッキングされた包装紙で包装して保管してください。
● 用紙は、折れ・しわ・カールなどがつかないように、立て掛けずに水平で平らな場所に保管してください。
● 用紙は、直射日光や空調の温（冷）風の当たらない、湿気の少ない場所に保管してください。



a) 常温常湿度から高温高湿度に搬入した場合、波打ちが発生しますので、ダンボールケースのまま搬入し十分なじませてからご使用ください。

b) 常温常湿度から低温低湿度に搬入した場合は、すぐに使用しないで、十分なじませてご使用ください。



1. 用紙が乾燥したり、吸湿すると印字品質が低下することがあります。
   - 開封後、残りの用紙は包装してあった紙に包み、キャビネットの中や湿気の少ない場所に保管してください。
   - 用紙が乾燥しないように直射日光の当たらない場所に保管してください。
2. 用紙にシワ、折れ、カールなどがつくと、紙詰まりが多発したり、印字品質が低下しますので、用紙は立て掛けずに平らな場所に保管してください。

ダンボール箱の積上段数目安	
サイズ	段数
A3	7段
A4	5段
B4	5段
B5	5段
A5	4段

なじませる時間の目安		
温度差	段ボールケース単位	用紙パック単位
5℃	6時間	6時間
10℃	12時間	12時間
20℃	24時間	12時間

推奨用紙一覧表

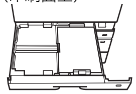
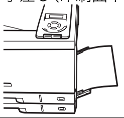
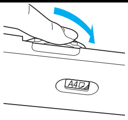
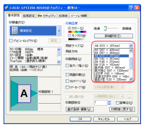
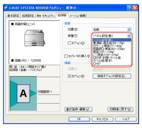
販売元	用紙名称	坪量 (g/m^2)	用紙サイズ								本体上段カセット用	本体下段カセット、拡張ペーパフィーダ用	手差し給紙用	両面印刷用
			A3	B4	A4	B5	A5	297mm 900mm	297mm 600mm	297mm 1200mm				
富士 XEROX	P紙	64	○	○	○	○					○	○	○	
	GREEN100	67	○	○	○	○					○	○	○	
	JD紙	98	○	○	○	○					○	○	○	○
	長尺用紙	128								○			○	
	Ncolor (カラー印刷用上質紙)	105	○		○						○	○	○	
リコー	マイペーパー	64	○	○	○	○	○				○	○	○	
日本製紙	しらおい	105	○	○	○	○	○				○	○	○	○
		128	○	○	○	○	○				○	○	○	
		157	○	○	○	○	○				○	○	○	
		105						○	○				○	
		128						○	○				○	
		157						○	○				○	
コニカミノルタ	CF paper (カラー印刷用上質紙)	80	○		○							○	○	○
カシオ計算機	OHPシート (N-OHPS)	–	A4								○		○	
コクヨ	ラベル紙 (LBP-A193)	–	A4（20面カット品）								○		○	
	ラベル紙 (LBP-A190)	–	A4（ノーカット品）								○		○	
郵便局	通常官製はがき	–	100 x 148（mm）								○		○	
	往復官製はがき (折れ目なし)	–	200 x 148（mm）								○		○	
ハート	甲陽 洋形1号 封筒	–	120 x 176（mm）								○		○	
	ケント80（白） 長形3号 封筒	–	120 x 235（mm）								○		○	
	ケント80（白） 長形4号 封筒	–	90 x 205（mm）								○		○	

付録

付録3. 紙種別給紙口一覧表

紙種	用紙の厚さ (g/m^2)	給紙口				両面印刷
		手差し	CPF1（本体上段）	CPF2（本体下段）	CPF3～4（拡張ペーパフィーダ）	
普通紙・再生紙	64～70	○	○	○	○	○
カラー上質紙	71～82	○	○	○	○	○
両面用上質紙	83～100	○	○	○	○	○
厚紙	101～105	○	○	○	○	○
	106～128	○	○	○	○	×
ごく厚紙	129～157	○	○	○	○	×
	158～216	○	○	×	×	×
OHP		○	○	×	×	×
はがき・封筒・ラベル紙		○	○	×	×	×
ラベル紙（厚手）		○	○	×	×	×

付録4. 用紙のセット方向と設定一覧表

用紙のセット方向		用紙サイズダイヤル	プリンタドライバの用紙サイズ設定	プリンタドライバの紙種設定	操作パネルの設定※1	
ペーパカセット（印刷面上）	手差し（印刷面下）				設定メニュー [ヨウシセッテイ] ▼ ジ ド ウヨウシサイズ ▶	
A3	A3	A3	A3 (297 × 420mm)	**普通紙・再生紙** (64～70g/m^2) **カラー上質紙** (71～82g/m^2) **両面用上質紙** (83～100g/m^2) **厚紙** (101～128g/m^2) **ごく厚紙** (129～216g/m^2)	カセット	「用紙設定」–「自動用紙サイズ」 :A3
					手差し	「用紙設定」–「手差し用紙サイズ」 :A3
B4	B4	B4	B4 (257 × 364mm)		カセット	「用紙設定」–「自動用紙サイズ」 :B4
					手差し	「用紙設定」–「手差し用紙サイズ」 :B4
A4	A4	A4R	A4R （あらかじめ「給排紙」–タブ画面で「給紙オプションの設定」–「特殊用紙サイズ追加」–「A4R」にチェックを入れてください）		カセット	「用紙設定」–「自動用紙サイズ」 :A4R
					手差し	「用紙設定」–「手差し用紙サイズ」 :A4R
A4	A4	A4▯	A4 (210 × 297mm)		カセット	「用紙設定」–「自動用紙サイズ」 :A4
					手差し	「用紙設定」–「手差し用紙サイズ」 :A4
B5	B5	B5	B5 (182 × 257mm)		カセット	「用紙設定」–「自動用紙サイズ」 :B5
					手差し	「用紙設定」–「手差し用紙サイズ」 :B5
A5	A5	A5	A5 (148 × 210mm)		カセット	「用紙設定」–「自動用紙サイズ」 :A5
					手差し	「用紙設定」–「手差し用紙サイズ」 :A5
レター	レター	Free	レター (215 × 279mm)		カセット	「用紙設定」–「Free用紙設定」–「CPF1」:フリー
					手差し	「用紙設定」–「手差し用紙サイズ」 :レター
不定形サイズ Free x y	x Free y	Free	ユーザ定義サイズ 幅x × 長さ y mm		カセット	①「用紙設定」–「ユーザ定義用紙1～8」 –「用紙名」 :任意 –「横サイズ」:x mm –「縦サイズ」:y mm –「紙種」 :普通紙、OHP、はがき / 封筒、厚紙 … ②「用紙設定」–「Free用紙設定」–「CPF1～4」:①で設定した「用紙名」
					手差し	「用紙設定」–「手差し用紙サイズ」:フリー
OHP シート A4	A4	Free	A4 (210 × 297mm)	OHP	カセット	「用紙設定」–「自動用紙サイズ」 :A4
					手差し	「用紙設定」–「手差し用紙サイズ」 :A4
官製はがき（通常）		Free	はがき (100 × 148mm)	はがき・封筒・ラベル紙	カセット	「用紙設定」–「Free用紙設定」–「CPF1」:ハガキ
					手差し	「用紙設定」–「手差し用紙サイズ」 :フリー
往復はがき （往信）	（返信）	Free	往復はがき (148 × 200mm)	はがき・封筒・ラベル紙	カセット	「用紙設定」–「Free用紙設定」–「CPF1」:Wハガキ
					手差し	「用紙設定」–「手差し用紙サイズ」:フリー
封筒（長形3・4号）		Free	長形3号 (120 × 235mm) 長形4号 (90 × 205mm)	はがき・封筒・ラベル紙	カセット	「用紙設定」–「Free用紙設定」–「CPF1」:チョウケイ3 :チョウケイ4
					手差し	「用紙設定」–「手差し用紙サイズ」:フリー
封筒（洋形1号）		Free	洋形1号 (120 × 176mm)	はがき・封筒・ラベル紙	カセット	「用紙設定」–「Free用紙設定」–「CPF1」:ヨウケイ1
					手差し	「用紙設定」–「手差し用紙サイズ」:フリー

※1　OHPシートやはがきなどに一時的に印刷する場合、「操作パネルの設定」は不要です。「用紙サイズダイアル」をセットした用紙に合わせ、プリンタドライバから「用紙サイズ」「給紙位置（カセット1～4、手差し）」「紙種」などを指定して印刷してください。
給紙口ごとの利用する紙種が決まっている場合、「操作パネルの設定」で紙種を設定し、プリンタドライバの「紙種」は「パネル設定通り」を設定して印刷してください。

※2　不定形サイズの印刷手順は ☞ **不定形サイズの用紙（49 ページ）** をご覧ください。

※3　OHPシート、官製はがき、封筒、などの特殊紙は本体上段カセット（CPF1）または手差しからのみ給紙できます。詳しくは ☞ **付録3. 紙種別給紙口一覧表（138 ページ）** をご覧ください。

※4　カシオ製OHPシート（N-OHPS）は、切り欠きを図の向きにセットしてください。

付録

付録5. プリンタを運ぶとき

近くに移動するとき

プリンタの電源スイッチを OFF にして以下の付属品類を取り外し、下記の注意事項を守って、水平にゆっくりと移動してください。

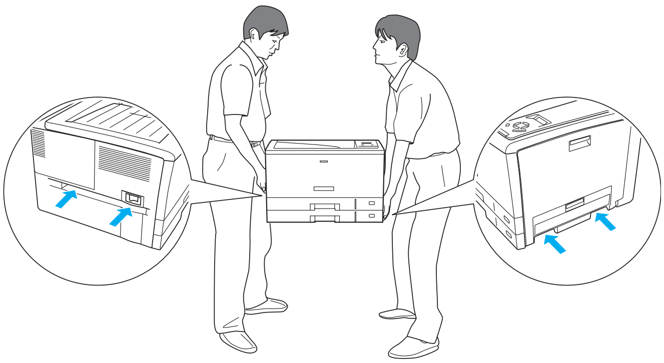
- **電源コード**
- **インターフェイスケーブル**
- **拡張ペーパフィーダ**
- **ペーパカセット内の用紙**

注 意

製品を持ち上げる際は、必ず2人以上で作業してください。
製品の重量は消耗品やオプションなしでも約45kgあります。無理な姿勢で持ち上げて腰を痛めないようご注意ください。
図のように製品の取っ手をしっかりと持って、水平に持ち上げてください。取っ手以外の場所に手をかけたり、傾けて持ち上げるとプリンタの破損および落下によるけがの恐れがあります。

プリンタをキャスター付きの台に設置するときは、必ずキャスターを固定して動かないようにしてから作業してください。
作業中に台が動くとプリンタの落下などにより、けがの原因になることがあります。

プリンタをキャスター付きの台に乗せたまま移動するときは、通路に段差がない場所を移動してください。段差でプリンタが転倒し、けがの原因になることがあります。



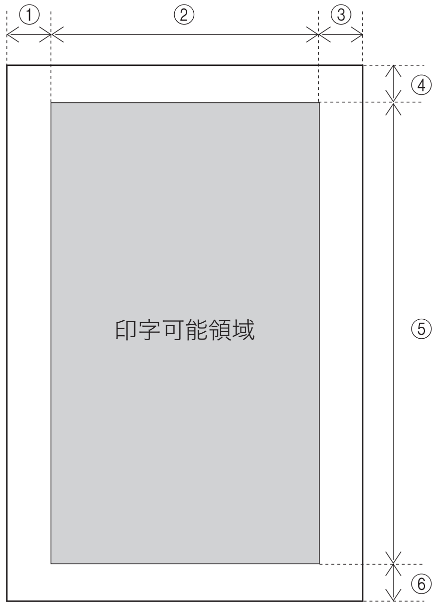
遠くに輸送するとき

プリンタを輸送する場合は、すべての付属品、消耗品、給紙装置や排紙装置などのオプション類を取り外し、梱包材や輸送用緩衝材を購入時と同じ状態に取り付けて梱包する必要があります。特にドラムセットとトナーセットは分離しないでください。ドラムセットからトナーがこぼれて周囲を汚す恐れがあります。
プリンタを輸送する場合は、お買い求めの販売店またはカスタマーコンタクトセンター（111 ページ）にご相談ください。

注意 トナーセットやドラムセットは、必ず取り外してプリンタとは別に梱包して輸送してください。トナーセットやドラムセットを取り付けたまま輸送すると、プリンタ内にトナーがこぼれてプリンタの故障の原因になります。
適切な梱包をせずに輸送した際のプリンタの故障につきましては、保証期間中でも無償修理の対象外になりますのでご注意ください。

付録6. 印字領域

各用紙サイズにおける最大印字可能領域は以下の通りです。



	①	②	③	④	⑤	⑥
A3	5.0	287	5.0	5.0	410	5.0
B4	5.0	247	5.0	5.0	354	5.0
A4	5.0	200	5.0	5.0	287	5.0
B5	5.0	172	5.0	5.0	247	5.0
A5	5.0	138	5.0	5.0	200	5.0
Letter (LT)	5.0	206	5.0	5.0	269	5.0
はがき	5.0	90	5.0	5.0	138	5.0

（単位：ドット　600dpi時）

	①	②	③	④	⑤	⑥
A3	120	6776	120	120	9680	120
B4	120	5832	120	120	8360	120
A4	120	4720	120	120	6776	120
B5	120	4060	120	120	5832	120
A5	120	3256	120	120	4720	120
Letter (LT)	120	4860	120	120	6360	120
はがき	120	2122	120	120	3256	120

（単位：ドット　300dpi時）

	①	②	③	④	⑤	⑥
A3	60	3388	60	60	4840	60
B4	60	2916	60	60	4180	60
A4	60	2360	60	60	3388	60
B5	60	2030	60	60	2916	60
A5	60	1628	60	60	2360	60
Letter (LT)	60	2430	60	60	3180	60
はがき	60	1061	60	60	1628	60

＊アプリケーションによっては上記最大印字領域まで印刷できないことがあります。

＊長尺紙（A3サイズより長い用紙）は①，③，④の余白を10mm以上、⑥の余白を20mm 以上とって印刷してください。

付録7. メモリ全般について

本プリンタは標準で128MBのメモリを内蔵しています。
優れた機能をご使用いただくためにメモリを増設することができます。

増設用メモリモジュール（オプション）

メモリの増設に、128MBの増設用メモリモジュールを１枚追加搭載することができます。（最大256MB）

品　名	型　番
増設用メモリモジュール（128MB）	N-ＳＤＲ128M

＊ 本プリンタは標準メモリ（128ＭＢ）でご使用いただけますが、より快適な印刷速度を確保するために、メモリを増設することを推奨します。また、オプション装置を接続した場合や印刷データによって、メモリを増設することで印刷速度が向上する場合があります。メモリサイズのガイドラインは以下の通りです。

		印刷書式	
片面/両面	用紙サイズ	標準設定	写真・イメージやプレゼンテーション
片面	A4	標準 （128MB）	+128MB （計 256MB）
	A3	標準 （128MB）	+128MB （計 256MB）
両面	A4	標準 （128MB）	+128MB （計 256MB）
	A3	標準 （128MB）	+128MB （計 256MB）

長尺紙を印刷する場合

		印刷書式	
片面/両面	用紙サイズ	標準設定（高速）	標準設定（高精細）
片面	長尺紙297x1200mm	標準※1 （128MB）	+128MB （計256MB）

※１　長尺紙を連続印刷する場合は 128MB（計 256MB）のメモリ追加を推奨します。

付録8. 複数のインターフェイス使用時の運用について

本プリンタは、標準で2口（LAN、USB）のインターフェイスを装備しています。

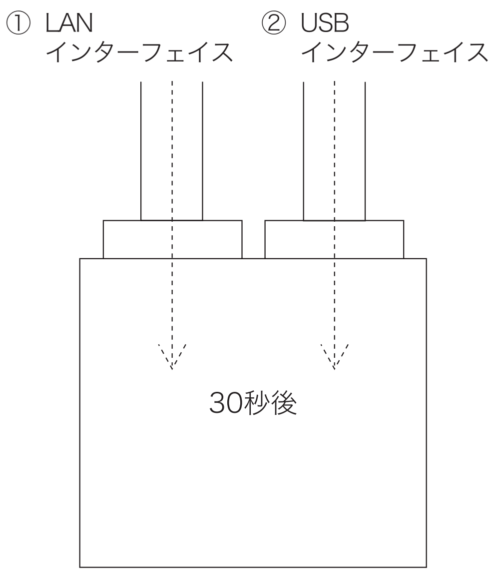
インターフェイスの自動切り替え

2 つのインターフェイスからのデータ受信を自動的に排他制御し、先に受信したインターフェイスからのデータを印刷します。

受信しているインターフェイスからの印刷が完全に終了後にタイムアウト時間を経過すれば、ほかのインターフェイスからのデータ受信が可能となります。

タイムアウト時間は操作パネルのメニュー設定「詳細設定」→「受信動作設定」→「タイムアウト」で設定できます。☞ **ハードウェアマニュアル　操作パネル編　2.4 メニュー項目一覧 8）詳細設定メニュー（50ページ）**

例）タイムアウト時間を 30 秒に設定した場合



LAN インターフェイス側①からデータを受信し、処理データがなくなり30秒間（出荷時の設定）経過した後、両方のインターフェイス①②が受信待ちになります。

付録9. 保証について

6ヶ月サービス無償保証とお願い

■ お客様へのお願い

万一の故障に関しまして、その対応をスムーズに実施するために、弊社ではお買い上げいただいたお客様の登録をさせていただいております。
大変お手数とは存じますが、ご協力の程、お願い申し上げます。

① プリンタに同梱してあります「お客様登録カード」に必要事項をご記入の上、必ず設置時に投函をお願いいいたします。
② カードが弊社に着信しだい「お客様登録」を実施し、弊社サービス部門より「保証書」を送付いたします。

保証書はプリンタご購入以後 6ヶ月間、万一の故障に際し無償にて修理をさせていただくためのものです。保証書は再発行されませんので、大切に保管していただき、修理の際にご提示願います。
当保証書がない場合は、手続き中を除き有償修理とさせていただきますのでご了承ください。
また、保証および保守・サービス・各問い合わせ窓口でのサポートは、本製品を日本国内でご使用になる場合に限らせていただきますのでご了承願います。

■ 保証規定

本機は高度な電子技術と機械技術（メカトロニクス）および万全の品質管理の下で造られた製品です。
通常のご使用において、万一故障が生じた場合は、お買い上げの日より 6ヶ月間無償修理いたします。
次の場合は無償保証期間内でも有償となり、修理に要した実費を申し受けますのでご了承ください。

(1) 誤用・乱用による故障や取り扱い不注意による故障および損傷。
(2) 火災・天災などの災害による故障および損傷。
(3) 外装を開けた場合、不適当な修理や改造およびトナー、ドラムの消耗品の改造に起因する故障、損傷。
(4) 接続している他の機器に起因する故障および損傷。
(5) ご使用中に、外装・操作パネルなどに生じたキズなどの外観上の変化。
(6) 移動および運搬によって生じた故障および損傷。
(7)「保証書」の提示がない場合、および本証に必要事項（お買い上げ日など）の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(8) 用紙、ドラムトナーセットなどの消耗品、および定期交換部品。

- 無償保証期間経過後の修理は、実費にて申し受けます。
- 修理内容などの記録は、修理伝票にかえさせていただきます。
  「保証書」は保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものであり、保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 弊社は消耗品および補修用性能部品（修理用部品）を、生産終了後5年間保有しています。

保守契約制度がありますので、カスタマーコンタクトセンターにお申し込みください。
ご不明な点などありましたら、お客様のご相談窓口として☞**カスタマーコンタクトセンター(111 ページ)**をご利用ください。

付録10. 使用済みコンピュータ・プリンタ・情報通信機器の回収再資源化について

カシオ計算機はご使用済みとなりました事業系コンピュータ、プリンタおよび情報通信機器の回収・再資源化を有償にて行っております。
回収お申し込み方法など詳しくは下記ホームページをご覧ください。

http://www.casio.co.jp/csr/env/recycle/pc.html

索引

カシオ計算機株式会社

国内営業統轄部　システム企画部　MSP企画室

〒151-8543　東京都渋谷区本町1ー6ー2

電話 03-5334-4638

西日本地区	電話 06-6243-2100
中部地区	電話 052-324-2135
カシオ情報機器　北海道地区	電話 011-221-7891
カシオ情報機器　東北地区	電話 022-718-0650
カシオ情報機器　中国地区	電話 082-239-1500
カシオ情報機器　四国地区	電話 087-864-3025
カシオ情報機器　九州地区	電話 092-475-3939
カスタマーコンタクトセンター	市内通話料でOK ナビダイヤル 0570-066044
インターネット・ホームページ	http://casio.jp/

SPEEDIA N3000シリーズ

かんたん操作マニュアル

2007年 4月 3日　第6版発行

カシオ計算機株式会社
カシオ電子工業株式会社

ENERGY STAR

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

ちきゅうにやさしい

低電力モード消費電力　10W
リサイクル設計
トナー容器引取ルート確立

エコマーク認定番号
第03122009号

CASIO®

SPEEDIA N3000シリーズ
かんたん操作マニュアル

T-908PC
再生紙使用　MA0704-D